

令和7年度 上尾の教育

夢を育み 未来を創る 上尾の教育



上尾市教育委員会

「夢を育み 未来を創る 上尾の教育」の実現を目指して

令和7年度は、「第3期上尾市教育振興基本計画」の最終年度となります。基本理念として掲げております「夢を育み 未来を創る 上尾の教育」の下、今年度も、市民の負託に応え、最大の成果をあげられるよう様々な施策に取り組み、3つの基本方針である「生きる力を育む」、「絆を育む」、「学ぶ喜びを育む」の実現を目指し取り組んでまいりますので、市民の皆様のご理解ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

特に学校教育においては、いじめの根絶を図る各種施策や各学校に設置したスペシャルサポートルーム(SSR)を活用した不登校対策の推進、休日の部活動のAGEO地域クラブへの着実な移行、「上尾市学校施設更新計画実施計画」に基づく「新しい時代の学びにふさわしい学校づくり」などに積極的に取り組んで参ります。

また、スポーツ健康都市宣言にふさわしいイベント等の実施やスポーツ施設の環境整備などに引き続き取り組み、市民の皆様が身近にスポーツや健康づくりを楽しめるまちづくりを推進してまいります。さらに、上尾市の知の拠点でもある図書館本館のリニューアルに向けた更新計画の推進、自然学習館で展開している「上尾の摘田、畑作道具の展示」等の一層の充実を図り、上尾の文化や歴史などを身近に感じていただける施策等も進めてまいります。

今年度も、学校や家庭、地域、多くの関係者の方々と共に「チーム上尾教育」として、上尾の教育の発展のため全力を注ぎ、上尾市民の笑顔のために、また未来への責任を果たすため、教育の振興を図ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

上尾市教育委員会教育長 西 倉 剛

目 次

第 1 章 教育行政・教育財政

1 教育委員会教育長及び委員	2	6 令和 6 年度教育委員会委員の主な活動.....	20
2 歴代の教育長及び教育委員会委員	2	7 教育予算	22
3 教育委員会の組織と事務分掌	4	8 教育費決算	26
4 上尾市教育振興基本計画	6		
5 教育委員会 会議	14		

第 2 章 学校教育

令和 7 年度教育委員会紹介パネル	31	5 学校保健活動の充実	57
1 学校教育の指導の重点	32	6 学校安全活動の充実	58
2 魅力ある学校づくり	38	7 学校における食育の充実	59
3 教職員の資質の向上	52	8 教育費支援の充実	65
4 教育相談の充実	55	9 学校施設の整備	68

第 3 章 生涯学習・文化芸術・文化財

1 生涯学習の推進	73	4 文化財の保護・伝統文化の継承	76
2 人権教育の推進	74	5 公民館事業の充実	82
3 文化・芸術の振興	75	6 図書館事業の充実	94

第 4 章 生涯スポーツ・レクリエーション活動

1 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進	101
2 スポーツ・レクリエーション施設の整備	103

〔 統計等資料 〕

市内学校一覧	111
学校別在籍児童生徒数・学級数	114
上尾市児童・生徒数推移	116
上尾市小中学校年度別整備面積推移グラフ	117
学校別在籍児童生徒数・学級数推計	118
中学校卒業後の進路	120
教職員の状況	120

第1章

教育行政・教育財政



1 教育委員会教育長及び委員



教 育 長
西 倉 剛



教育長職務代理者
小 池 智 司
※R7.10.1 より教育長職務代理者



委 員
谷 島 大



委 員
矢 野 誠 二



委 員
岩 鉄 由 美



委 員
湯 本 華 奈 子
(R7.10.1 -)



委 員
内 田 み どり
(R6.10.1 - R7.9.30)
※R6.10.1 より教育長職務代理者

※ 上尾市教育委員会は、多様化する教育に対するニーズに多角的視点をもつて的確に応えていくため、教育長と5人の委員により組織され、教育、学術及び文化に関する事項について、基本的な方針などを決定します。

2 歴代の教育長及び教育委員会委員

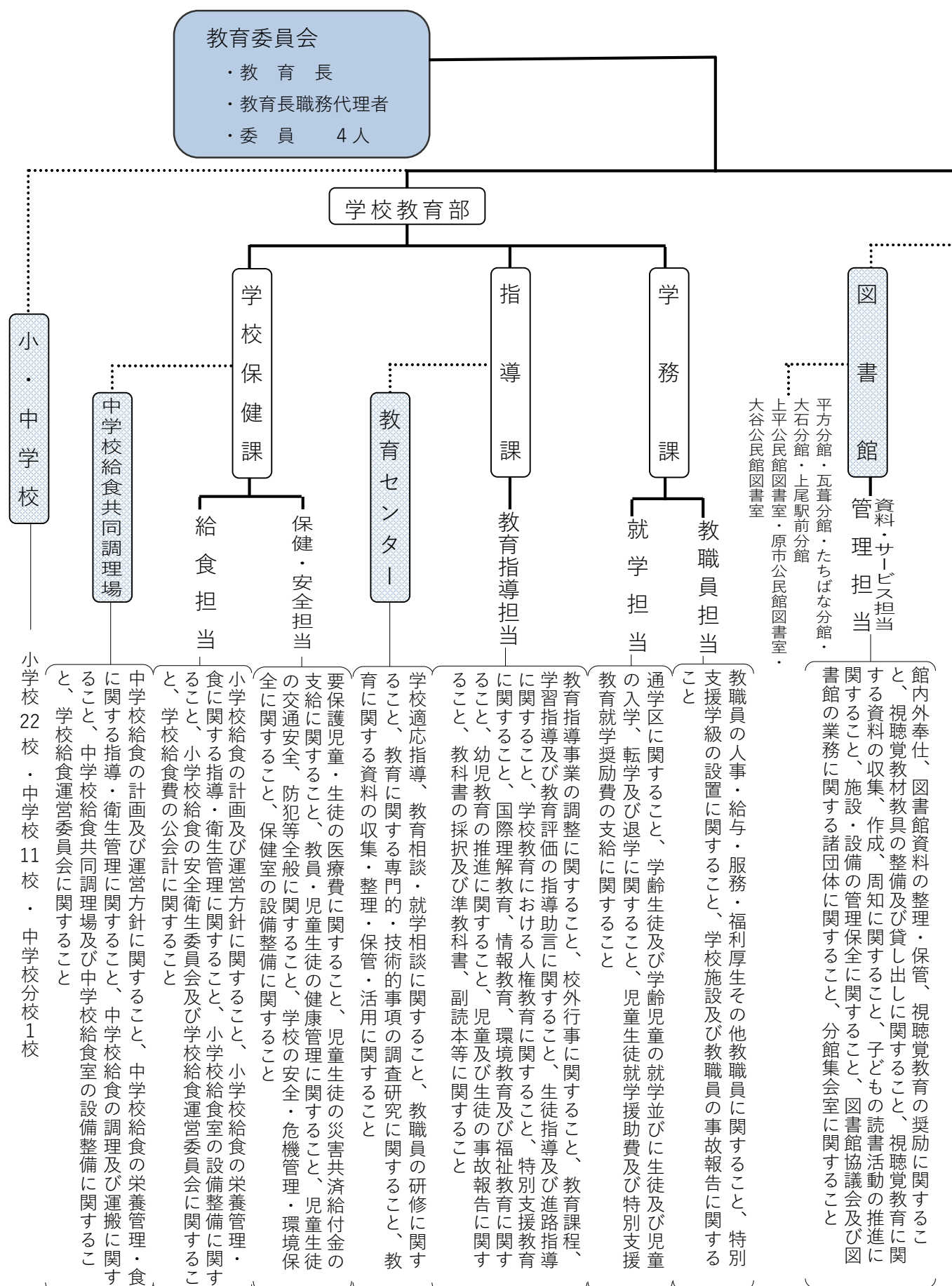
(1) 歴代の教育長

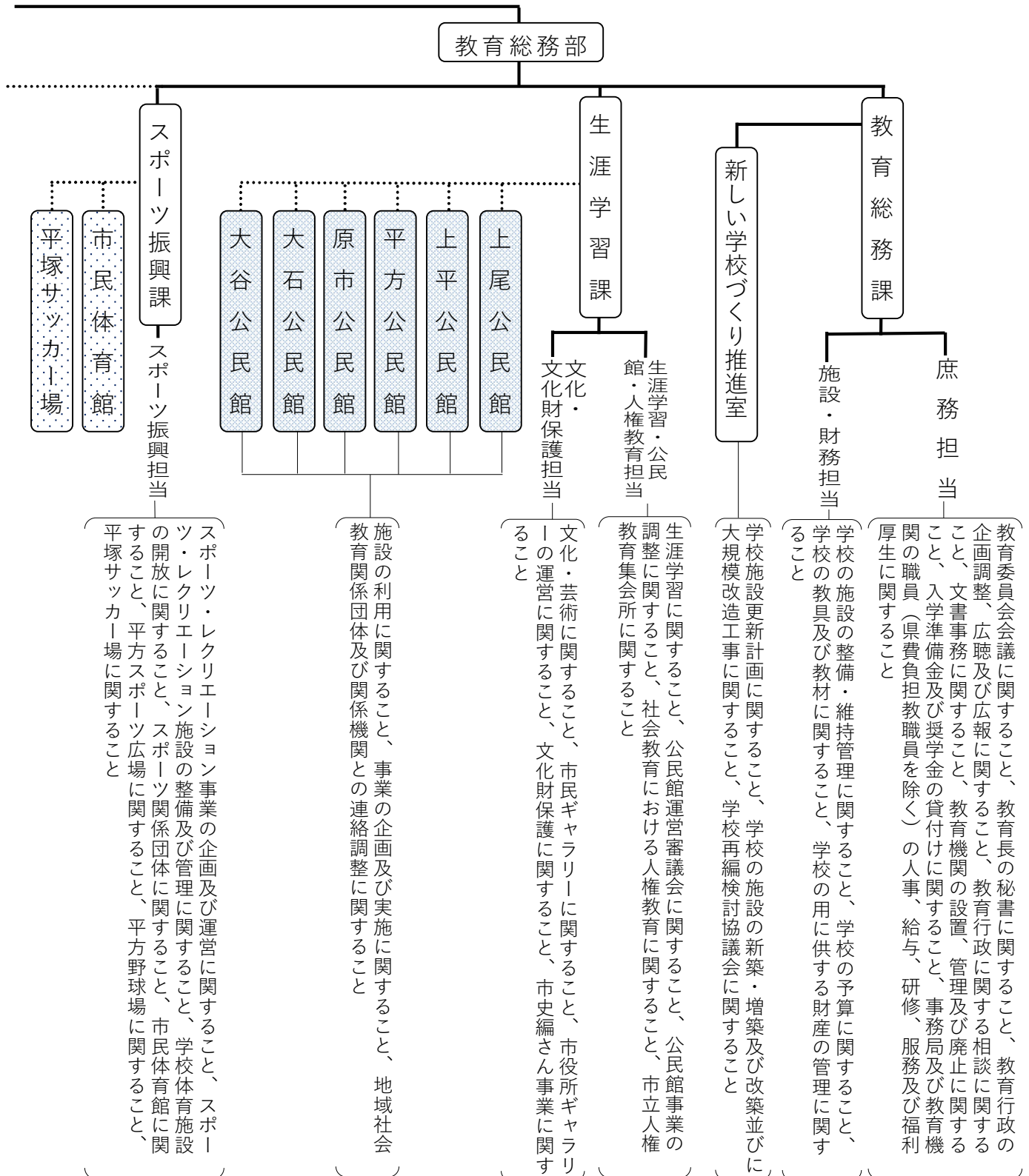
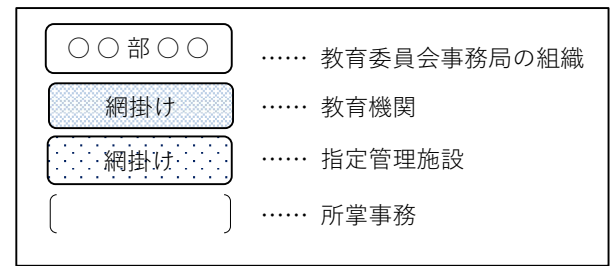
氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
関根 宗次	S30.1.18	S31.9.30	小林 弘	S51.10.1	S61.5.31
北西 隆蔵	S31.10.1	S32.3.31	大河内 博	S61.7.1	S62.6.2
鈴木 利長	S32.4.5	S35.4.1	宮内 哲夫	S62.11.2	H10.9.30
藤倉 薫	S35.4.2	S41.3.31	浅見 勲	H10.10.1	H18.9.30
小林 栄次郎	S41.4.2	S45.9.30	岡野 栄二	H18.10.2	H28.3.31
倉林 嘉四郎	S45.10.1	S49.4.19	池野 和己	H28.4.1	R4.3.31
関 小平	S49.10.1	S51.6.30	西倉 剛(現職)	R4.4.1	

(2) 歴代の教育委員会委員 【地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）施行後】

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
北西 隆蔵	S30.1.1	S31.9.30	横井 真雄	S58.11.20	S62.11.19
山根 良朔	S30.1.1	S31.9.30	北西 兵造	S59.10.1	H1.9.30
水野 利吉	S35.10.1	S39.9.30	小松 義昭	S59.10.1	S63.9.30
関根 宗次	S30.1.18	S31.9.30	大河内 博	S61.7.1	S62.6.2
藤倉 弥平	S30.12.31	S32.3.31	宮内 哲夫	S62.11.2	H10.9.30
山田 良助	S30.12.31	S39.9.30	畑 巖	S62.11.20	H3.11.19
新井 賢哉	S30.12.31	S32.3.31	小澤 照雄	S63.10.1	H4.9.30
細野 順作	S31.10.1	S32.3.31	谷川 恵哉	H1.10.1	H8.9.30
岡田 孝次郎	S32.4.5	S35.9.30	三澤 重雄	H1.10.25	H13.10.24
石井 正衛	S32.4.5	S34.12.3	佐野 基代江	H3.11.20	H7.11.19
八木 武一	S32.4.5	S35.10.25	宇高 良哲	H4.10.1	H8.9.30
鈴木 利長	S32.4.5	S35.4.1	新井 安子	H7.11.20	H11.11.19
榎本 英治	S35.4.5	S44.9.30	永島 道二	H8.10.1	H12.9.30
藤倉 薫	S35.4.2	S41.3.31	青木 恒夫	H8.10.1	H19.10.11
黒須喜代松（瓦葺）	S35.12.24	S38.9.30	浅見 勲	H10.10.1	H18.9.30
市村 賢作	S38.10.1	S42.9.30	井上 礼子	H11.11.20	H15.11.19
	S46.11.20	S50.11.19	野原 利安	H12.10.1	H16.9.30
鎌田 文三	S39.10.1	S43.9.30	岸井 幸弘	H13.10.25	H21.10.24
関根 政	S39.10.1	S43.5.31	野本 昭代	H15.11.20	H19.11.19
小林 栄次郎	S41.4.2	S45.9.30	野澤 治雄	H16.10.1	H24.9.30
和気 寛道	S42.11.20	S46.11.19	河合 悦子	H19.12.25	H24.9.30
大室 晴一	S43.7.15	S47.9.30	本田 直子	H19.11.20	H27.11.19
鈴木 平八郎	S43.10.1	S59.9.30	岡野 栄二	H18.10.1	H28.3.31
河原塚 福司	S44.10.1	S46.10.21	吉田 るみ子	H24.10.1	H28.9.30
倉林 嘉四郎	S45.10.1	S49.4.19	甲原 裕子	H21.10.1	H29.9.30
篠田 菊之助	S46.10.25	S48.9.30	岡田 栄一	H24.10.1	H30.9.30
平川 欣典	S47.10.1	S51.9.30	細野 宏道	H21.10.25	R3.3.31
松本 ハツ	S48.10.25	S56.10.24	中野 住衣	H27.11.20	R4.3.31
関 小平	S49.10.1	S51.6.30	大塚 崇行	H28.10.1	R6.9.30
沖 種郎	S50.11.20	S54.11.19	内田 みどり	H29.10.1	R7.9.30
榎本 吉英	S51.10.1	S55.9.30	小池 智司（現職）	H30.10.1	
小林 弘	S51.10.1	S61.5.31	谷島 大（現職）	R3.4.1	
田島 尚	S54.11.20	S58.11.19	矢野 誠二（現職）	R4.4.1	
秋山 衛	S55.10.1	S59.9.30	岩鉄 由美（現職）	R6.10.1	
榎本 進	S56.10.25	H1.10.24	湯本 華奈子（現職）	R7.10.1	

3 教育委員会の組織と事務分掌





4 上尾市教育振興基本計画

(1) 基本計画の策定の趣旨

上尾市教育委員会では、平成 23(2011)年に、本市における教育の振興のための施策に関する基本的な計画として、計画期間を平成 23(2011)年度から平成 27(2015)年度までの5年間とした第1期上尾市教育振興基本計画を策定し、上尾の教育の発展に取り組みました。平成 28(2016)年度以降も第1期の計画を継承し、第2期上尾市教育振興基本計画として令和 2(2020)年度まで、「夢・感動教育 あげお」を基本理念とし、3つの基本方針、7つの基本目標を定め、更なる上尾の教育の発展に取り組んでいるところであります。

上尾市教育委員会では、第2期計画の計画期間である平成 28(2016)年度から令和 2(2020)年度までの5年間、この計画に基づき、「夢・感動教育 あげお」の実現を目指し、「グローバル化に対応する教育の充実のため ALT の活用など小中9年間を見通した英語教育の推進」、「小中学校の普通教室・特別教室・体育館への整備が完了した無線 LAN 環境、ICT 機器を活用した ICT 教育の推進」、「アップスマイルサポーターの配置など特別支援教育の充実」、「上尾市学校給食食物アレルギー対応方針の策定」、「いじめ根絶に向けた取組の充実」、「スクール・ソーシャル・ワーカーの活用や相談体制の充実など不登校対策の実施」、「スポーツ推進計画の策定」、「生涯学習基本計画の策定」など、教育の振興のための様々な取組を推進してきました。

少子高齢化の進展、人口減少、グローバル化や技術革新、今まで経験したことのない未曾有の災害や世界規模の感染症の拡大など、昨日までの日常が翌日には全く変わってしまうほど、目まぐるしく、劇的に変化しています。一方で多様化する社会において、自分と違う価値観、立場、様々な考えを許容し認め合う、継続的な発展も求められています。そのような状況でも、生き抜く力を、また未来を見据えて発展させること、多様性を認め、今起こっていないことを想像し、生き抜いていく、未来を拓いていけるような人材を上尾市は育てて行きたいと考えます。

このため、第1期、第2期で推進してきた計画を継承し、令和 3(2021)年度を計画初年度とする第3期の上尾市教育振興基本計画を策定しました。本計画では、これまでの本市の教育を継承発展させるよう基本理念として、「夢を育み 未来を創る 上尾の教育」を掲げ、3つの基本方針「生きる力を育む」、「絆を育む」、「学ぶ喜びを育む」のもと、市民の皆様がそれぞれの大きな夢を育み、それぞれの未来を創造していく施策を実施してまいります。

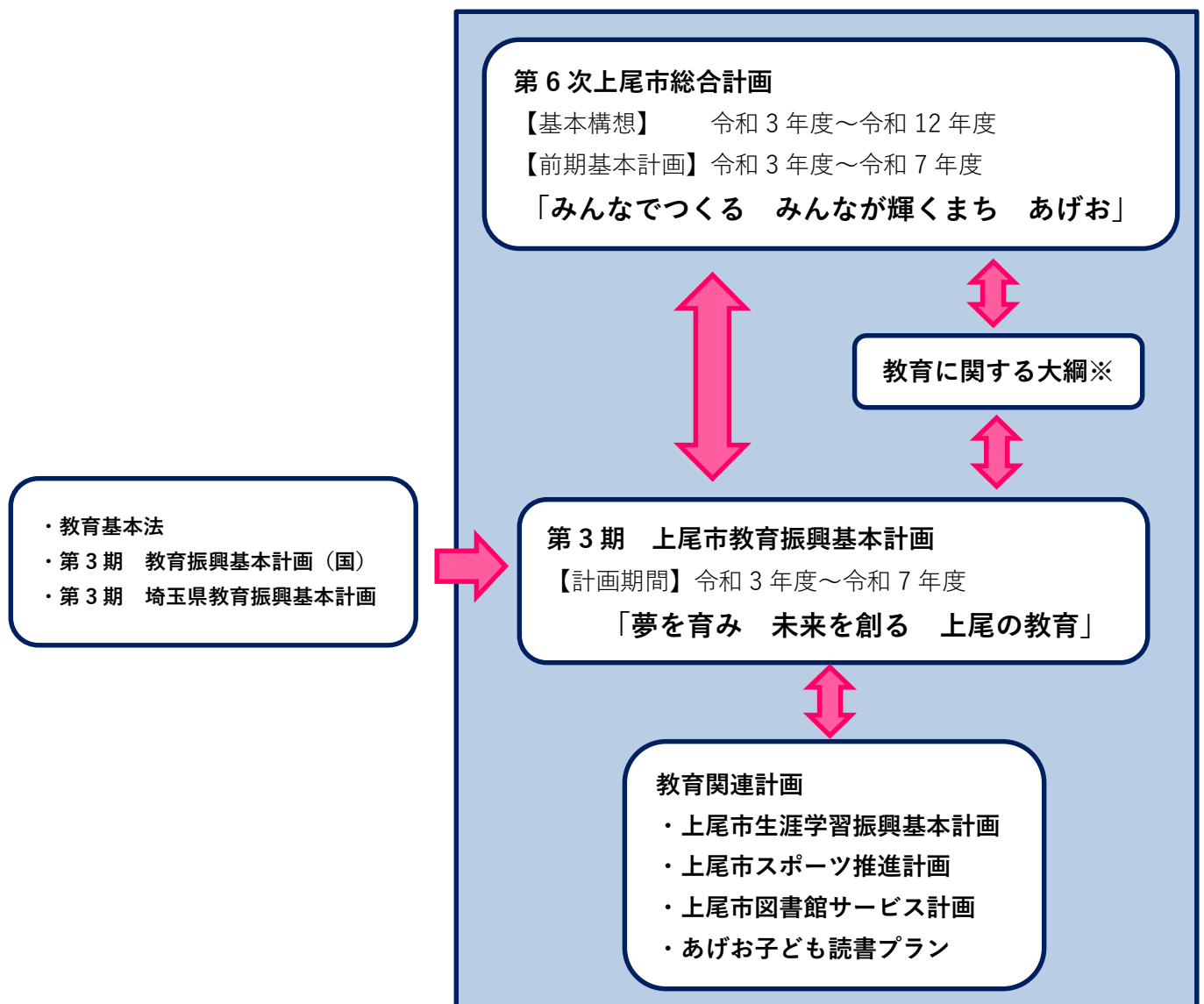
教育委員会をはじめ、学校や家庭、地域、多くの関係者の方々と共に「チーム上尾教育」として、「夢を育み 未来を創る 上尾の教育」の実現に向けて、教育の振興を図ってまいります。

（２）上尾市教育振興基本計画の位置付け

本計画は、教育基本法第 17 条第 2 項の規定に基づき、平成 30(2018)年 6 月に策定された国の第 3 期教育振興基本計画（平成 30(2018)年度から令和 4(2022)年度）及び令和元(2019)年 7 月に策定された第 3 期埼玉県教育振興基本計画（平成 31(2019)年度から令和 5(2023)年度）を参酌し、本市の実情に応じた教育の振興のための施策を総合的かつ計画的に推進するために定める基本的な計画です。

また、本計画は「第 6 次上尾市総合計画」に示す上尾市の将来都市像「みんなでつくる みんなが輝くまち あげお」を実現するための教育分野における計画であり、本市の教育関連計画においては、最上位に位置付けられます。

上尾市教育委員会は、本計画に基づき年度ごとに重点施策を策定し、事業に取り組みます。



※「教育に関する大綱」とは、市長が総合教育会議において教育委員会と協議・調整を尽くし、教育に関する目標や施策の根本的な方針として定めるものです。

（3）上尾市における教育の基本的な考え方

■基本理念

上尾市では、平成23(2011)年度から、第1期計画で掲げた「夢・感動教育 あげお」の基本理念を第2期計画でも継承し、教育の振興に取り組んできました。

この基本理念は、第1期計画において、おおむね10年先を見通した基本理念としたことから、第3期計画では、第1期、第2期の理念を継承し新たな「夢を育み 未来を創る 上尾の教育」を基本理念に掲げ、教育の振興に取り組んでいきます。

夢を育み 未来を創る 上尾の教育

夢を育み

急速に進展する社会において、将来に明るい希望を抱き、しっかりとした志を持って自己実現を目指すことのできる、知・徳・体の調和のとれた人間を育成する教育を実践します。

未来を創る

一人一人が社会の変化に主体的に向き合い、多種多様なつながりの中で、互いの価値観を認め、互いを尊重しながら、よりよい社会や豊かな人生を築き上げていくことのできる人間を育成する教育を実践します。

■基本方針

基本理念「夢を育み 未来を創る 上尾の教育」の実現のため、本市の教育が目指す基本的な考え方として、次の3つの基本方針を定めます。

生きる力を育む

先の見えない変化の激しい時代を生き抜くため、自分の良さや可能性を認識するとともに、他者を価値ある存在として尊重し、知・徳・体の調和を図りつつ、公共の精神、感謝する心などを尊び、社会の一員として柔軟かつ的確に対応できる、自ら学び、考える、生きる力を育むことが重要です。

絆を育む

人口減少や少子高齢化の進展、国や地域を超えて世界的な結びつきが強くなっていく時代を生き抜くために、学校や家庭、地域、行政はもとより、企業や大学、関係団体など社会全体が連携・協働して一体となって取り組むことが必要です。郷土への愛着と誇りを大切に、より良い社会をつくっていくためには、一人一人が、教育に対する関心を高め、主体的に教育に参画し、市民の絆を育むことが重要です。

学ぶ喜びを育む

学ぶことは、人々に楽しさや満足感、達成感などの喜びを与えてくれます。学ぶことによって得た喜びは、学び続けることへのきっかけとなり、人々の能力を向上させ、人生を豊かにします。また、一人一人が学んだことを社会に生かすことで、社会全体の発展につながります。全ての市民がいつでも、どこでも学ぶことができ、笑顔いっぱいの社会の実現を目指し、学ぶ喜びを育むことが重要です。

■目標と施策

上尾市の教育の基本理念及び基本方針を踏まえて、令和 3（2021）年度から令和 7（2025）年度の 5 年間をとおして実施する施策の目標や方向性などを示すものとして、10 の目標を定めました。ⅠからⅩまでの目標のもとに、30 の施策と 98 の主な取組を設定し様々な事業に取り組んでまいります。

Ⅰ 確かな学力の育成

創意工夫を生かして子供たちの確かな学力を育成します。

施策 1 創意工夫を生かした教育指導の実施

- 1 確かな学力の定着と学力向上の推進
- 2 魅力ある学校づくりの推進

施策 2 各学校種間の連携や小中一貫に向けた教育の推進

- 1 小中一貫を見据えた教育課程の編成
- 2 各学校種間の協力と連携の推進

施策 3 ICT 教育の推進

- 1 ICT 機器を使用した新たな授業の創造
- 2 教職員の ICT 活用研修の充実

Ⅱ 豊かな心の育成

公共の精神、他者を思いやる気持ちや感謝する心など子供たちの豊かな心を育成します。いじめや不登校、非行・問題行動の防止などの課題に取り組めます。

施策1 豊かな心を育む教育の推進

- 1 道徳教育の充実
- 2 特別活動・部活動の充実
- 3 体験活動の充実
- 4 読書活動の推進
- 5 ボランティア・福祉教育の充実

施策2 生徒指導の充実

- 1 生徒指導体制の充実
- 2 総合的な不登校対策の推進
- 3 いじめ・暴力行為防止対策の推進
- 4 非行・問題行動防止対策の推進

施策3 人権教育の推進

- 1 人権教育推進体制の充実
- 2 人権感覚育成プログラムの活用
- 3 人権教育研修の充実
- 4 啓発活動の推進

Ⅲ 健やかな体の育成

健康の保持・増進や体力向上などにより、健やかな体を育成します。

施策1 児童生徒の体力向上

- 1 体育授業の充実
- 2 児童生徒の体力の向上
- 3 生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現する資質の育成
- 4 持続可能な運動部活動の運営

施策2 学校保健の充実

- 1 保健教育の推進
- 2 保健管理の推進
- 3 学校保健組織活動の推進

施策3 食育の推進・学校給食の充実

- 1 食に関する指導の充実
- 2 学校給食の充実
- 3 学校給食の衛生管理の徹底

Ⅳ 自立する力の育成

社会や環境の変化に主体的に対応できる自立する力を育成します。

施策1 キャリア教育の充実

- 1 キャリア教育の推進
- 2 中学校での進路指導体制の充実

V 多様なニーズに対応した教育の推進

障害のある子供の学習環境の整備を計画的に進めるとともに、「多様な学びの場」の充実を図るなど、障害のある子供への支援・指導の充実を図ります。

施策 1 特別支援教育の推進

- 1 特別支援教育体制の充実
- 2 特別支援学校教諭免許状の取得促進
- 3 インクルーシブ教育の推進

施策 2 学校教育相談の充実

- 1 教育相談体制の充実
- 2 学校適応指導教室の充実
- 3 就学相談の充実
- 4 学校・教育センターの連携推進

施策 3 就学支援の充実

- 1 進学に対する支援
- 2 就学に対する援助

施策 4 グローバル化に対応する教育の推進

- 1 伝統文化を尊重する教育の推進
- 2 外国語教育の推進
- 3 持続可能な循環型社会の実現のための教育の推進
- 4 日本語指導が必要な児童生徒への教育支援

VI 質の高い学校教育のための環境の充実

子供たちの教育環境を整備・充実するとともに、教職員の資質向上を図り、質の高い学校教育を推進します。

また、子供たちを災害・犯罪から守るための安全対策を講じます。

施策 1 教職員の資質・能力の向上

- 1 教職員の研修の充実
- 2 人事評価制度の活用
- 3 教職員のサービスの厳正と事故防止の徹底
- 4 教職員の健康管理・メンタルヘルスの推進

施策 2 学校経営の改善・充実

- 1 学校評価の活用
- 2 特色ある教育課程の編成・実施
- 3 コミュニティ・スクールの充実
- 4 学校における働き方改革の推進

施策 3 学校環境の整備・充実

- 1 施設老朽化対策の推進
- 2 学校図書館図書・教材の整備・充実

施策4 学校安全の推進

- 1 生活安全・防犯教育の推進
- 2 交通安全教育の推進
- 3 防災教育の推進
- 4 学校安全管理の徹底
- 5 通学路安全対策の推進
- 6 地域ぐるみの学校安全体制の整備

VII 家庭・地域の教育力の向上

社会全体で教育に取り組む気運を高め、コミュニティ・スクールや学校応援団など、学校・家庭・地域が一体となった教育を推進します。

施策1 学校・家庭・地域が連携した教育活動の推進

- 1 「学校応援団」の活動の充実
- 2 コミュニティ・スクールの充実
- 3 PTA 活動の活性化の推進
- 4 学校・家庭・地域・関係機関の連携推進

施策2 家庭教育の充実

- 1 家庭教育推進活動の実施
- 2 親の学習の推進

施策3 幼児教育の充実

- 1 幼児教育推進協議会の充実
- 2 幼・保・小連携合同研修会の推進

VIII 生涯にわたる学びの推進

市民一人一人が自己の人格を磨き、豊かな暮らしを送ることのできる生涯学習社会の実現のために、すべての市民がどのような状況下でも、個人の望む学びを継続できるよう、市民の生涯学習活動に対し、様々な角度から支援を行う体制を整備していきます。

施策1 学び合い、共に支える社会の実現

- 1 生涯学習機会の提供
- 2 地域住民の交流促進
- 3 生涯学習指導者・ボランティアの育成
- 4 人権教育の推進

施策2 生涯学習の「場」と「推進体制」の整備

- 1 生涯学習推進体制の整備
- 2 生涯学習活動の支援
- 3 生涯学習環境の整備

施策 3 未来へ向けた持続可能な生涯学習

- 1 情報メディアとの連携
- 2 産学官民の連携
- 3 未来へつなぐ

施策 4 図書館運営の充実

- 1 基本的機能の充実
- 2 多様なニーズに応えるサービスの提供
- 3 市民の学びと活動を支援
- 4 時代に合わせた環境の整備

IX 文化芸術の振興

多様な文化芸術活動を支援するとともに、貴重な文化財の保存・活用に取り組めます。

施策 1 文化芸術の振興

- 1 文化芸術活動の推進
- 2 文化芸術活動の場の充実

施策 2 文化財の保護

- 1 文化財の調査と指定・登録及び保存
- 2 歴史資料の収集・保存
- 3 無形民俗文化財の継承と活動支援
- 4 文化財・歴史資料の活用
- 5 「上尾の摘田・畑作用具」の保存・活用

X 健康で活力に満ちたスポーツ活動の推進

生涯にわたり心身ともに健康で活力に満ちた生活を営むため、スポーツ・レクリエーションに親しむことができる機会と場の提供に取り組めます。

施策 1 誰もがスポーツを楽しめる環境の充実

- 1 スポーツ施設の整備と効率的な管理運営
- 2 学校開放施設の整備

施策 2 誰もがスポーツを楽しめる機会の充実

- 1 各種スポーツ大会の開催
- 2 スポーツにふれあう機会の創出
- 3 「観るスポーツ」の機会の提供
- 4 スポーツ情報の提供
- 5 共生社会の実現

施策 3 地域におけるスポーツ活動の活性化の推進

- 1 スポーツ推進委員活動の充実
- 2 スポーツ指導者の育成支援
- 3 スポーツ団体の活動支援

5 教育委員会 会議

（１）令和６年度 教育委員会会議の開催状況

定例会・臨時会	開催日時		場 所	出席 委員数
令和６年４月定例会	令和６年４月２３日（火）	15:30～17:05	上尾市役所 教育委員室	６人
令和６年５月定例会	令和６年５月２３日（木）	9:30～11:24	上尾市役所 教育委員室	６人
令和６年第２回臨時会	令和６年６月１２日（水）	17:30～17:39	上尾市役所 教育委員室	６人
令和６年６月定例会	令和６年６月２５日（火）	9:00～9:38	上尾市役所 教育委員室	５人
令和６年７月定例会	令和６年７月２３日（火）	9:00～10:08	上尾市役所 教育委員室	６人
令和６年第３回臨時会	令和６年８月６日（火）	9:30～14:54	上尾市役所 教育委員室	６人
令和６年８月定例会	令和６年８月２１日（水）	9:30～10:29	上尾市役所 教育委員室	６人
令和６年９月定例会	令和６年９月２７日（金）	9:30～11:35	上尾市役所 教育委員室	６人
令和６年第４回臨時会	令和６年１０月１日（火）	11:40～11:46	上尾市役所 教育委員室	６人
令和６年１０月定例会	令和６年１０月２４日（木）	9:30～10:44	上尾市役所 教育委員室	６人
令和６年１１月定例会	令和６年１１月２１日（木）	9:00～10:29	上尾市役所 教育委員室	６人
令和６年１２月定例会	令和６年１２月２５日（水）	9:30～10:10	上尾市役所 教育委員室	６人
令和７年１月定例会	令和７年１月２８日（火）	9:00～10:02	上尾市役所 教育委員室	６人
令和７年第１回臨時会	令和７年２月４日（火）	9:30～10:28	上尾市役所 教育委員室	６人
令和７年２月定例会	令和７年２月２０日（木）	9:30～11:05	上尾市役所 教育委員室	６人
令和７年３月定例会	令和７年３月２４日（月）	13:00～15:07	上尾市役所 教育委員室	６人

(2) 令和 6 年度 教育委員会議決案件

議案番号	議 案 名	採決 結果	議決 番号	議決 年月日
議案第 26 号	上尾市教育委員会行政文書管理規程の制定について	全員一致 原案可決	議 決 第 26 号	令和 6 年 4 月 23 日
議案第 27 号	上尾市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議 決 第 27 号	
議案第 28 号	上尾市いじめ問題調査委員会委員の委嘱について	全員一致 原案可決	議 決 第 28 号	
議案第 29 号	上尾市幼児教育推進協議会委員の任命について	全員一致 原案可決	議 決 第 29 号	
議案第 30 号	上尾市学校給食運営委員会委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議 決 第 30 号	
議案第 31 号	上尾市における部活動の地域移行に向けた基本方針の策定について	全員一致 原案可決	議 決 第 31 号	令和 6 年 5 月 23 日
議案第 32 号	上尾市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議 決 第 32 号	
議案第 33 号	上尾市公民館運営審議会委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議 決 第 33 号	
議案第 34 号	上尾市人権教育推進協議会委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議 決 第 34 号	
議案第 35 号	上尾市立中学校部活動地域移行推進協議会委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議 決 第 35 号	
議案第 36 号	請願に係る審査請求に対する裁決について	全員一致 原案可決	議 決 第 36 号	
議案第 37 号	職員の処分に係る審査請求に対する裁決について	全員一致 原案可決	議 決 第 37 号	
議案第 38 号	いじめ重大事態対応マニュアルの改訂に係る審査請求に対する裁決について	全員一致 原案可決	議 決 第 38 号	
議案第 39 号	令和 6 年度上尾市一般会計補正予算に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議 決 第 39 号	
議案第 40 号	令和 6 年度途中教職員人事異動に係る内申について	全員一致 原案可決	議 決 第 40 号	令和 6 年 6 月 12 日
議案第 41 号	令和 6 年度途中教職員人事異動に係る内申について	全員一致 原案可決	議 決 第 41 号	

議案番号	議 案 名	採決 結果	議決 番号	議決 年月日
議案第42号	上尾市立平方北小学校再編検討協議会委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議 決 第42号	令和6年 6月25日
議案第43号	上尾市社会教育委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議 決 第43号	
議案第44号	上尾市立人権教育集会所運営委員会委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議 決 第44号	
議案第45号	上尾市図書館協議会委員の任命について	全員一致 原案可決	議 決 第45号	
議案第46号	上尾市就学支援委員会委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議 決 第46号	
議案第47号	上尾市不登校対策推進委員会委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議 決 第47号	
議案第48号	上尾市立人権教育集会所運営委員会委員の委嘱について	全員一致 原案可決	議 決 第48号	令和6年 7月23日
議案第49号	上尾市立小・中学校通学区区域審議会委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議 決 第49号	
議案第50号	上尾市幼児教育推進協議会委員の任命について	全員一致 原案可決	議 決 第50号	
議案第51号	教育委員会事務局等職員の懲戒処分について	全員一致 原案可決	議 決 第51号	
議案第52号	令和7年度使用中学校教科用図書の採択について	全員一致 原案可決	議 決 第52号	令和6年 8月6日
議案第53号	上尾市図書館本館更新方針の策定について	全員一致 原案可決	議 決 第53号	令和6年 8月21日
議案第54号	上尾市立小・中学校通学区区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致 原案可決	議 決 第54号	
議案第55号	令和5年度上尾市一般会計歳入歳出決算の認定に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議 決 第55号	
議案第56号	令和6年度上尾市一般会計補正予算に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議 決 第56号	
議案第57号	令和7年度当初教職員人事異動方針について	全員一致 原案可決	議 決 第57号	令和6年 9月27日
議案第58号	上尾市平塚サッカー場管理規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致 原案可決	議 決 第58号	
議案第59号	上尾市学校運営協議会委員の任命について	全員一致 原案可決	議 決 第59号	
議案第60号	上尾市スポーツ推進審議会委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議 決 第60号	令和6年 10月24日

議案番号	議 案 名	採決 結果	議決 番 号	議決 年月日
議案第 61 号	令和 7 年度当初給食調理員人事異動方針について	全員一致 原案可決	議 決 第 61 号	令和 6 年 11 月 21 日
議案第 62 号	令和 6 年度教育に関する事務の管理および執行の状況について	全員一致 原案可決	議 決 第 62 号	
議案第 63 号	行政文書非公開決定処分に係る審査請求に対する裁決について	全員一致 原案可決	議 決 第 63 号	
議案第 64 号	令和 6 年度上尾市一般会計補正予算に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議 決 第 64 号	
議案第 65 号	上尾市教育委員会の所管する行政手続等における情報通信の技術の利用に関する規則の制定について	全員一致 原案可決	議 決 第 65 号	令和 6 年 12 月 25 日
議案第 1 号	上尾市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致 原案可決	議 決 第 1 号	令和 7 年 1 月 28 日
議案第 2 号	上尾市学校給食施設基本計画の策定について	全員一致 原案可決	議 決 第 2 号	
議案第 3 号	令和 6 年度上尾市一般会計補正予算に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議 決 第 3 号	令和 7 年 2 月 4 日
議案第 4 号	令和 7 年度上尾市一般会計予算に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議 決 第 4 号	
議案第 5 号	上尾市学校給食実施条例の制定に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議 決 第 5 号	
議案第 6 号	財産の取得に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議 決 第 6 号	
議案第 7 号	財産の取得に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議 決 第 7 号	
議案第 8 号	令和 7 年度上尾市立小・中学校教育指導基本方針の策定について	全員一致 原案可決	議 決 第 8 号	令和 7 年 2 月 20 日
議案第 9 号	上尾市学校給食実施規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致 原案可決	議 決 第 9 号	
議案第 10 号	県費負担教職員の任免その他の進退に係る内申について	全員一致 原案可決	議 決 第 10 号	
議案第 11 号	令和 7 年度当初教職員人事異動に係る内申について	全員一致 原案可決	議 決 第 11 号	

議案番号	議 案 名	採決 結果	議 決 番 号	議決 年月日
議案第12号	令和7年度上尾市教育行政重点施策の策定について	全員一致 原案可決	議 決 第12号	令和7年 3月24日
議案第13号	今後の上尾市立学校の水泳授業の基本方針の策定について	全員一致 原案可決	議 決 第13号	
議案第14号	上尾市立小・中学校管理規則等の一部を改正する規則の制定について	全員一致 原案可決	議 決 第14号	
議案第15号	上尾市立人権教育集会所管理規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致 原案可決	議 決 第15号	
議案第16号	上尾市立公民館管理規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致 原案可決	議 決 第16号	
議案第17号	上尾市教育委員会事務局及び教育機関の職員の勤務時間等の特例に関する規程の一部を改正する訓令の制定について	全員一致 原案可決	議 決 第17号	
議案第18号	上尾市学校運営協議会委員の任命について	全員一致 原案可決	議 決 第18号	
議案第19号	公文書非公開決定処分に係る審査請求に対する裁決について	全員一致 原案可決	議 決 第19号	
議案第20号	教育委員会事務局及び市立教育機関の職員に係る令和7年度当初人事異動について	全員一致 原案可決	議 決 第20号	
議案第21号	上尾市学校給食実施条例施行規則の制定について	全員一致 原案可決	議 決 第21号	
議案第22号	上尾市教育委員会の権限に属する事務の決裁に関する規程の一部を改正する訓令の制定について	全員一致 原案可決	議 決 第22号	



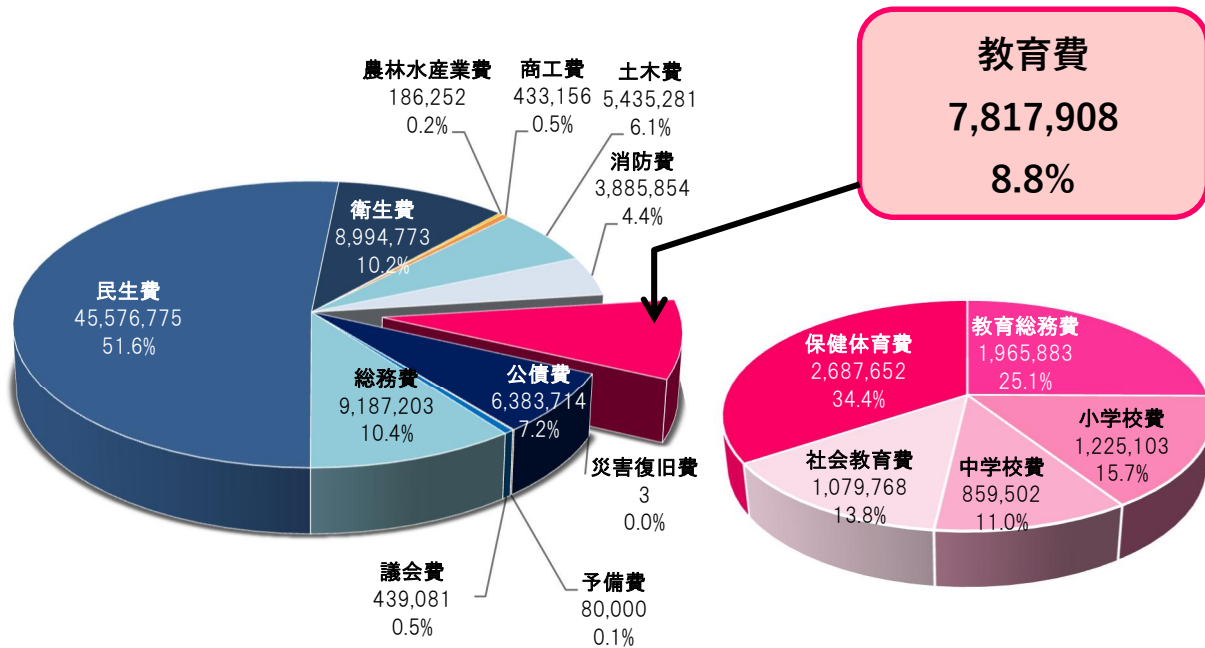
6 令和6年度教育委員会委員の主な活動

月 日	件 名	場 所
令和6年4月1日	令和6年度新採用・転入教職員等着任式	上尾小学校
4月8日	市立小・中学校入学式	各小・中学校
4月23日	教育委員会4月定例会	上尾市役所
4月30日	上尾・桶川・伊奈教育委員会連絡協議会総会	伊奈町内
5月15日	埼玉県南部地区教育委員会連合会定期総会	上尾市役所
5月23日	教育委員会5月定例会	上尾市役所
5月23日	埼玉縣市町村教育委員会連合会総会	羽生市産業文化ホール
5月31日	関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会	茨城県古河市
6月12日	教育委員会第2回臨時会	上尾市役所
6月25日	教育委員会6月定例会	上尾市役所
6月27日	市町村教育委員会研究協議会	オンライン
6月29日	あげおdeからだ元気フェスタ	市民体育館
7月16日	埼玉縣市町村教育委員会教育委員研究協議会	埼玉会館
7月23日	教育委員会7月定例会	上尾市役所
7月23日	総合教育会議	上尾市役所
7月23日	中学校吹奏楽演奏会	上尾市文化センター
8月6日	教育委員会第3回臨時会	上尾市役所
8月21日	教育委員会8月定例会	上尾市役所
9月27日	教育委員会9月定例会	上尾市役所
10月1日	教育委員会第4回臨時会	上尾市役所
10月13日	市民体育祭	上尾運動公園
10月24日	教育委員会10月定例会	上尾市役所
10月29日	委嘱学習指導研究発表会	尾山台小学校、 大石中学校、東中学校
11月5日	委嘱学習指導研究発表会	平方東小学校、 大谷中学校
11月13日	上尾市小・中学校音楽会	上尾市文化センター
11月17日	上尾シティハーフマラソン大会	上尾運動公園
11月21日	教育委員会11月定例会	上尾市役所
11月22日	委嘱学習指導研究発表会	原市南小学校、 芝川小学校
11月27日	委嘱学習指導研究発表会	上平北小学校、 大石小学校

月 日	件 名	場 所
12 月 2 日	市議会 12 月定例会	上尾市役所
12 月 3 日	民間スイミングスクールを活用した水泳授業視察	埼玉スウィンスイミングクラブ桶川西口校
12 月 4 日	民間スイミングスクールを活用した水泳授業視察	コナミスポーツクラブ北上尾
12 月 25 日	教育委員会 12 月定例会	上尾市役所
12 月 26 日	上尾市いじめ防止子供サミット	富士見小学校
令和 7 年 1 月 12 日	上尾市二十歳のつどい	上尾市文化センター
1 月 16 日	市町村教育委員会研究協議会	オンライン、上尾市役所
1 月 28 日	教育委員会 1 月定例会、総合教育会議	上尾市役所
1 月 29 日	委嘱学習指導研究発表会	東小学校、上平中学校
2 月 4 日	教育委員会第 1 回臨時会	上尾市役所
2 月 6 日	上尾・桶川・伊奈教育委員会連絡協議会研修会	富士見小学校
2 月 9 日	上尾市民駅伝競走大会	上尾運動公園
2 月 20 日	教育委員会 2 月定例会	上尾市役所
3 月 14 日	中学校卒業証書授与式	各中学校
3 月 24 日	小学校卒業証書授与式、教育委員会 3 月定例会	各小学校、上尾市役所

7 教育予算

令和7年度 上尾市一般会計予算（当初） [単位：千円]



（1）令和7年度 上尾市一般会計歳出予算（当初） 【目的別】 （単位：千円）

	令和7年度		令和6年度		比較増減 (C)	増減率 (%)
	予算額 (A)	構成比(%)	予算額 (B)	構成比(%)	〔(A) - (B)〕	〔(C) / (B) * 100〕 (%)
議 会 費	439,081	0.5	436,384	0.6	2,697	0.6
総 務 費	9,187,203	10.4	7,753,801	9.8	1,433,402	18.5
民 生 費	45,576,775	51.6	40,736,883	51.6	4,839,892	11.9
衛 生 費	8,994,773	10.2	7,160,134	9.1	1,834,639	25.6
農 林 水 産 業 費	186,252	0.2	168,959	0.2	17,293	10.2
商 工 費	433,156	0.5	423,974	0.5	9,182	2.2
土 木 費	5,435,281	6.1	4,906,649	6.2	528,632	10.8
消 防 費	3,885,854	4.4	3,772,685	4.8	113,169	3.0
教 育 費	7,817,908	8.8	7,001,355	8.9	816,553	11.7
災 害 復 旧 費	3	0.0	3	0.0	0	-
公 債 費	6,383,714	7.2	6,439,173	8.2	▲ 55,459	▲ 0.9
予 備 費	80,000	0.1	80,000	0.1	0	-
合 計	88,420,000	100.0	78,880,000	100.0	9,540,000	12.1

(2) 令和 7 年度 教育費歳出予算内訳 (当初)

(単位：千円)

		令和7年度	令和6年度	比較増減	対前年度比(%)
○教育総務費		1,965,883	1,635,924	329,959	20.17
	教育委員会費	4,475	4,627	▲ 152	▲ 3.29
	事務局費	1,126,314	1,161,126	▲ 34,812	▲ 3.00
	教育指導費	353,109	467,055	▲ 113,946	▲ 24.40
	教育センター運営費	3,551	3,116	435	13.96
	学校施設更新事業費	478,434	0	478,434	100.00
○小学校費		1,225,103	1,191,880	33,223	2.79
	学校管理費	1,139,064	1,104,576	34,488	3.12
	教育振興費	86,039	87,304	▲ 1,265	▲ 1.45
○中学校費		859,502	599,908	259,594	43.27
	学校管理費	802,109	542,502	259,607	47.85
	教育振興費	57,393	57,406	▲ 13	▲ 0.02
○幼稚園費		0	0	0	0.00
	幼稚園費	0	0	0	0.00
○社会教育費		1,079,768	883,290	196,478	22.24
	社会教育総務費	192,657	183,052	9,605	5.25
	公民館費	350,816	219,929	130,887	59.51
	図書館費	504,497	452,226	52,271	11.56
	子どもの読書活動推進費	3,977	8,628	▲ 4,651	▲ 53.91
	集会所運営費	15,613	11,656	3,957	33.95
	文化財保護費	11,177	6,685	4,492	67.20
	市史編さん費	1,031	1,114	▲ 83	▲ 7.45
○保健体育費		2,687,652	2,690,353	▲ 2,701	▲ 0.10
	保健体育総務費	382,607	371,438	11,169	3.01
	学校給食費	1,384,288	1,382,031	2,257	0.16
	共同調理場運営費	742,791	794,888	▲ 52,097	▲ 6.55
	社会体育費	77,088	56,159	20,929	37.27
	スポーツ施設費	100,878	85,837	15,041	17.52
合 計		7,817,908	7,001,355	816,553	11.66

(3) 令和7年度 教育予算主要事業概要

教育総務費

事務局費

奨学金返済金の利子支援などに係る経費

(単位：千円)

事業名	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額
入学準備金・奨学金貸付事業 (奨学金返済金の利子を補助)	6,544 (1,800)	4,984 (-)

教育指導費

触れる地球儀（デジタル地球儀）の活用に係る経費のほか、中学校部活動の地域移行などに係る経費

(単位：千円)

事業名	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額
指導方法改善事業 (触れる地球儀の活用)	105,093 (1,584)	207,400 (-)
部活動地域移行推進事業 (イングリッシュサロン（英語クラブ）の実施) (中学校部活動の地域移行を推進)	11,996 (3,636) (4,072)	18,438 (13,329)

学校施設更新事業費

学校施設の計画的かつ効率的な更新に係る経費のほか、民間スイミングスクールを活用した水泳授業の委託などに係る経費

(単位：千円)

事業名	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額
学校施設更新計画推進事業 (校舎等更新設計委託、上平中学校拡張用地取得)	391,611 (380,626)	91,188 (85,631)
水泳指導委託事業 (実施校を拡大)	86,823	56,718

小学校費・中学校費

学校管理費

学校施設の照明器具LED化における事前のアスベスト調査に係る経費、小・中学校の特別教室エアコン設置に係る経費のほか、ICT端末などに係る経費

(単位：千円)

事 業 名	令和 7 年度 予算額	令和 6 年度 予算額
小学校管理運営事業 (学校施設の照明器具 L E D 化におけるアスベスト調査の実施) (特別教室にエアコンを設置するための設計業務を委託)	729,876 (6,899) (21,426)	654,955 (-) (-)
小学校コンピュータ整備事業	408,593	449,025
中学校管理運営事業 (学校施設の照明器具 L E D 化におけるアスベスト調査の実施) (特別教室にエアコンを設置)	539,019 (5,289) (216,525)	338,433 (-) (-)
中学校コンピュータ整備事業	254,717	195,012

社会教育費

図書館費

図書館本館改修の設計などに係る経費

(単位：千円)

事 業 名	令和 7 年度 予算額	令和 6 年度 予算額
図書館本館改修事業 (図書館本館の改修工事に伴う設計業務)	58,210 (58,190)	- (-)

文化財保護費

国指定重要有形民俗文化財「上尾の摘田・畑作用具」の一部移転などに係る経費

(単位：千円)

事 業 名	令和 7 年度 予算額	令和 6 年度 予算額
「上尾の摘田・畑作用具」保存活用事業 (大石南中学校へ用具を一部移転)	5,684 (5,250)	490 (-)

保健体育費

学校給食費・共同調理場運営費

小・中学校給食の賄材料費などに係る経費

(単位：千円)

事 業 名	令和 7 年度 予算額	令和 6 年度 予算額
小学校給食管理運営事業 (小学校給食の賄材料費 (物価高騰相当分の市費補填を含む))	669,313 (632,066)	691,646 (648,062)
中学校給食共同調理場管理運営事業 (中学校給食の賄材料費 (物価高騰相当分の市費補填を含む))	464,270 (377,914)	473,087 (382,388)

社会体育費

スポーツ健康都市宣言を踏まえたスポーツ・健康づくりの取組などに係る経費

(単位：千円)

事 業 名	令和 7 年度 予算額	令和 6 年度 予算額
スポーツ大会・教室等開催事業	30,778	26,258
スポーツ活動推進事業	6,086	5,290

8 教育費決算

(1) 令和6年度教育費決算 節別内訳

	節 名	教育費合計	教育総務費	小学校費	
1節	報酬	496,019,971	347,554,112	0	
2節	給料	746,927,103	208,952,212	0	
3節	職員手当等	592,881,223	269,541,434	0	
4節	共済費	196,718,547	70,582,396	0	
5節	災害補償費	0	0	0	
6節	恩給退職年金	0	0	0	
7節	報償費	14,858,597	4,945,680	1,532,319	
8節	旅費	11,132,325	9,098,780	0	
9節	交際費	60,000	60,000	0	
10節	需用費	2,023,679,100	165,002,758	420,030,802	
	消耗品費	342,554,239	164,447,399	70,292,138	
	燃料費	39,236,789	0	1,465,263	
	食糧費	313,170	9,180	0	
	印刷製本費	10,289,417	526,412	1,982,098	
	光熱水費	485,039,798	0	272,713,703	
	修繕料	130,780,087	17,791	73,577,600	
	賄材料費	1,013,057,946	0	0	
	飼料費	0	0	0	
	医薬材料費	2,407,654	1,976	0	
11節	役務費	89,818,686	19,010,484	23,121,465	
12節	委託料	1,369,730,977	454,903,543	213,488,695	
13節	使用料及び賃借料	537,517,406	14,651,259	296,298,207	
14節	工事請負費	182,055,874	0	63,776,372	
15節	原材料費	1,924,696	0	1,135,480	
16節	公有財産購入費	0	0	0	
17節	備品購入費	167,314,587	273,350	49,847,548	
18節	負担金補助及び交付金	96,657,024	12,898,254	5,465,000	
19節	扶助費	118,766,304	0	37,988,277	
20節	貸付金	1,600,000	1,600,000	0	
21節	補償・補てん及び賠償金	2,783	2,783	0	
22節	償還金・利子及び割引料	101,600	0	0	
23節	投資及び出資金	0	0	0	
24節	積立金	5,570	0	0	
25節	寄附金	0	0	0	
26節	公課費	0	0	0	
27節	繰出金	0	0	0	
	合 計	6,647,772,373	1,579,077,045	1,112,684,165	

(単位：円)

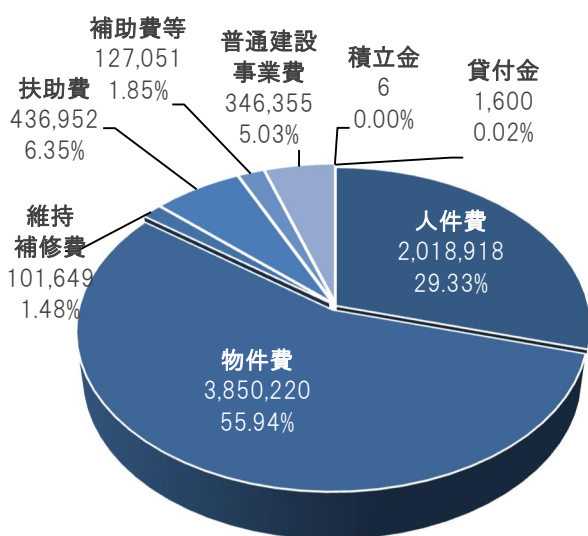
中学校費	社会教育費	保健体育費	節 名	
0	54,118,290	94,347,569	報酬	1節
4,432,800	147,979,019	385,563,072	給料	2節
2,412,052	103,249,869	217,677,868	職員手当等	3節
1,407,043	45,232,184	79,496,924	共済費	4節
0	0	0	災害補償費	5節
0	0	0	恩給退職年金	6節
1,301,204	6,035,075	1,044,319	報償費	7節
0	1,359,450	674,095	旅費	8節
0	0	0	交際費	9節
206,769,989	65,458,303	1,166,417,248	需用費	10節
41,298,045	11,673,766	54,842,891	消耗品費	
1,533,847	228,703	36,008,976	燃料費	
0	73,100	230,890	食糧費	
1,031,205	4,607,216	2,142,486	印刷製本費	
129,382,866	38,025,688	44,917,541	光熱水費	
33,524,026	10,836,980	12,823,690	修繕料	
0	0	1,013,057,946	賄材料費	
0	0	0	飼料費	
0	12,850	2,392,828	医薬材料費	
13,544,739	15,628,430	18,513,568	役務費	11節
84,449,429	225,811,560	391,077,750	委託料	12節
176,415,293	38,094,889	12,057,758	使用料及び賃借料	13節
23,911,954	41,162,000	53,205,548	工事請負費	14節
532,641	0	256,575	原材料費	15節
0	0	0	公有財産購入費	16節
27,861,029	31,293,965	58,038,695	備品購入費	17節
6,748,000	8,107,765	63,438,005	負担金補助及び交付金	18節
25,891,406	0	54,886,621	扶助費	19節
0	0	0	貸付金	20節
0	0	0	補償・補てん及び賠償金	21節
0	5,000	96,600	償還金・利子及び割引料	22節
0	0	0	投資及び出資金	23節
0	5,570	0	積立金	24節
0	0	0	寄附金	25節
0	0	0	公課費	26節
0	0	0	繰出金	27節
575,677,579	783,541,369	2,596,792,215	合 計	

(2) 令和6年度教育費決算 性質別歳出内訳及び財源内訳

(単位：千円)

	総 額	教育 総務費	小学校費	中学校費	幼稚園費	社会 教育費	保健体育費	
							体育 施設費等	学校 給食費
人件費	2,018,918	434,474	413,188	112,112	0	349,564	66,991	642,589
物件費	3,850,220	131,856	1,198,235	612,308	0	378,363	82,259	1,447,199
維持補修費	101,649	0	61,929	28,153	0	10,055	1,512	0
扶助費	436,952	0	6,725	3,878	371,474	0	0	54,875
補助費等	127,051	26,721	18,189	17,654	0	15,298	20,625	28,564
普通建設 事業費	346,355	83,535	72,707	39,083	0	42,732	30,882	77,416
積立金	6	0	0	0	0	6	0	0
投資及び 出資金	0	0	0	0	0	0	0	0
貸付金	1,600	1,600	0	0	0	0	0	0
繰出金	0	0	0	0	0	0	0	0
歳出合計	6,882,751	678,186	1,770,973	813,188	371,474	796,018	202,269	2,250,643
国庫支出金	8,991	0	4,642	3,349	0	1,000	0	0
都道府県 支出金	36,249	261	11,467	22,695	0	1,704	0	122
使用料 手数料	18,963	0	407	119	0	17,407	1,030	0
分担金・ 負担金・ 寄付金	2,000	0	0	0	0	0	2,000	0
財産収入	6	0	0	0	0	6	0	0
繰入金	47,000	20,000	10,000	0	0	4,481	0	12,519
諸収入	823,479	0	2,485	0	0	2,926	300	817,768
繰越金	10,181	0	0	0	0	0	0	10,181
地方債	71,700	0	19,100	4,200	0	36,100	0	12,300
一般財源等	5,864,182	657,925	1,722,872	782,825	371,474	732,394	198,939	1,397,753

〔出典：令和6年度 地方財政状況調査（11表）〕



人件費：報酬、給料、手当等、一定の勤務に対する対価、報酬として地方公共団体から支払われる一切の経費。

物件費：人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の地方公共団体が支出する消費的性質の経費の総称で、旅費、教育委員会交際費、需用費、役務費、備品購入費、報償費、委託料、使用料及び賃借料、原材料費等をいう。

維持補修費：地方公共団体が管理する公共用又は公用施設の効用を維持するための経費をいう。

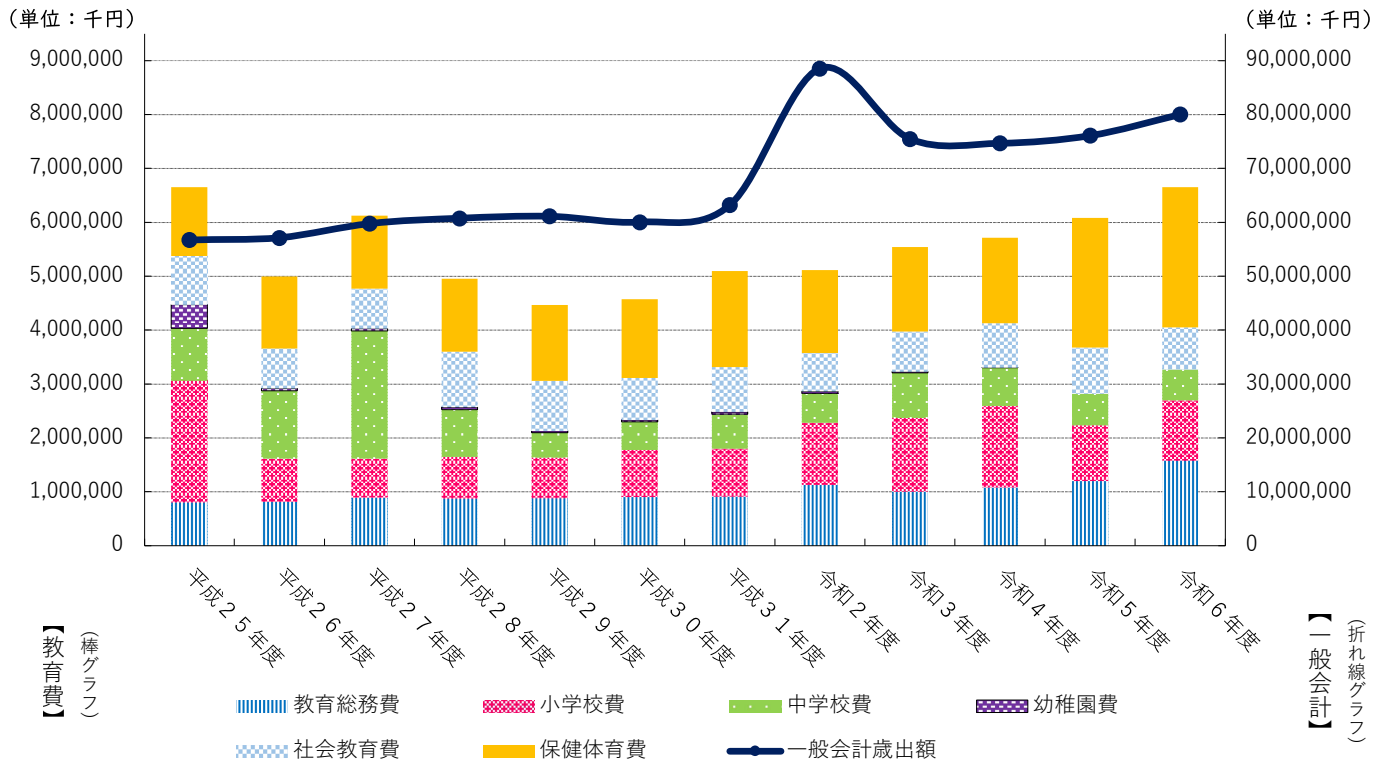
扶助費：地方公共団体が法律に基づいて支給する費用及び地方公共団体が単独で行う各種扶助の支出額をいう。教育費では就学援助費等が該当する。

補助費等：報償費のうち報償金及び賞賜金、役務費のうち保険料、物件費に計上されない委託料、負担金補助及び交付金、公課費などをいう。

普通建設事業費：投資的経費の代表的なもので、道路、橋りょう、学校などの建設・大規模修繕等に要する経費。

※各項目の構成比は小数点第3位以下を四捨五入しているため、必ずしも合計が100%になりません。

(3) 一般会計・教育費決算額の推移



(単位：円)

	教育総務費	小学校費	中学校費	幼稚園費	社会教育費	保健体育費	教育費合計
平成 2 5 年度	801,523,529	2,254,628,053	977,534,198	438,384,809	902,227,036	1,277,591,159	6,651,888,784
平成 2 6 年度	812,654,870	803,428,888	1,255,599,989	45,316,144	741,165,307	1,337,513,546	4,995,678,744
平成 2 7 年度	891,274,929	721,890,436	2,368,384,648	41,896,207	744,491,822	1,356,204,967	6,124,143,009
平成 2 8 年度	869,678,457	779,925,898	872,788,591	45,662,721	1,026,487,482	1,355,998,868	4,950,542,017
平成 2 9 年度	878,306,580	752,803,440	462,923,852	34,730,407	926,185,004	1,410,338,035	4,465,287,318
平成 3 0 年度	898,242,842	875,864,834	523,574,041	35,149,360	775,170,758	1,465,261,069	4,573,262,904
平成 3 1 年度	913,884,663	881,844,548	643,791,037	40,459,464	833,516,766	1,778,823,958	5,092,320,436
令和 2 年度	1,128,599,107	1,148,273,588	546,848,507	34,262,068	715,115,193	1,541,057,078	5,114,155,541
令和 3 年度	1,003,758,709	1,366,211,772	832,673,655	26,259,862	741,304,608	1,567,576,615	5,537,785,221
令和 4 年度	1,077,902,419	1,515,507,184	706,273,138	204,189	824,685,725	1,588,382,132	5,712,954,787
令和 5 年度	1,197,567,973	1,035,615,040	584,163,792	0	859,222,319	2,405,261,723	6,081,830,847
令和 6 年度	1,579,077,045	1,112,684,165	575,677,579	0	783,541,369	2,596,792,215	6,647,772,373

(単位：円)

	一般会計歳出額	教育費 合計	構成比 (%)	増減率 (%)
平成 2 5 年度	56,752,202,004	6,651,888,784	11.72	8.94
平成 2 6 年度	57,151,023,517	4,995,678,744	8.74	▲24.90
平成 2 7 年度	59,788,838,359	6,124,143,009	10.24	22.59
平成 2 8 年度	60,757,521,838	4,950,542,017	8.15	▲19.16
平成 2 9 年度	61,146,034,630	4,465,287,318	7.30	▲9.80
平成 3 0 年度	60,048,138,478	4,573,262,904	7.62	2.42
平成 3 1 年度	63,221,403,440	5,092,320,436	8.05	11.35
令和 2 年度	88,553,669,766	5,114,155,541	5.78	0.43
令和 3 年度	75,496,989,731	5,537,785,221	7.34	8.28
令和 4 年度	74,686,710,150	5,712,954,787	7.65	3.16
令和 5 年度	76,110,326,080	6,081,830,847	7.99	6.46
令和 6 年度	80,032,639,695	6,647,772,373	8.31	9.31



第2章

学 校 教 育

令和7年度上尾市教育委員会紹介パネル

第3期上尾市教育振興基本計画（令和3年度～令和7年度）

夢を育み 未来を創る 上尾の教育

3つの基本方針

生きる力を育む 絆を育む 学ぶ喜びを育む



10の基本目標

- I 確かな学力の育成 II 豊かな心の育成 III 健やかな体の育成 IV 自立する力の育成
 V 多様なニーズに対応した教育の推進 VI 質の高い学校教育のための環境の充実 VII 家庭・地域の教育力の向上
 VIII 生涯にわたる学びの推進 IX 文化芸術の振興 X 健康で活気に満ちたスポーツ活動の推進

～ 目標を実現させるための6つの取組 ～

教育委員会 の取組

あげお学びのイノベーション

学校 の取組

- ・学校ICT支援員を全校に配置します
- ・全小中学校にAI型教材を整備します
- ・デジタルシティズンシップ研修を行います



- ・全ての学校でICT端末の持ち帰りを行います
- ・「デジタル地球儀」を活用した授業を行います
- ・児童生徒の情報活用能力を高めます

グローバル化に対応する教育



- ・全小中学校にALTを配置します
- ・オーストラリアに中学生を派遣します
- ・「イングリッシュサロン」や「イングリッシュパーティー」を開催します



- ・小中9年間を通して、英語授業を行います
- ・オンラインを活用し、海外の方と交流を進めます
- ・SDGsや多文化共生に関する取組を行います

いじめの防止、不登校児童生徒数の減少



- ・「上尾市いじめ防止子供サミット」や「夢を育み未来を創る子供すこやかシンポジウム」を開催します
- ・校内教育支援ルームに先生を配置します



- ・いじめを積極的に認知し、対応します
- ・いじめを許さない心を育てます
- ・児童生徒にとって安心できる居場所をつくります

小中一貫教育



- ・市内2つの中学校区でモデル事業を実施します（原市中学校区・南中学校区）
- ・研修用動画を活用し、教職員の理解を深めます



- ・各中学校区において、合同研修会を実施します
- ・各中学校区で、目指す児童生徒像を設定します
- ・小中一貫教育グランドデザインを作成します



地域と一体となった教育

- ・学校運営協議会委員のための研修を行います
- ・休日の部活動地域移行を進めます
- ・地域の人材を活用した、部活動の指導体制を強化します



- ・地域の施設や人材を活用した教育活動を行います
- ・中学校区での学校運営協議会の開催を進めます
- ・地域の人材と協力して部活動を行います

働き方改革



- ・校務支援システムを活用し、業務改善を行います
- ・週時数を削減する等、教育課程のスリム化を図ります
- ・教職員のサポート体制を強化します



- ・時間外在校時間等を縮減します
- ・休暇等を取りやすい職場環境をつくります
- ・教職員の心と体の健康管理を進めます



上尾市教育委員会 令和7年度

1 学校教育の指導の重点

(1) 上尾市教育指導基本方針

各学校は、上尾市教育振興基本計画及び自校の定める学校教育目標に基づき、児童生徒が身に付けるべき資質・能力を育成する。

①生涯にわたり学習の基盤となる基礎的な知識及び技能

ア 学びに必要な次の4つの力を育成する。

- ①自ら進んで学習する力 ②集中して学習する力
- ③協力して学習する力 ④継続して学習する力

イ 個別学習や補充学習、反転学習などを取り入れる。

ウ ICTを活用した学習を積極的に行う。

②課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等

ア 見通しと振り返りの活動を必ず取り入れる。

イ 協働学習や問題発見・問題解決的学習を積極的に取り入れる。

ウ 説明したり発表したりする活動を指導計画の中に必ず位置付ける。

③学びに向かう力、人間性等の涵養

ア 非認知能力（自制心や自己効力感、勤勉性など）を高める取組を行う。

イ 教科横断的な学習に積極的に取り組む。

ウ ほめる教育を推進し、わかった・できた喜びを称賛しあう雰囲気醸成する。

(2) 小・中学校で育てたい児童生徒像

①自己を律することができ、他人を思いやることのできる児童生徒

②自ら考え、様々な人と協働し、主体的に課題解決に取り組む児童生徒

③多様な考え方を認め、一人一人の多様な幸せの実現に努力する児童生徒

④基本的生活習慣を身に付け、社会の一員として責任ある行動がとれる児童生徒

⑤心身ともに健康でたくましい児童生徒

(3) 指導の重点

① 学校経営

ア カリキュラム・マネジメントの確立

各学校は、児童生徒の実態や地域の実情等を踏まえ、自校の学校教育目標を実現するため、教科等横断的な視点で、教育内容を組織的に配列した社会に開かれた教育課程を編成する。

イ 児童生徒の確かな学力の育成

変化を前向きに受け止め、教職生涯を通じて学び続ける高い使命感を備えた教職員集団を育成するとともに、児童生徒一人一人の可能性を引き出す、「個別最適な学び」と「協働的な学び」という観点から学習活動の充実の方向性を改めて捉え直し、これまで培われていた工夫とともに、ICTの新たな可能性を指導に生かすことで、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業を全市的に実施する。

② 学級経営

ア 学校の教育目標の達成を図る学級経営

児童生徒の実態や保護者の願いなどを踏まえた学級目標を設定し、学校の経営方針に基づいて学級経営を推進する。

イ 教職員間の協力と創意を生かした学級経営

教職員間の共通理解を図りながらガイダンスやカウンセリングを充実させ、一人一人の児童生徒の学校生活への適応や望ましい人間関係を形成する。

ウ 児童生徒が様々な活動に自主的・実践的に取り組む学級経営

児童生徒一人一人の多様性を認め、自己を素直に発揮でき、他者の失敗や短所にも寛容で、共感的な支持的風土を醸成する。

③ 学習指導

ア 生きて働く「知識及び技能」の習得

学習の系統性を踏まえ、小・中学校の連携を図りながら、基礎的・基本的な知識・技能の着実な定着に努める。また、個別の事実に知識のみでなく、習得した個別の知識を既存の知識と関連付けて深く理解し、社会の中で生きて働く知識となるものとなるようにする。

イ 未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」の育成

物事の中から問題を見だし、精査した情報を基に自分の考えを形成し、文章や発話によって表現したり、目的や場面、状況等に応じて互いの考えを適切に伝えたりするなどして、問題の解決を図る。そして、多様な考え方を理解しながら、児童生徒の思考力、判断力、表現力等を育成する。

ウ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」の涵養

児童生徒や学校、地域の実態を踏まえて指導のねらいを適切に設定するとともに、

児童生徒一人一人がよりよい人生を切り拓いていくために、主体的に学習に取り組む態度も含めた学びに向かう力、自己の感情や行動を統制する力、よりよい生活や人間関係を自主的に形成する態度等を身に付けられるようにする。

④ 生徒指導

ア いじめを許さない気運の醸成

教師と児童生徒及び児童生徒相互の好ましい人間関係づくりに努めるとともに、誰もがいじめを許さない学年・学級づくりに努める。

イ いじめを見逃さない校内体制の構築

管理職のリーダーシップの下、自校のいじめ防止基本方針に則り、全教職員の 共通理解に基づいた校内指導体制を構築し、いじめ見逃し 0 を実現する。

ウ 児童生徒の自己有用感を高める取組の推進

児童生徒の発達段階と特性を十分考慮し、児童生徒自らが自己を高めることのできる活動を積極的に推進する。

⑤ 進路指導・キャリア教育

ア 個に応じたきめ細かい進路指導の充実

生徒一人一人の能力や適性、興味や関心及び進路指導に十分配慮し、生徒自らの意思と責任で進路を選択決定できるよう、キャリア教育の意義を踏まえた指導・支援に努める。

イ 児童生徒理解に基づくキャリア教育の推進

児童生徒が、自らの学習状況や進路キャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるようキャリア・パスポートを活用する。

⑥ 道德教育

ア 学校の教育活動全体を通じて行う道德教育

「特別の教科 道德」を要として、全教職員の参加と協力により、学校のすべての教育活動を通じて道德教育を推進する。

イ よりよく生きるための基盤となる道德性の育成

道德的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方(人間としての生き方)について考えを深める学習指導を充実する。

ウ 家庭・地域社会との連携

家庭や地域社会との共通理解を深め、授業の実施や地域教材の開発や活用などに、保護者や地域の人々の積極的な参加や協力を得るなど、相互の連携を図る。

⑦ 学校教育相談

ア 全ての教育活動を通じて行う学校教育相談

教育計画全体の中に学校教育相談を位置付け、効果的に進めるために、各児童生徒の情報を的確に把握し、学校教育相談の具体的な実施計画を作成し、組織的に対応する。

イ 校内の相談体制づくりと関係機関との連携

教育相談主任を中心に、教職員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等が、連携・協働する体制の充実に努める。また、各学校は学校と関係相談機関の果たす役割を明確にし、相互に協力しながら児童生徒の支援に当たる。

ウ 不登校対策の充実

全校に不登校対策委員会を設置し、不登校対策についての会議等を経営的に行うとともに、不登校対策コーディネーター等を中心として、未然防止・早期発見・早期支援などを組織的かつ機動的、計画的に進める。

⑧ 体育

ア 学習指導のさらなる改善と運動に親しむ取組のさらなる工夫

学校の教育活動全体を通じて、意図的な運動の機会を捻出、設定し、休み時間等の日常的な運動の機会を確保し、運動好きな児童生徒を育てる。

イ 継続的に取り組む体育的活動時の事故防止及び学習規律の確立

体育施設や用具等の日常的・定期的な安全点検とそれに伴う事後処理を確実に行うとともに、適度な緊張感のある、よい雰囲気の中で、効率よく集中して学習に取り組めるように、「学びに向かう力、人間性等」の安全の内容について、継続的に指導・評価する。

ウ 新たな形態による授業づくりの推進

民間スイミングスクールを活用した水泳授業のモデル事業を拡大し、その効果を検証し、本市の実態に即した今後の水泳授業の在り方等を構築する。

⑨ 健康教育

ア すべての教職員で健康教育を推進できるような組織体制の整備

学校保健計画をもとに、教職員の共通理解を図り学校の教育活動全体で、健康に関する知識を身に付け、必要な情報を収集し適切な意思決定行動選択のできる資質・能力の育成に努める。

イ 9年間を見通した食に関する指導の充実

給食の時間を中心としながら、各教科における指導を相互に関連させながら食に関する指導に取り組み、学校や地域の実態に即した食に関する課題の解決に努める。

⑩ 人権教育

ア 学校教育活動全体を通した人権教育の推進

学校・地域の実態や児童生徒の発達段階に応じて、全体計画・年間指導計画を作成し、家庭や地域社会と連携し、同和問題をはじめ、性の多様性に関する人権課題、インターネットによる人権侵害など、様々な人権課題について正しく理解し、人権感覚を身に付け、人権課題を解決しようとする児童生徒の育成に努める。

⑪ 特別支援教育

ア 発達障害を含む障害のある児童生徒への適切な指導の充実

児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた、「個別の教育支援計画（Aプラン）」「個別の指導計画（Bプラン）」等を作成し、家庭や関係機関と十分に連携を図り、個に応じた指導を充実させる。

また、児童生徒の実態に応じて、通級による指導や特別支援学級の弾力的な運用等を進める。

イ 通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒への指導の充実

特別支援教育コーディネーターを中心とした校内支援体制の整備と充実を図り、学校がチームとなって児童生徒一人一人の特性に応じたインクルーシブな支援を計画的に行う。

ウ 特別支援学校教諭免許状の取得促進等による教員の専門性の向上を図る。

特別支援学校教諭免許状取得のための認定講習への参加を積極的に促すことにより、教員の特別支援教育についての専門性の向上に努める。

⑫ 国際理解教育

ア 上尾市英語力向上プランに基づく英語教育の充実

国や文化の異なる人々と主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するため、児童生徒の発達段階に応じて、外国語指導助手（ALT）や地域の外国人等との外国語を用いたふれあいや対話の機会を充実し、小中学校9年間を見通した英語教育を実施する。

イ 異文化理解、多文化共生の視点に立つ教育の推進

ALTや地域の外国人の方と交流する機会を増やし、他国の人々と主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成に努める。

⑬ 情報教育

- ア ICT端末を効果的に活用した授業等における「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」に関する研究の推進

授業における「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」に資する研究を一層推進し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげる。

- イ 「学校外（特に家庭学習）」におけるICT端末の活用促進

日常的なICT端末の持ち帰り（アカウントの活用を含む）体制を構築し、学校外（特に家庭学習）におけるICT端末の活用を推進する。

- ウ デジタル・シティズンシップ教育の充実・効果的な取組の促進

従来の「情報モラル教育」からの脱却をさらに進め、「デジタル技術の利用を通じて、社会に積極的に関与し、参加する能力」を身に付けることを目的とした「デジタル・シティズンシップ教育」への転換を一層推進する。

- エ 生成AIの適切な利活用の推進

生成AIの適切な利活用の推進に資する調査研究を行う。

⑭ 環境教育

- ア 持続可能な社会の実現のため、環境を守ろうとする心と態度の育成

持続可能な社会を作り上げるために、ESD（持続可能な開発のための教育）の視を取り入れ、環境の保全に向けて、児童生徒が主体的に行動できる実践的な態度や資質・能力の育成を図る。

- イ 教職員の共通理解に基づいた環境教育推進体制の確立
文部科学省や県教育委員会発行の指導資料を活用した研修を計画的に実施し、学校の教育活動全体を通して取り組む。

- ウ 各教科等の連携を図った全体計画・年間指導計画の作成と指導方法の工夫

各教科、総合的な学習の時間、特別活動等との連携を図った指導計画を作成し、体験的な活動を取り入れるなど児童生徒が主体的に学習できるよう、指導方法の工夫・改善に努める。

⑮ ボランティア・福祉教育

- ア ボランティア・福祉教育の充実

地域や学校の実態に応じて、指導方法及び指導内容を創意工夫する。また、各教科等において、ボランティア・福祉教育に係る体験活動を実施する際は、そのねらいを明確にし、教育効果を高めるようにする。

- イ 関係団体との連携

社会福祉協議会等の関係団体の理解・協力を得ながらボランティア・福祉教育を推進する。

⑯ 男女平等教育

ア 男女共同参画社会の実現を目指す教育の推進

児童生徒一人一人が個性や能力を発揮して自らの意志によって行動できるよう、男女平等教育の全体計画・年間指導計画を作成し、家庭や地域の人々の理解と協力を得ながら、学校教育全体を通じて男女平等意識を高める教育を推進する。

⑰ 学校図書館教育

ア 学校図書館を活用した授業の充実

各教科等の授業において、学校図書館としての役割を十分に機能させるように努める。

イ 学校図書館の充実

司書教諭、学校図書館支援員を中心に、全教職員の共通理解、協力体制を確立し、学校図書館が児童生徒に積極的に利用されるような取組を推進する。

ウ 計画的な読書活動の推進

計画的な読書指導を推進し、児童生徒の読書に親しむ態度を育成し、読書の習慣を身に付けさせる。

⑱ 交流及び共同学習

ア 共生社会の形成を目指した教育の推進

障害のある児童生徒と障害のない児童生徒が、共に学び、互いに触れ合うことを通して、同じ仲間として共生社会を形成する一員であるという意識を育む。

イ 全体計画に位置付けた計画的、継続的な実施

支援籍学習等の交流及び共同学習は、地域や学校、児童生徒の実態に即して活動の種類や時期、実施方法等を適切に定め、単に交流する機会を確保するだけでなく、共に学び合い、全ての児童生徒に成果が期待できる共同学習の側面をより重視する。

2 魅力ある学校づくり

(1) 令和7年度 学校課題研究一覧

【小学校】

※網掛け は令和7年度発表校

No	学 校 名	研究領域	研究主題または内容	研究委嘱 等機関	委嘱 期間	発表
1	上尾小学校	学習指導	児童の「自ら学習を進める力＝自走力」を高める授業づくり ～多様な学びに応じた授業の研究～	なし	なし	なし
2	中央小学校	学習指導 (国語科)	自分の思いや考えを広げ、主体的に学び合う児童の育成 ～「伝え合う力」を育む指導方法の工夫～	なし	なし	なし

No	学 校 名	研究領域	研究主題または内容	研究委嘱 等機関	委嘱 期間	発表
3	大谷小学校	小中一貫教育 学習指導	自ら考え、主体的に取り組む児童生徒の育成 ～「学力向上」のために各校の実態に即した 学習指導を通して～	市教委	R7・R8	なし
4	平方小学校	体力向上	体力向上に向けた教育の推進 ～体育科の授業の工夫改善を行い、自己有用 感を高め、生涯にわたり運動に親しみ心身の 健康の保持増進に取り組むことができる児童 の育成～	市教委	R6・R7	誌面発表
5	大石小学校	特別活動	心豊かに 自ら学び ともに響き合う 大石 の教育 ～特別活動を軸とした主体的な児童の育成～	なし	なし	なし
6	原市小学校	小中一貫教育	主体的にねばり強く何事にも取り組む児童・ 生徒の育成 ～つながりを大切にした小中一貫教育～	市教委	R7・R8	なし
7	上平小学校	学習指導 (国語科)	生き生きと活動する子供たちを目指して ～国語教育を通して自分の言葉で自分の思い を伝えられる児童の育成～	市教委	R6・R7	1 月 27 日
8	富士見小学校	学習指導	心豊かで 努力し 他人の良さも認められる 児童の育成 ～発問の工夫による対話を重視した授業の展 開～	なし	なし	なし
9	尾山台小学校	特別支援教育	自ら学び、考え、共に高め合う児童の育成	なし	なし	なし
10	東小学校	学習指導	教師も児童も学び合い笑顔かがやく東小	なし	なし	なし
11	大石南小学校	学習指導 (国語科)	主体的に学び、自らの考えや思いを適切に表 現することができる児童の育成 ～読むことを愉しませる発問の追究～	なし	なし	なし
12	平方東小学校	学習指導	『自分の思いを生き生きと表現できる多様な 児童の育成』 ～I C Tを活用した表現の工夫と、安心して 発言できる教育環境づくりを通して～	なし	なし	なし
13	原市南小学校	小中一貫教育	主体的にねばり強く何事にも取り組む児童・ 生徒の育成 ～つながりを大切にした小中一貫教育～	市教委	R7・R8	なし
14	鴨川小学校	小中一貫教育 学習指導 (国語科・算数 科)	自ら考え、主体的に取り組む児童生徒の育成 ～「学力向上」のために各校の実態に即した 学習指導を通して～	市教委	R7・R8	なし

No	学 校 名	研究領域	研究主題または内容	研究委嘱 等機関	委嘱 期間	発表
15	芝川小学校	総合的な学習の時間	自分自身で考え、伝え、主体的に学ぶ児童の育成	なし	なし	なし
16	瓦葺小学校	学習指導	思いや考えを進んで伝え合い、手を取り合い学びを深める児童の育成 ～多様な意見を送受「心」し、多面的に学習する葺っ子～	なし	なし	なし
17	今泉小学校	総合的な学習の時間	持続可能な未来をつくるSDG s 教育の実践 ～2030年への挑戦 自ら考え、主体的に行動を起こす今っ子の育成～	県教委 市教委	R6・R7	11月19日
18	西小学校	学習指導 (外国語科・外国語活動・英語活動)	英語でも、楽しく意欲的に伝え合う西小っ子の育成	市教委	R6・R7	1月27日
19	東町小学校	学習指導	主体的に課題に取り組み、表現力豊かに伝え合う児童の育成	なし	なし	なし
20	平方北小学校	学習指導	目を輝かせて主体的に学ぶ児童の育成 ～非認知能力を高める指導を通して～	市教委	R6・R7	11月27日
21	大石北小学校	生徒指導	自己肯定感を高める学習指導の工夫 ～個別最適な学びと協働的な学びのベストミックス～	市教委	R6・R7	10月30日
22	上平北小学校	生徒指導	夢を語り 未来を拓く 小中一貫教育 ～児童の自己肯定感を高めるPBSの実践～	なし	なし	なし

【中学校】

No	学 校 名	研究領域	研究主題または内容	研究委嘱 等機関	委嘱 期間	発表日
1	上尾中学校	学習指導	主体的・対話的で深い学びを推進し、生徒の未来につながる力の育成 ～ICT 端末の効果的な活用と地域連携を軸とした教育活動の構築～	市教委	R6・R7	11月27日
2	太平中学校	道徳教育	発達段階に応じた「知る」「深める」「内省する」9年間の道徳教育 ～きまりの意義を理解し、自らを律することのできる児童生徒の育成を目指して～	なし	なし	なし
3	大石中学校	特別活動	人間関係をよりよく形成するための協働的な学びの充実 ～大石中学校区一貫教育を通して～	なし	なし	なし

No	学 校 名	研究領域	研究主題または内容	研究委嘱 等機関	委嘱 期間	発表日
4	原市中学校	小中一貫教育	主体的にねばり強く何事にも取り組む児童・生徒の育成 ～つながりを大切にした小中一貫教育～	市教委	R7・R8	なし
5	上平中学校	小中一貫教育	夢を語り未来を拓く小中一貫教育 ～自ら考え主体的に学ぶ生徒の育成を通して～	なし	なし	なし
6	西中学校	総合的な 学習の時間	未来に夢をもち、持続可能な社会をつくる 生徒の育成 ～ESD の資質能力の育成に向けた中学校カリキュラムの充実～	県教委 市教委	R6・R7	11 月 28 日
7	東中学校	学習指導	新しい時代を生きる力の育成 ～学ぶ喜びを感じよう～	なし	なし	なし
8	東中 向原分校	学習指導	児童生徒の自己肯定感を育むための個別 最適な学びの実現 ～児童自立支援施設内学校の特色を生かして～	なし	なし	なし
9	大石南中学校	学習指導	生徒の探究力を伸ばす教育活動の工夫 ～小規模校の特性を生かした個別最適な学びと協働的な学び～	市教委	R6・R7	11 月 19 日
10	瓦葺中学校	学習指導	「主体的・対話的で深い学び」の視点に基づく授業改善	なし	なし	なし
11	南中学校	小中一貫教育 情報教育	自ら考え、主体的に取り組む児童生徒の育成 ～「学力向上」のために各校の実態に即した学習指導を通して～	市教委	R7・R8	なし
12	大谷中学校	小中一貫教育	自ら考え、主体的に取り組む児童生徒の育成 ～「学力向上」のために各校の実態に即した学習状況を通して～	なし	なし	なし

(2) 令和6年度委嘱研究発表



大石小学校

学習指導【算数科】（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題 わかった、できたを実感し、自信を育てる算数科の授業づくり
～ 個別最適な学びと協働的な学びの実現を通して ～



尾山台小学校

特別支援教育（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題 自ら学び、考え、共に高め合う児童の育成



東小学校

学習指導【外国語科・外国語活動・英語活動】（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題 言語活動の充実を図り、楽しく伝え合う外国語授業の研究
～ 英語で自分の思いを伝え、進んでコミュニケーションを図る児童の育成 ～



平方東小学校

学習指導【外国語科・外国語活動・英語活動】（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題 外国語に慣れ親しみ、主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成



原市南小学校

学習指導【図画工作科】（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題 「思い」を生かして、生き生きと表現する児童の育成
～自己肯定感を高める活動を基盤として、児童の主体性を伸ばす授業の実践～



芝川小学校

特別支援教育（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題 自信をもち、きらりと輝く児童の育成
～ 自己肯定感・自己有用感を高める指導方法の工夫 ～



上平北小学校

学習指導【国語科】（上尾市教育委員会委嘱）

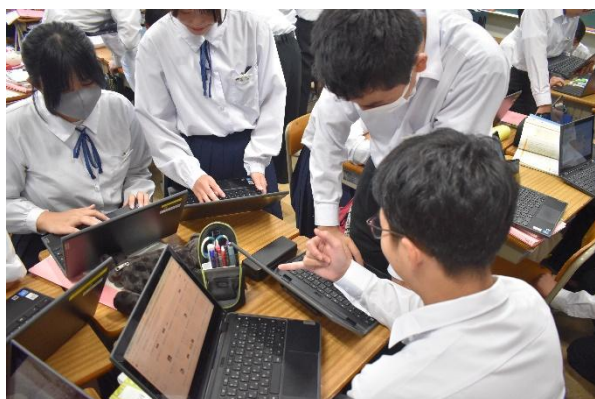
研究主題 自らの考えをもち、互いに伝え合う児童の育成
～ 「学力・意欲の相乗効果」を実現する授業改善 ～



大石中学校

学習指導（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題 生徒一人一人のよい点や可能性を生かし、
異なる考え方を組み合わせたよりよい学びを実現する授業改善
～ ICTを活用した表現する機会を通して ～



上平中学校

学習指導（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた指導方法の工夫
～ ICTとその他の教材を効果的に組み合わせて ～



東中学校

学習指導（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題 新しい時代を生きる力の育成
～ 主体的・対話的で深い学びを通して ～



大谷中学校

道徳教育（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題 道徳教育を通じて相互に理解し合い、よりよく生きようとする生徒の育成
～ 問題解決的な授業と体験的な授業を通して真・心（しん）の対話を目指す ～



いじめ根絶に向けた取組について

① いじめの防止等のための基本的な方針

上尾市では、平成26年2月に「上尾市いじめの防止等のための基本的な方針」*を策定いたしました。上尾市教育委員会では、「いじめは決して許されないこと」であり、また、「いじめは、どの学校でも、どの子供にも起こりうるものである」との認識に立ち、「いじめの根絶」及び「いじめの早期解消」に取り組んでまいりました。（*平成30年3月、令和5年11月に一部改定）

「いじめの根絶」及び「いじめの早期解消」には、子供の実態を日常的に把握し、学校、家庭、地域社会や関係機関が連携して「いじめの根絶」に取り組むとともに、子供たち自らが「いじめをしない、させない、許さない」強い意志をもつことが大切です。そのためには、各教職員が「いじめは人として絶対に許されない行為であり、いじめられて苦しんでいる子供たちを全力で守る」という強い意志を持ち、児童生徒の指導にあたることが何よりも重要です。

上尾市教育委員会では、すべての子供が、なかよく楽しい学校生活を送ることができるよう「いじめのない学校」を実現するため、学校との連携を一層深め、いじめ根絶に取り組んでまいります。

② いじめ根絶に向けた上尾市の取組

年 月	内 容
平成18年11月	いじめ根絶を訴える緊急アピール （教育長、PTA 連合会長、小学校長会長、中学校長会長）
11月	教師用指導資料「いじめのない学校を目指して」作成
平成19年8月	「いじめをなくす宣言」 第17回子ども議会で採択
平成22年	教師用指導資料「いじめのない学校を目指して」改訂
平成24年8月	上尾市いじめ根絶対策会議を開催 （全小・中学校の校長と生徒指導主任が参加） ○児童・生徒及び保護者を対象とする統一したアンケート調査の実施 ○教師用チェックリストの作成 ○各家庭向けの保護者用チェックリストの配布
8月	教師用指導資料「いじめのない学校を目指して」改訂
11月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語募集
平成25年4月	「子ども・いじめホットライン」、「子ども・いじめホットメール」開設
6月	楽しい学校生活を送るためのアンケート「Q-U」調査の実施 （小学校3年生以上の全児童生徒が実施）
7～8月	CAP研修会を全小・中学校で実施 ○教職員の実践的指導力の向上を図る
8～12月	上尾市「いじめ根絶」中学生サミット ○上尾市「いじめ根絶」中学生宣言
11月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語募集
平成26年2月	「上尾市いじめの防止等のための基本的な方針」策定
3月	学校いじめ防止基本方針を各小・中学校で策定
6～7月	CAP研修会（新任教諭、他市からの転任教諭を対象）
6月	楽しい学校生活を送るためのアンケート「hyper-QU」調査の実施 （小学校3年生以上の全児童生徒が実施）

7 月	「夢・感動教育 子供すこやかシンポジウム」開催 ○ネットトラブル防止に関する基調講演及びパネルディスカッション
10 月	「第1回上尾市ネットトラブル防止対策会議」開催 ○ネットトラブル防止に関する情報交換並びに対策の方向性・行動指針について検討
12 月	「第2回上尾市ネットトラブル防止対策会議」開催 ○保護者に向けたネットトラブル防止に係る啓発活動の方法を検討
平成 27 年 4 月	「上尾市ネットトラブル防止宣言」ポスター・リーフレットの配布
4 月～	上尾市立中学校非公式サイト監視調査開始
5 月	「上尾市スマホ・ケータイ安心ネット会議」準備委員会開催 ○小・中学生に向けたネットトラブル防止に啓発活動の方法を検討
6～7 月	CAP 研修会（新任教諭、他市からの転任教諭を対象）
6 月	楽しい学校生活を送るためのアンケート「hyper-QU」調査の実施 （小学校3年生以上の全児童生徒が実施）
7 月	「夢・感動教育 子供すこやかシンポジウム」開催 ○スマホ・ケータイの正しい使い方に関する基調講演及び保護者と教諭によるパネルディスカッション
5～11 月	「上尾市スマホ・ケータイ安心ネット会議」開催 ○ネットトラブル防止の被害者・加害者にならないために、自分自身のルールやマナー等「行動宣言」を策定し、地域の集いで報告
平成 28 年 3 月	「上尾市中学校区スマホケータイつかい方行動宣言」リーフレットの配布
6～7 月	CAP 研修会（新任教諭、他市からの転任教諭を対象）
6 月	楽しい学校生活を送るためのアンケート「hyper-QU」調査の実施 （小学校3年生以上の全児童生徒が実施）
7 月	「夢・感動教育 子供すこやかシンポジウム」開催 パネルディスカッション ○各中学校区の「スマホ・ケータイ行動宣言」に対する児童生徒の意識の状況及び今後の具体的な指導について ○さらに進化していくネット社会に向けての問題提起、脱・スマホ依存について
11 月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語募集
平成 29 年 2 月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語ポスター （各小・中学校、公共施設等に 300 枚配布）
3 月	上尾市ネットトラブル防止宣言「ネット社会子供を守る大人の目」マグネットの配布リーフレットの配布（1回目）
6～7 月	CAP 研修会（新任教諭、臨時的任用教諭、他市からの転任教諭を対象）
6 月	楽しい学校生活を送るためのアンケート「hyper-QU」調査の実施 （小学校3年生以上の全児童生徒が実施）
7 月	「夢・感動教育 子供すこやかシンポジウム」開催 ○講演「いじめのない学校生活の実現を目指して」丸山 綱男 氏 ○グループ協議「いじめのない学校生活の実現のために、地域・学校が連携してできる具体的な方策」
8 月	上尾市「いじめ根絶」小学生サミット開催 ○上尾市「いじめ根絶」小学生の誓い
11 月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語募集
平成 30 年 2 月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語ポスター （各小・中学校、公共施設等に 300 枚配布）
3 月	上尾市ネットトラブル防止宣言「ネット社会子供を守る大人の目」マグネットの配布リーフレットの配布（2回目）
6～7 月	CAP 研修会（新任教諭、臨時的任用教諭、他市からの転任教諭を対象）

平成 31 年	6 月	楽しい学校生活を送るためのアンケート「hyper-QU」調査の実施 (小学校3年生以上の全児童生徒が実施)
	7 月	「夢・感動教育 子供すこやかシンポジウム」開催 ○講演「楽しいコミュニケーションを考えよう～子どものネットトラブルを防ぐための3つの対策～」LINE 株式会社 柴田 保文氏 ○グループ協議「ネットいじめ、SNS いじめから子供を守るためには～地域・家庭・学校が連携してできる具体的な方策～」
	11 月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語募集
	12 月	上尾市「いじめ根絶」小学生サミット開催
	2 月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語ポスター (各小・中学校、公共施設等に 300 枚配布) 「いじめを考える授業」研究協議会(市内小・中学校生徒指導主任対象) ○富士見小学校で1回開催
令和元年	3 月	上尾市ネットトラブル防止宣言「ネット社会子供を守る大人の目」付箋配布
	6～7 月	CAP 研修会(新任教諭、臨時的任用教諭、他市からの転入教諭を対象)
	7 月	楽しい学校生活を送るためのアンケート「hyper-QU」調査の実施 (小学校3年生以上の全児童生徒が実施) 「夢・感動教育 子供すこやかシンポジウム」開催 ○講演「「いじめ根絶」に向けた自己有用感を育む教育」 東松山市立総合教育センター副所長 城西国際大学兼任講師 稲垣 孝章 氏
令和 2 年	11 月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語募集
	12 月	上尾市「いじめ根絶」小学生サミット開催
	2 月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語ポスター (各小・中学校、公共施設等に 300 枚配布) 「いじめを考える授業」研究協議会(市内小・中学校生徒指導主任対象) ○東中学校で1回開催
	3 月	上尾市ネットトラブル防止宣言「ネット社会子供を守る大人の目」付箋配布
	7 月	楽しい学校生活を送るためのアンケート「hyper-QU」調査の実施 (小学校3年生以上の全児童生徒が実施)
令和 3 年	9 月	上尾市ネットトラブル防止宣言「ネット社会子供を守る大人の目」定規配布
	11 月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語募集
	12 月	CAP 研修会(新任教諭、臨時的任用教諭、他市からの転入教諭を対象)
	2 月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語ポスター (各小・中学校、公共施設等に 300 枚配布) 「いじめを考える授業」研究協議会中止(市内小・中学校生徒指導主任対象)(新型コロナウイルス感染拡大防止のため)
	6 月	「i-check」の実施 (小学校3年生以上の全児童生徒が実施)
	7 月	CAP 研修会(新任教諭、臨時的任用教諭、他市からの転入教諭を対象) 「夢を育み 未来を創る 子供すこやかシンポジウム」開催(オンライン) ○講演「サイバーセキュリティ講演」 埼玉県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課
	9 月	上尾市ネットトラブル防止宣言「ネット社会子供を守る大人の目」定規配布
	11 月	CAP 研修会(新任教諭、臨時的任用教諭、他市からの転入教諭を対象)

令和 4 年 2 月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語募集 「いじめを考える授業」授業研究会 (※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、YouTube 配信による提案授業と Google Meet による研究協議) ○富士見小学校で実施
	なかよく楽しい学校生活を送るための標語ポスター配布 (各小・中学校、公共施設等に 300 枚配布)
	6 月 楽しい学校生活を送るためのアンケート「hyper-QU」調査の実施 (小学校 3 年生以上の全児童生徒が実施)
	7 月 CAP 研修会(新任教諭、臨時的任用教諭、他市からの転入教諭を対象)
	8 月 「夢を育み 未来を創る 子供すこやかシンポジウム」開催(オンライン) ○講演「支え合い、学び合い、高まり合うピア・サポートの構築」 聖学院大学 心理福祉学部 心理福祉学科 相川 章子 教授
令和 5 年 1 月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語募集 「いじめを考える 授業」授業研究会 ○南中学校で実施
	3 月 なかよく楽しい学校生活を送るための標語ポスター配布 (各小・中学校、公共施設等に 300 枚配布)
	6 月 よりよい学校生活と友達づくりのための心理検査「hyper-QU」調査の実施 (小学校 3 年生以上の全児童生徒が実施)
	7 月 CAP 研修会(新任教諭、臨時的任用教諭、他市からの転入教諭を対象)
	8 月 夢を育み未来を創る 子供すこやかシンポジウム(オンライン開催) ○パネルディスカッション講師及びコーディネーター アディッシュ株式会社 小川 景子 氏 演題「先生方・保護者と考える！ネットいじめ・ネットトラブル対策」 上尾市いじめ重大事態対応マニュアル作成
令和 6 年 11 月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語ポスター配布 (各小・中学校、公共施設等に 300 枚配布) 「いじめを考える授業」授業研究会 ○富士見小学校で実施
	12 月 上尾市いじめ防止子供サミット開催
	令和 6 年 6 月 よりよい学校生活と友達づくりのための心理検査「hyper-QU」調査の実施 (小学校 3 年生以上の全児童生徒が実施)
	7 月 CAP 研修会(新任教諭、臨時的任用教諭、他市からの転入教諭を対象) 夢を育み未来を創る 子供すこやかシンポジウム(オンライン開催) ○パネルディスカッション テーマ 「いじめを防ぐために、私たちにできること」 パネラー 代表児童生徒(小・中・高) PTA 連合会 子ども会育成連合会 代表教諭
	10 月 「いじめを考える授業」授業研究会 ○原市中学校で実施
令和 7 年 12 月	上尾市いじめ防止子供サミット開催
	1 月 なかよく楽しい学校生活を送るための標語ポスター配布 (各小・中学校、公共施設等に 300 枚配布)
	2 月 上尾市いじめ重大事態対応マニュアル改訂
	7 月 夢を育み未来を創る 子供すこやかシンポジウム(オンライン開催) ○パネルディスカッション テーマ 「なぜ、いじめは起きてしまうのだろうか」 パネラー 代表児童生徒(小・中・高) PTA 連合会 上尾・伊奈地区保護司会 代表教諭

③ 上尾市「いじめ根絶」小学生サミット

上尾市「いじめ根絶」小学生サミット

あげおし

こんぜつ

ちか

上尾市「いじめ根絶」小学生の誓い

わたし 私たちは、いじめをなくし、みんながなかよく楽しい学校をつくり
ます。あげおし ぜんしょうがっこう ぜんじどう 上尾市の全小学校・全児童は、ここに「いじめ根絶」の学校をつ
くることを誓います。

あいて

き も

おも

相手の気持ちを思いやります

いじめられているかどうかは、あいて き 相手が決めることです。あいて かんが 相手のことを考え、
おも こころ 思いやりの心をもって、みんなにやさしく、みんなとなかよくします。

と

ゆう き

いじめを止める勇気をもちます

いじめでこま 困っていたり、なや 悩んでいたたりする人をすす たす 進んで助けます。いっぽ ふ
出すゆう き 勇気をもって、なかま たす あ こえ あ 仲間と助け合い、声をかけ合っていじめを止めます。

こま

まわ

そうだん

困ったら周りの人に相談します

いじめはひとり だけではかいけつ 解決できません。困ったら、ともだち せんせい かぞく など
まわ ひとり はな 周りの人に話します。いじめをぜったい ゆる 絶対に許さない雰囲気をつくります。

平成29年8月25日

④ 上尾市「いじめ根絶」中学生宣言

上尾市「いじめ根絶」中学生サミット

上尾市「いじめ根絶」中学生宣言

私たちは、強い意志をもっていじめをなくし、互いに支え合い、「笑顔いっぱい さわやかなあいさつ」のあふれる楽しい学校をつくります。
上尾市の全中学校・全生徒は、ここに「いじめのない学校をつくる」ことを宣言します。

**人をきずつける言動は
絶対にしません**

私たちは、いじめを絶対にしません。相手が嫌がることはせず、相手の気持ちを考え、正しい行動を取ります。

**やさしさと勇気を持ち
まも
仲間の笑顔を護ります**

私たちは、友達を信頼し、やさしさをもって接します。見て見ぬふりをせず、自らの意志を伝える勇気を持ち、仲間と助け合います。

**一人一人の人権を尊重し
思いやりの心をもって生活します**

私たちは、友達や先生方、地域の方々とのふれあいを大切にします。
一人一人の個性を互いに認め、支え合います。

平成25年12月7日

3 教職員の資質の向上

(1) 指導方法に関する研修

実施時期	研修会名	研修内容	対象
4 月	特別支援学級担任等研修会	指導方法の工夫・改善を図る	小・中特別支援学級 新担任等
4 月	魅力ある学校づくり研修会 (オンデマンド型研修)	学校研究推進に係る研修	小・中教頭
4・5 月	司書教諭等研修会	学校図書館運営の充実を図る	小・中司書教諭 小・中図書館教育主任
4月から6月	スクールタクト活用研修会 (オンデマンド型研修)	「スクールタクト」を活用した指導の充実を図る	小・中教員
5・7 月	特別支援教育コーディネーター研修会 (1 回目オンデマンド型研修)	特別な教育的支援を必要とする児童生徒への支援の在り方	特別支援教育コーディネーター
4～8 月	外国語指導力向上研修会	指導力・英語力の向上を図る	小教員 (各小学校で実施)
5 月	A I 型教材等導入及び利活用オンライン研修会	A I 型教材等の使用方法及び効果的な活用方法についての研修	小教員
7 月	人権教育管理職研修会	人権教育推進における管理職としての役割等について	小・中校長等
4・7・12 月	特別支援学級、通級指導教室担当者研修会	特別支援学級の特性を生かした指導の充実を図る	小・中特別支援学級等担当教員
7 月	人権教育現地研修会	様々な人権課題を学ぶフィールドワーク研修	採用 10 年未満の教職員等
8 月	外国語科実技研修会	指導力・英語力の向上を図る	小・中外国語科担当教員
8・1 月	幼・保・小連携合同研修会	幼・保・小の円滑な接続に係る研修	公立保教職員、私立幼・保教員、認定こども園教職員、幼保小連携担当教員、低学年担任等
8 月	生成 A I の利活用に関するオンライン研修会	生成 A I の効果的な活用方法等に関する研修	小・中教員
7月から9月	デジタル・シティズンシップ研修会 (オンデマンド型研修)	学校におけるデジタル・シティズンシップ教育の充実を図る	小・中教員
7月から9月	スクールタクト活用研修会 (オンデマンド型研修)	「スクールタクト」を活用した指導の充実を図る	小・中教員
10 月	コミュニティ・スクール研修会	学校運営協議会についての理解を深める	小・中管理職、教職員 学校運営協議会委員等
12 月	特別支援教育推進研修会	特別支援教育についての理解を深める	小・中教員
2・3 学期	ICT 端末を活用した授業研究会	学校 ICT 端末を活用した指導の充実を図る	小・中教員
年間 4 回	教育課程研究協議会	教育課程・学力向上・小中一貫教育に係る研修	小・中主幹教諭 または教務主任

実施時期	研修会名	研修内容	対象
年間 4 回	中学校シェイズンシップ教育研修会	総合的な学習の時間における指導方法の工夫・改善を図る。	中学校総合的な学習の時間主任等
年間 9 回	学校図書館支援員研修会	学校図書館支援員の専門性の向上を図る研修	学校図書館支援員

(2) 教育相談等に関する研修（教育センター所管の研修）

実施時期	研修会名	研修内容	対象・定員
5・6 月	就学相談調査専門員研修会	就学相談員としての心構え、資質を向上させるための講義等	上尾市就学相談調査専門員
7・8 月	生徒指導・教育相談 中級研修会（総セ・市町共催）	校内の生徒指導・教育相談の推進者として必要な理論や技法を習得するための演習	教員（初級修了者）
7 月	初任者研修（施設体験研修）	市内の文化財・史跡・公共施設・福祉施設等の見学及び体験等	初任者教員
7～11 月	5 年経験者研修	学級経営・教科指導についての実践的指導力の向上を目指すための講義及び社会貢献活動等	教員 （教職経験 5 年前後）
8 月	臨時的任用教員・任期付教員研修	教員としての資質向上を図るため、「教員としての心得」や教育課題についての講義	臨時的任用教員 任期付教員
8 月	児童生徒理解のための 知能検査講習会	知能検査の実施・解釈のための講義・演習	教員等
10 月	難聴に関する指導方法研修会	難聴の児童生徒の理解と指導のあり方	難聴・言語障害通級指導 教室担当教員
11 月	言語障害に関する指導方法 研修会	言語障害の児童生徒の理解と指導のあり方	難聴・言語障害通級指導 教室担当教員
年間 5 回	アッピースマイルサポーター研修会	アッピースマイルサポーターの資質向上を図るための講義及び演習	アッピースマイルサポーター
年間 5 回	特別支援学級補助員研修会	特別支援学級補助員の資質向上を図るための講義及び演習	特別支援学級補助員
年間 4 回	さわやか相談室相談員 研修会	相談員の資質向上を図るための協議	さわやか相談室相談員
年間 2 回	不登校対策コーディネーター及びさわやか相談室相談員合同研修会	児童生徒や保護者に対する教職員の対応力、児童生徒理解に関する力を向上させる講義及び演習	不登校対策コーディネーター さわやか相談室相談員
年間 5 回	サポートルームティーチャー研修会	サポートルームティーチャーの資質向上を図るための講義及び演習	サポートルームティーチャー

(3) 保健・安全衛生に関する研修

実施時期	研修会名	研修内容	対象
4 月	小学校給食調理員春季講習会	学校給食調理員の衛生管理及び学校給食施設、設備の衛生管理、物資事故報告	小学校給食業務従事職員、栄養士
4 月	市費栄養士研修会	栄養士としての職務を的確に遂行するために必要な知識の習得	市費栄養士
5 月	プール水質管理講習会	プールの水質維持のための薬剤の使用方法	プール水質管理担当教諭
4 月から随時	心肺蘇生法研修	救急救命法の技術向上を図る	教員
6・10・2 月	保健主事研究協議会	健康教育の課題を研究協議する	保健主事
7・8 月	応急手当普及員講習会	救急救命法指導者の養成	教員
8 月	応急手当普及員更新講習会	応急手当普及員資格取得後3年を経過する教員向けの資格更新講習	教員
8 月	学校給食関係職員夏季講習会	学校給食調理員の衛生管理及び施設・設備の衛生管理	小学校給食業務従事職員、栄養士
3 月	伝達講習会	養護教諭の専門性を高める	養護教諭
各月1回	養護教諭研究協議会 (オンライン会議等)	健康教育の課題を研究し、資質向上を図る	養護教諭

(4) 各教科等授業研究会

実施時期	研修会名	研修内容	対象
9 月	いじめを考える 授業研究協議会	いじめを許さない気運を醸成させるための、いじめ問題の防止をねらいとした研究協議	小・中学生指導主任等
11,12 月	上尾市小・中学校外国語 教育授業研究会	授業研究会を通して、英語の指導力向上を図る	小・中学校教員

(5) 学校訪問

上尾市教育委員会では、市内各小・中学校に対し、教育指導行政上の諸問題の解決及び各教科等における指導方法の工夫・改善等を目指し、計画的に学校訪問を実施している。

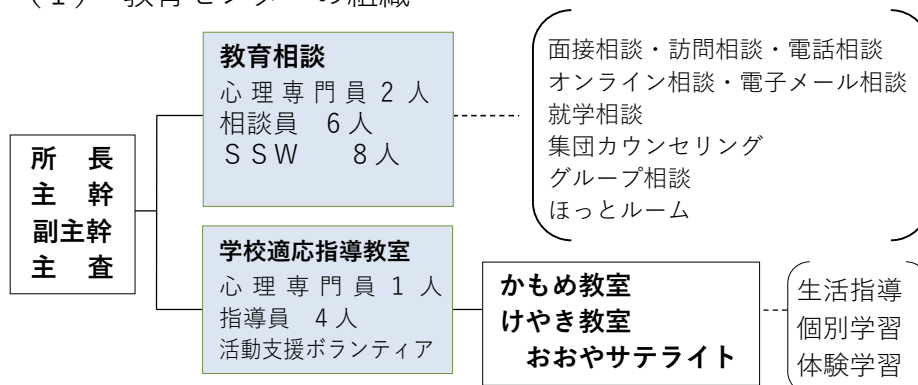
学校訪問では、教育課程の精査や授業参観をもとに、指導方法について、具体的な助言を行ったり、優れた指導方法や児童生徒との関わり方を共有したりするなどし、教職員の指導力向上を図っている。また、教職員の指導力向上に一層の充実を期するために、市内教員の中から教科等指導員を任命している。

4 教育相談の充実

本市の教育相談は、昭和 63 年に開所した上尾市教育センターを中心に、着実に実践を積み上げている。市民の教育相談に対するニーズは高く、相談業務には心理専門員・相談員、スクールソーシャルワーカー等の 16 人が対応している。

また、学校適応指導教室を平成 5 年度から開設、大谷小学校内に学校適応指導教室分室「おおやサテライト」を令和 6 年 5 月に新設し、不登校児童生徒の社会的自立と学校生活への適応を図っている。心理専門員 1 人・指導員 4 人が個別支援計画を作成し、児童生徒の登校支援を含めた社会的自立に向けた支援を行っている。さらに、不登校対策コーディネーター及びさわやか相談室相談員研修会等を定期的に開催し、各学校と連携して教育相談の充実を図っている。

(1) 教育センターの組織



(2) 教育センターの施設

相談室	4
プレイルーム	1
和室	1
事務室	1
学校適応指導教室	2
研修室	1
資料室	1
調理室	1

(3) 教育相談の内容

- 不登校についての相談（学校を休みがち、学校に行けない・行かない等）
- 学習・発達についての相談（学習が遅れている、ある教科がふるわない、発達状況に応じた対応について知りたい）
- 性格・行動・情緒についての相談（いじめられる、乱暴をする、落ちつきがない、ほとんどしゃべらない、友だちとよく遊べない、目ばたきが激しい・爪をかむ等気になるくせがある等）
- 言葉についての相談（ある音を正確に発音できない、幼児語・言葉のつかえ・聞こえ等言葉に関すること）
- 進路についての相談（就学・進学等についての問題）
- 養育・しつけ・その他についての相談
- ほっとルーム

開設日時：月～金曜日 10:00～17:00

活動内容：ゆるやかな小集団活動の場として、相談員が関わりながら自主学習と軽いスポーツ等を行う。

(4) 学校適応指導教室（かもめ・けやき教室）

上尾市教育センターには、通学すべき学校に登校できない、あるいは登校が難しい状態にある児童生徒の社会的自立を支援するための様々な指導・支援を行う学校適応指導教室「かもめ教室」（小学生対象）、「けやき教室」（中学生対象）を設置している。

通級予定日時に、学校適応指導教室で生活することにより、生活のリズムを安定させ、集団に適応していける生活態度を育てている。一人一人の社会的自立への思いと揺れ動く心を大切にしながら、きめ細かい指導を積み重ねている。

かもめ・けやき教室 ※ 活動内容及び時間は、状況に応じて変更有り

開設日時：月・火・木・金曜日 9:30～14:00

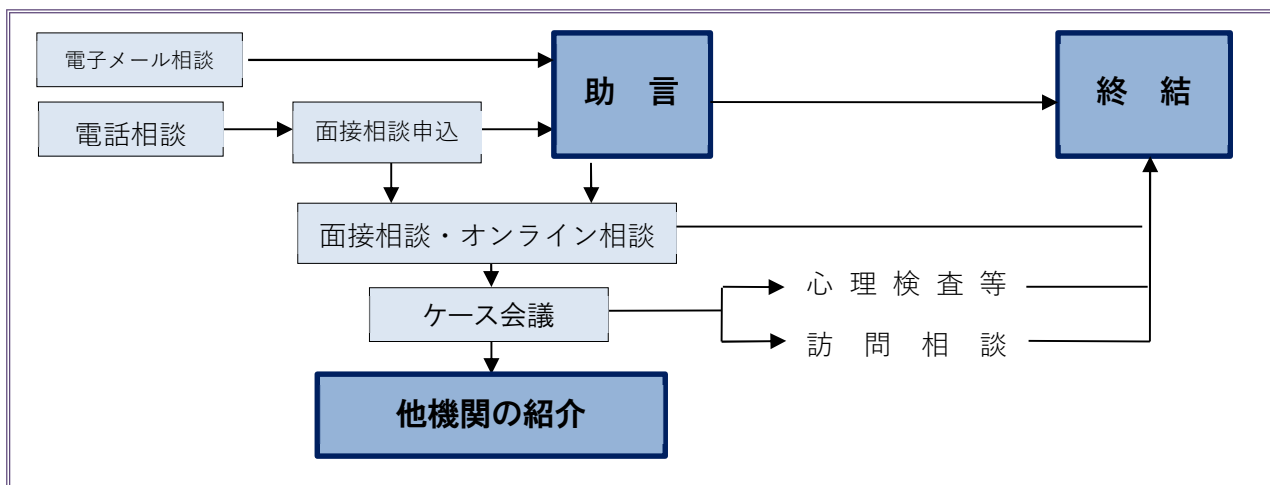
活動場所：上尾市教育センター、おおやサテライト（大谷小学校内）

活動内容・自主学習を中心とした学習活動

- ・体験活動（野外体験活動、宿泊体験活動、福祉体験活動、調理実習、創作活動、スポーツ体験活動等）
- ・児童生徒への個別カウンセリング
- ・家庭への支援・援助（個別相談、三者面談、保護者会、行事への参加等）
- ・学校との連携（在籍校の管理職及び担任面談、学校復帰のための受入れ体制づくり等）

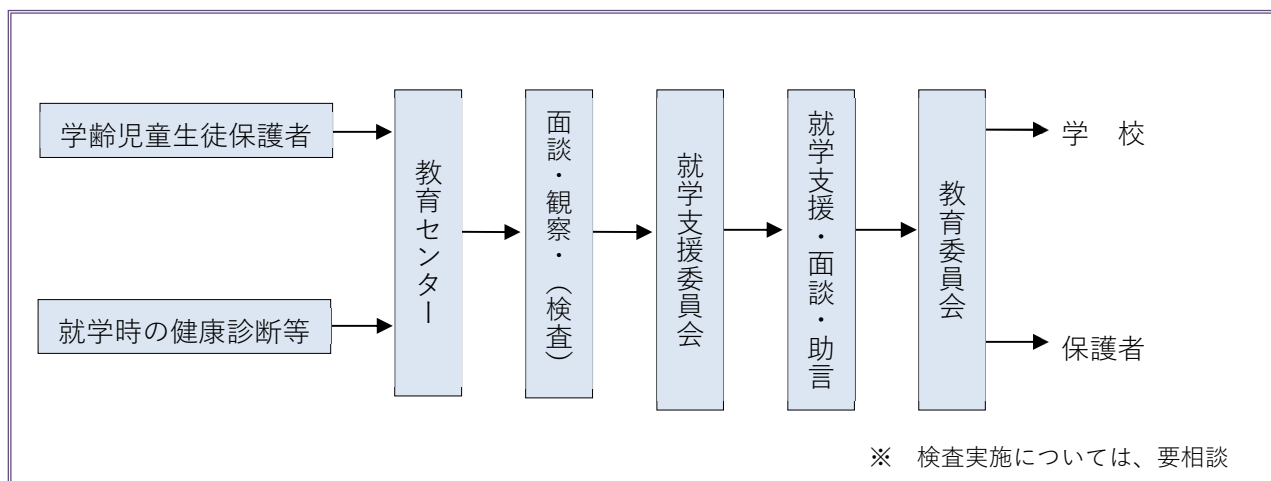
（5） 教育相談等の流れ

教育相談の流れ



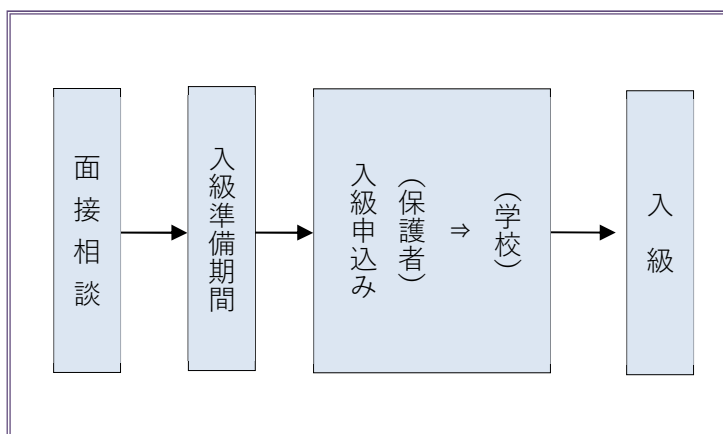
※ 検査のみの対応は行っていません。

就学相談の流れ



※ 検査実施については、要相談

学校適応指導教室入級の流れ



〔おおやサテライトの様子〕



5 学校保健活動の充実

（１） 児童生徒の健康保持増進

学校保健安全法に基づき、各種健康診断等を実施することにより、児童生徒の健康状態を把握し、保護者と連携を深めながら早期治療の指示を迅速に行い、児童生徒が心身ともに健康的な学校生活を送れるよう努めている。

児童、生徒の各種健康診断

- ・ 児童、生徒の定期健康診断
- ・ 児童、生徒の尿検査
- ・ 就学時健康診断
- ・ 児童、生徒の心臓検診
- ・ 生徒の貧血検査

（２） 学校職員の健康保持増進

各種健康診断を実施することにより、学校職員の健康状態を把握し、心身ともに健康な状態を保持増進するよう努めている。

学校職員の各種健康診断

- ・ 定期健康診断（正規採用職員 40 歳以上の者は特定健康診査含む）
- ・ B 型・C 型肝炎抗体検査
- ・ ストレスチェック
- ・ 面接指導

（３） 学校環境衛生の管理

学校環境衛生基準に基づき、学校内の各種環境検査を実施することにより、児童生徒が安全な学校生活を送れるよう努めている。

各種環境検査

- ・ 飲料水検査
- ・ 給食室衛生検査
- ・ 空気検査
- ・ 簡易専用水道管理検査
- ・ ダニアレルギー検査
- ・ 黒板検査
- ・ プール水質検査
- ・ 照度検査
- ・ 紛じん検査

〔健康診断の風景〕



6 学校安全活動の充実

（１） 安全教育の充実

児童生徒が自他の生命を尊重し、生涯にわたって安全な生活を営むとともに、他者の安全にも進んで協力することができる態度や能力を身につけることを目指す。そのため、予測される危険に対して的確に判断し、適切に行動できる実践的な資質や能力を養う各種啓発活動を行っている。

（２） 交通安全指導の徹底

交通事故を未然に防ぐために、発達段階に即して、交通安全指導を関係機関と連携し進めている。また、通学路の点検、安全マップの作成、登下校の安全確保に努めている。



〔登下校の見守り活動〕

（３） 学校防犯体制の整備

学校の安全・安心を確保するため、保護者や地域住民と協力して学校防犯体制を整備している。地域防犯マップの作成、登下校の見守り活動、子ども110番の家との連携、防犯ブザーの配布など、児童生徒を対象とした犯罪を未然に防ぐことに努めている。

（４） 学校安全パトロール事業の推進

平成19年度から、市内11の全中学校区に学校安全パトロールカーを配備し、平成29年8月に車両を更新した。登下校を中心に、学校区内の小・中学校、保護者、地域が一体となって、児童生徒の安全を確保するパトロールを実施している。

学校安全パトロールカー運行実績

	回数(回)	距離(km)	時 間
令和4年度	1,458 (11.0)	22,663 (15.5)	1,663 (1 時間)
令和5年度	1,759 (13.3)	22,742 (13.1)	1,935 (1.1 時間)
令和6年度	1,298 (9.8)	16,497 (12.7)	1,265 (1 時間)
合 計	4,515	61,902	4,863

※表中()内の回数は1台1月の平均、距離と時間は1回平均。

（５） 防災教育の推進

災害時に適切な行動が取れるように、避難訓練を中心とした防災指導を徹底している。また、災害時に学校が組織的に機能できる体制を整備するよう、上尾市学校安全マニュアル（防災編）に基づき、大地震発生時の対応の訓練に取り組んでいる。

〔避難訓練〕



（６） 安全管理体制の強化

小・中学校全34校（分校を含む）に自動体外式除細動器（AED）を各2台設置し、安全管理体制の強化を図っている。全教職員を対象にAEDの使用法も含めた救急救命研修を実施し、教職員の資質向上に努めている。また、校内指導者の養成にも取り組んでいる。さらに学校安全計画を作成し、施設等の安全点検を毎月実施するなど、安全な学校環境づくりにも組織的に取り組んでいる。

（７） 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度及び児童生徒賠償責任保険

市では独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度に加入しており、市立の小学校・中学校に在籍する児童・生徒が学校管理下において負傷等を負った場合、災害共済給付として医療費等を支給している。

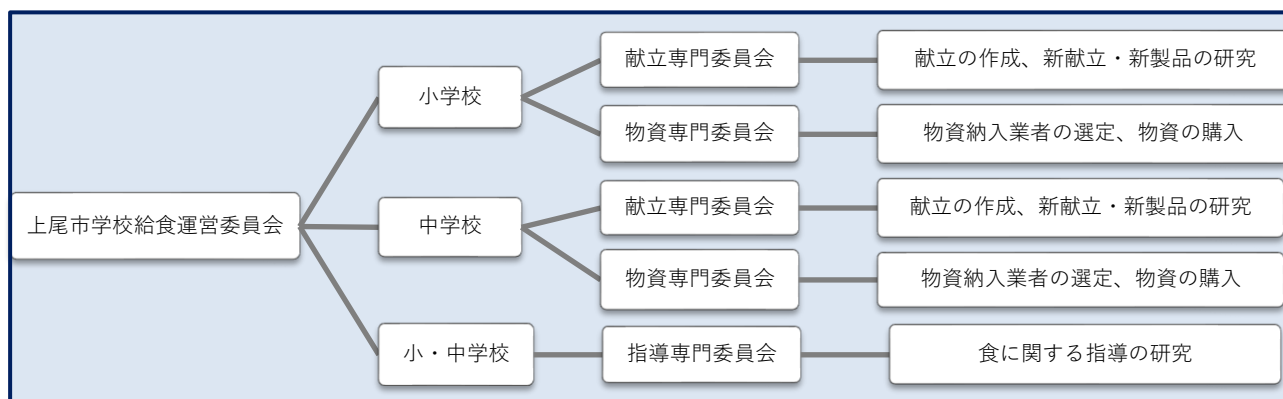
また、日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度を補完するものとして、全国市長会学校災害賠償補償保険に加入している。これは学校管理下において、市が所有する学校施設の瑕疵、市の行う学校教育業務遂行上の過失に起因して、小中学校の児童生徒が他の児童生徒あるいは第三者の身体を害したり又はその財物を破損したりした場合に保険金が支払われる。

7 学校における食育の充実

学校給食は、かつて食料不足の時代には、栄養補給を目的として提供されていた。自由に食品を選択できる現在では、朝食欠食や偏食等による栄養価の偏りがみられ、肥満・痩身傾向など、児童生徒の健康にかかわる様々な問題が生じており、児童生徒が食に関する正しい知識と食習慣を身に付けることが重要となっている。さらに、食文化の継承や地域の特性を理解できるよう、地場産品を取り入れつつ積極的に食育に取り組んでいくことも重要である。

(1) 学校給食の運営組織

小学校と中学校の学校給食の適正かつ効果的な運営と資質の向上を図ることを目的として「上尾市学校給食運営委員会」を構成する。



(2) 小学校給食

① 実施状況（令和7年5月1日現在）

学校名	調理方式	開始年月	給食数 (児童数)	給食関係従事者			
				栄養職員	調 理 員		
上尾小学校	自校方式	昭和 31.9	529 食	1 人 (栄養教諭)	2	〔2〕	(1) 人
中央小学校	自校方式	昭和 37.2	608 食	1 人 (栄養教諭)	2	〔3〕	人
大谷小学校	自校方式	昭和 37.2	575 食	1 人 (栄養職員)	2	〔3〕	人
平方小学校	自校方式	昭和 38.5	241 食	1 人 (栄養士)	2	〔1〕	人
大石小学校	自校方式	昭和 35.1	844 食	1 人 (栄養教諭)	2	〔5〕	(1) 人
原市小学校	自校方式	昭和 37.12	531 食	1 人 (栄養教諭)	2	〔2〕	(1) 人
上平小学校	自校方式	昭和 38.1	460 食	1 人 (栄養士)	2	〔2〕	(1) 人
富士見小学校	自校方式	昭和 39.6	539 食	1 人 (栄養教諭)	2	〔3〕	人
尾山台小学校	自校方式	昭和 42.4	149 食	1 人 (栄養士)	2	〔1〕	人
東小学校	自校方式	昭和 44.4	748 食	1 人 (栄養教諭)	3	〔4〕	人
大石南小学校	自校方式	昭和 47.4	235 食	1 人 (栄養士)	2	〔1〕	人
平方東小学校	自校方式	昭和 49.4	387 食	1 人 (栄養士)	2	〔1〕	(1) 人
原市南小学校	自校方式	昭和 49.4	473 食	1 人 (栄養士)	2	〔2〕	(1) 人
鴨川小学校	自校方式	昭和 49.4	436 食	1 人 (栄養士)	2	〔2〕	人
芝川小学校	自校方式	昭和 50.6	567 食	1 人 (栄養教諭)	2	〔3〕	人
瓦葺小学校	自校方式	昭和 50.4	436 食	1 人 (栄養士)	2	〔1〕	(1) 人
今泉小学校	自校方式	昭和 51.4	618 食	1 人 (栄養教諭)	2	〔3〕	人
西小学校	自校方式	昭和 51.4	544 食	1 人 (栄養士)	2	〔2〕	(1) 人
東町小学校	自校方式	昭和 52.4	769 食	1 人 (栄養職員)	2	〔4〕	(1) 人
平方北小学校	自校方式	昭和 52.4	112 食	1 人 (栄養士)	2	〔1〕	人
大石北小学校	自校方式	昭和 54.4	673 食	1 人 (栄養教諭)	2	〔4〕	人
上平北小学校	自校方式	昭和 54.4	229 食	1 人 (栄養士)	2	〔1〕	人
合 計			10,703 食	22 人	45	〔51〕	(9) 人

※「調理員」は再任用職員を含む。「調理員」の〔 〕は学校給食調理業務員数、() は給食調理補佐員数

○実施回数 184 回 ○月額給食費 4,390 円 ○1 食単価 270 円

② 給食の内容

全校で統一献立を実施している。献立の作成は学校の栄養教諭・栄養職員が行ない、献立専門委員会で審議検討する。

主 食

米飯…月に平均 11 回実施している。そのうち自校炊飯が月 2 回～3 回、残りは委託炊飯である。自校炊飯では、混ぜごはん・ピラフ・炊き込みごはん等を実施している。委託炊飯では白飯が主となるが、ドライカレーやわかめご飯等が人気である。

パン…食パン・コッペパン・子供パン・バターロールパン・はちみつパンなどを提供している。特にコッペパンを使用して各小学校で作る揚げパンは人気がある。

めん…月に平均 2 回実施している。めんを主食とする主な献立には、みそラーメン、田舎うどん等がある。

牛 乳

毎日の飲用のほかに、料理にも牛乳・乳製品の使用を心掛けている。

お か ず

材料の購入は、一部共同購入とし、物資専門委員会において品質、安全性、価格等を考慮し選定する。

献立には旬の食材を取り入れ、加工品の使用を抑えて、きめの細かい心のこもった調理を行っている。手作りのコロケ・メンチカツ・グラタン・カレー・かきあげ等は、児童にも大変好評である。

児童 1 人 1 回当たりの学校給食摂取基準

(令和 2 年度改定)

区 分	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	マグネシウム (mg)
栄養量	650	19～36	350	3.0	50

区 分	ビタミン A (μ gRAE)	ビタミン B1 (mg)	ビタミン B2 (mg)	ビタミン C (mg)
栄養量	200	0.4	0.4	20

区 分	食 塩 (g)	食物繊維 (g)	脂肪(%)
栄養量	2.0 未満	4.5 以上	学校給食による 摂取エネルギー全体の 20%～30%

【給食の写真】



（３） 中学校給食

生徒の栄養改善や健康の増進を図るとともに望ましい食習慣を育成するため、以下の点に留意しながら栄養バランスのとれた豊かな給食の提供に努めている。

① 栄養のバランスへの配慮

学校給食摂取基準及び食品構成表に基づき、栄養バランスのとれた魅力的な献立を作成する。

② 豊かで多様な献立の推進

地域における食生活の特性や教育的意義も高い地場産物を積極的に導入するとともに、伝統的な食文化の継承と醸成につながる四季折々の行事食、郷土料理などを取り入れ、豊かで多様な献立を作成する。

③ 生きた教材としての献立の工夫

学校給食は、教育の一環としての役割を果たし、生徒が望ましい食習慣や人間関係を身に付けるための生きた教材として活用する必要がある。そのため、献立の内容を学校における食育指導計画や指導内容と関連させ、教科指導をはじめ特別活動、学校行事などと一体となった取り組みができるよう配慮する。

④ 米飯給食の推進

学校給食への米飯の導入は、食事内容の多様化を図り、栄養に配慮した米飯の正しい食習慣を身に付ける見地から教育上有意義と考えられている。そのため、米飯を中心とした日本型食生活や食文化を伝承するよい機会と捉え、米飯給食を積極的に取り入れる。

⑤ 牛乳の積極的飲用の推進

「パンまたは米飯、ミルク、おかず」の 3 点がそろった給食が完全給食であり、牛乳の飲用は完全給食の大切な要件である。したがって、良質なたんぱく質と不足しがちなカルシウムやビタミン B2 などを含む牛乳は、成長期にある中学生にとって重要な食品であることから、積極的な飲用の推進に努める。

実施状況（令和 7 年 7 月 1 日現在）

中学校給食は、共同調理場（セントラルキッチン）及び自校調理場（サテライトキッチン）方式（上尾方式）により、平成 5 年 1 月 18 日から開始された。この方式は、センター方式と自校方式の機能を効果的に組み合わせた全国的にも珍しいもので、共同調理場施設のほかに各中学校にも小規模自校調理場施設が設置されている。

ア 対象校と給食数

中学校 11 校、約 5,700 食（教職員等を含む）

イ 実施回数と給食費

年間実施予定回数 179 回、月額 5,310 円

年額 58,410 円 1 食平均単価 310 円

ウ 調理施設概要

a 共同調理場（セントラルキッチン）

- ・ 名 称 上尾市立中学校給食共同調理場
- ・ 所 在 地 上尾市大字上尾村 476 番地 1
- ・ 電話番号 048-777-1552
- ・ 竣工年月 平成 4 年 12 月
- ・ 敷地面積 4,512 m²
- ・ 延床面積 2,306 m²
(1 階 1,853 m²、2 階 433 m²、塔屋 20 m²)
- ・ 主な施設 検収室、食品庫、下処理コーナー、調理コーナー、炊飯室、食品加工室、揚物・焼物室、洗浄室、プラットホーム、機械室、残滓回収室、準備室、休憩室、運転手控室、洗濯乾燥室、調理研修室、見学者通路、事務室等
- ・ 床 ドライシステム

b 各中学校自校調理場（サテライトキッチン）

- ・ 名 称 上尾市立中学校給食自校調理場
- ・ 所 在 地 各中学校に同じ
- ・ 電話番号 各中学校に同じ
- ・ 敷地面積 各中学校用地の一部（既設受入施設を増改築 9 校、新設 2 校）
- ・ 延床面積 11 校平均 160 m²（配膳室、休憩室含む）
- ・ 床 ドライシステム

エ 調理業務の形態

民間業者による委託方式を採用。委託内容は、共同調理場及び自校調理場における調理、配缶、配送（配送車を含む）、配膳、洗浄、保管、施設設備日常清掃等の業務、ボイラー・圧力容器管理業務とその他の関連業務である。

オ 実施内容

献立内容により異なるが、共同調理場では炊飯、主菜となる揚げ物、焼き物、煮物等の調理を行っている。

また、各中学校の自校調理場では副菜となる汁物類、サラダ類、和え物、果物類、デザート類等を調理し、配送される調理品と合わせて、各クラス用配膳車（配膳台兼用）に仕分けをし、各校舎各階に設置されている配膳室まで運搬している。

a 食器と盆

強化磁器食器 4 点(大皿 1、小皿 1、飯碗 1、汁碗 1)を使用し、献立によって 3 点まで使い分けをし、盆は強化プラスチック（FRP）製を使用している。

b 配送と回収

食器類、食缶類、コンテナ等は、共同調理場で回収後一括洗浄と保管を行い、自校調理場で使用する食缶、フライケース等はそれぞれの自校調理場で洗浄と保管を行っている。

給食の内容

献立は、全校同一で東西で実施日が異なる二部制で実施している。共同調理場の栄養士が献立案を作成し、委託業者との打合わせを経て献立専門委員会にてさらに審議決定し、実施している。また、学校給食は健康の増進、体位の向上、正しい食習慣を身に付け、好ましい人間関係づくり等を図ることにあるため「家庭の食事」の規範の一助になるよう研さんして取り組んでいる。

主 食

米飯…月に平均 9.5 回実施している。そのうち共同調理場の炊飯が東西で月 8～9 回ずつ、残りは委託炊飯である。月 1 回程度、炊き込みごはんやピラフなどの「変わりご飯」を実施している。

パン…月に平均 6.5 回実施している。厚切り食パン・子供パンスライス以外にも各種の加工パンを用いて給食に変化をつけている。

めん…月に平均 1 回実施している。しょうゆラーメン、肉うどんなど。

牛乳・乳製品

カルシウムの確保のため、毎日の飲用のほかに、グラタン、シチュー、ミルクゼリーなどに使用している。

お か ず

肉や魚を主とした主菜一品のほか、副菜を 2～3 品付けることを基本としている。また、物資選定にあたっては、物資専門委員会を通じて、安全性を含めてよい食品を適正な価格で入手することを目標としている。さらに、加工品や半加工品を極力使わず、素材を生かし、大規模な集団給食に対しても手づくりが取り入れられるよう委託業者の調理担当者とも綿密な連絡を取りながら工夫する努力を続けている。

学校給食摂取基準

学校給食における栄養所要量の基準は、厚生労働省が定める日本人の食事摂取基準を参考とし、児童生徒の健康の保持増進を図るのに望ましい栄養量を文部科学省が算出したものである。

生徒 1 人 1 回当たりの学校給食摂取基準

(令和 2 年度改定)

区 分	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	マグネシウム (mg)
栄養量	830	27～42	450	4.5	120

区 分	ビタミン A (μ gRAE)	ビタミン B1 (mg)	ビタミン B2 (mg)	ビタミン C (mg)
栄養量	300	0.5	0.6	35

区 分	食塩 (g)	食物繊維 (g)	脂肪(%)
栄養量	2.5 未満	7 以上	学校給食による摂取エネルギー全体の 20%～30%



共同調理場 セントラルキッチン

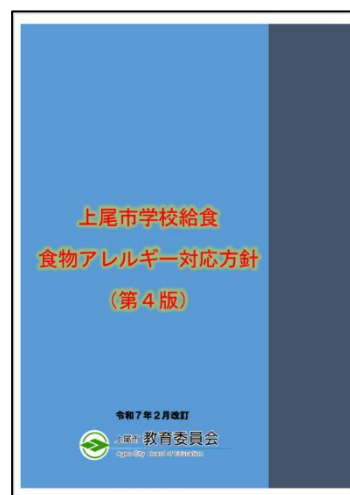


給食の写真

（４）上尾市学校給食食物アレルギー対応方針

学校における食の安全を図るため、平成 31 年 3 月に上尾市学校給食食物アレルギー対応方針を策定し、平成 31 年度から運用している。第 4 版では、市としての統一的で具体的な取組手順を再確認し、全ての学校において、児童生徒が安心・安全な学校生活を送れるよう体制整備を進めている。各学校では食物アレルギーを有する児童生徒を把握し、保護者が提出した学校生活管理指導表を基に保護者面談を行い、給食のみならず食材・食物を扱う様々な活動等について、組織的に取り組んでいる。

給食については、安全性確保のため、「原因食物の完全除去対応（提供するか、しないか）」を原則とする。



8 教育費支援の充実

（１） 入学準備金貸付制度

高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、短期大学、大学、高等専門学校、専修学校（高等課程及び専門課程）に進学の意欲を有する者で経済的な理由により修学が困難なものの保護者に対して、入学に要する入学金その他の費用について、無利子で貸付けを行っている。

※返還は 6 ヶ月据置き、20 万円・50 万円は四半期ごとの 17 回割賦、30 万円は四半期ごとの 13 回割賦、無利子。（令和 6 年度実績）

区 分	種別	貸付額	貸付人員	貸付金額
高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、専修学校（高等課程）	公立	200,000 円	0 人	0 円
	私立	300,000 円	2 人	600,000 円
短期大学、大学、専修学校（専門課程）	公立	300,000 円	0 人	0 円
	私立	500,000 円	2 人	1,000,000 円

（２） 奨学金貸付制度

高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、短期大学、大学、高等専門学校、専修学校（高等課程及び専門課程）に在学する者で、学資の支出が困難な生徒や学生に対して、奨学金を無利子で貸し付けている。

※返還は卒業後 6 カ月据置き、四半期ごとの 20 回割賦、無利子。（令和 6 年度実績）

区 分	貸付額と貸付期間	貸付人員	貸付金額
高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、専修学校（高等課程）	月額 10,000 円 （正規の修業期間内）	0 人	0 円
短期大学、大学、専修学校（専門課程）	月額 20,000 円 （正規の修業期間内）	0 人	0 円

（３）奨学金利子支援補助金（令和７年度新規事業）

趣旨

大学等の修学中に借り受けた奨学金のうち、前年度に償還した額の利子分に対して、年間３万円を上限として補助金を交付します。

対象者

次の４つの条件を満たす人（あらかじめ申請が必要です）

- ・申請時点で、上尾市に住んでいること。
- ・奨学金の貸与を受けて大学・短期大学・大学院・高等専門学校・専修学校（専門課程）・高等学校を修了していること。
- ・申請時に、上尾市の市税及び国民健康保険税を滞納していないこと。
- ・申請年度の前年度の４月１日から申請年の３月３１日までの間に奨学金を返還していること。

（４）就学援助費

趣旨

経済的理由により、就学が困難と認められる学齢児童生徒又は、就学予定の児童生徒の保護者の負担軽減を図るため、就学に必要な経費の一部を支給します。

対象者

次の２つの条件を満たす人（あらかじめ申請が必要です）

- ・上尾市に住んでいて、公立の小学校又は中学校に就学又は、就学予定の児童生徒の保護者
- ・上尾市教育委員会が、生活保護法に規定する要保護者に準ずる程度に生活が困窮していると認めた人

支給対象費目

学用品費、通学用品費、新入学児童生徒学用品費、校外活動費、修学旅行費、学校給食費（※）、オンライン学習通信費

※ 学校給食費は全額が支給対象です。

（５）特別支援教育就学奨励費

趣旨

特別支援学級等に在籍する学齢児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、その負担能力に応じ就学に必要な経費の一部を支給します。

対象者

- ・市内小・中学校の特別支援学級、または、通級指導教室に通級する児童生徒の保護者
- ・市内小・中学校の通常学級に在籍し、一定の障害に該当する児童生徒の保護者

支給対象費目

学用品・通学用品購入費、校外活動等参加費、新入学児童生徒学用品・通学用品購入費、修学旅行費、学校給食費、通学費、交流学习交通費、職場実習交通費、オンライン学習通信費

※ 所得によっては支給されない費目があります。

※ 通級指導教室に通う児童生徒の保護者には、その通学費のみ支給します。



9 学校施設の整備

(1) 学校施設状況 (令和7年5月1日現在) ※東小学校の普通教室保有数のみ、向原分教室の教室数を含む。

施設事項 学校名	普通 教室 保有数	特別 教室 保有数	給食室 ㎡	プール ㎡	校舎等保有面積				
					格技場 ㎡	校 舎			
						木造 ㎡	鉄筋コンクリート ㎡	鉄骨 ㎡	計 ㎡
上尾小学校	22	13	244	375			4,564	118	4,682
中央小学校	22	20	248	375		25	6,552	66	6,643
大谷小学校	22	10	316	400		20	4,614	277	4,911
平方小学校	12	23	394	375		17	5,149	77	5,243
大石小学校	30	15	291	375		40	5,958	142	6,140
原市小学校	21	16	306	375		23	6,829	100	6,952
上平小学校	19	14	314	375		17	5,533	152	5,702
富士見小学校	20	15	502	400			7,575	886	8,461
尾山台小学校	8	10	178	375		19	3,918	13	3,950
東小学校	27	10	299	375			4,906	111	5,017
大石南小学校	12	16	295	375			5,755	83	5,838
平方東小学校	15	14	167	375			5,858	79	5,937
原市南小学校	20	10	264	375			4,340	92	4,432
鴨川小学校	16	12	252	375			4,181	87	4,268
芝川小学校	20	19	265	375			6,612	90	6,702
瓦葺小学校	18	10	292	375			4,762	96	4,858
今泉小学校	23	10	295	375			5,089	88	5,177
西小学校	20	17	306	375		7	5,824	86	5,917
東町小学校	27	7	325	375			4,878	472	5,350
平方北小学校	8	20	286	375			6,057	67	6,124
大石北小学校	25	16	321	395			5,542	494	6,036
上平北小学校	12	13	325	395			3,635	94	3,729
小 学 校 計	419	310	6,485	8,340	0	168	118,131	3,770	122,069
上尾中学校	21	19	176	400	965	66	8,459	81	8,606
太平中学校	11	15	167	400	432	19	6,408	101	6,528
大石中学校	25	14	143	400	468		5,576	1,082	6,658
原市中学校	19	15	143	325	422		5,533	597	6,130
上平中学校	14	16	143	350	436		6,642	250	6,892
西中学校	17	14	175	400	459		4,853	353	5,206
東中学校	19	20	158	350	629		6,559	360	6,919
東中学校向原分校	6	8		415			2,148	79	2,227
大石南中学校	8	22	146	400	459		7,749	89	7,838
瓦葺中学校	12	14	84	400	459		3,877	470	4,347
南中学校	14	12	200	400	552		5,013	89	5,102
大谷中学校	12	12	166	325	478		4,837		4,837
中 学 校 計	178	181	1,701	4,565	5,759	85	67,654	3,551	71,290
総 合 計	597	491	8,186	12,905	5,759	253	185,785	7,321	193,359

校舎等保有面積			用地保有面積				設置年度	施設事項
屋体・講堂			用 地					
鉄筋コンクリート ㎡	鉄骨 ㎡	計 ㎡	建物敷地 ㎡	屋外運動場 ㎡	その他 ㎡	計 ㎡		
788		788	11,861	7160		19,021	明 6	上尾小学校
524		524	6,149	11,455		17,604	昭 29	中央小学校
701		701	11,033	7,160		18,193	明 22	大谷小学校
563		563	4,797	18,208		23,005	明 5	平方小学校
687	17	704	12,062	12,656		24,718	明 19	大石小学校
778		778	3,779	11,329		15,108	明 6	原市小学校
687		687	6,886	9,795		16,681	明 6	上平小学校
1,369		1,369	10,584	15,418		26,002	昭 38	富士見小学校
672		672	5,410	15,615		21,025	昭 42	尾山台小学校
687		687	7,669	15,338		23,007	昭 44	東小学校
718		718	13,204	12,890		26,094	昭 47	大石南小学校
741		741	10,233	7,369		17,602	昭 49	平方東小学校
792		792	12,173	12,925		25,098	昭 49	原市南小学校
674		674	10,018	8,436		18,454	昭 49	鴨川小学校
729		729	11,460	8,995		20,455	昭 50	芝川小学校
859		859	11,903	10,040		21,943	昭 50	瓦葺小学校
687		687	9,905	11,531		21,436	昭 51	今泉小学校
712		712	8,949	9,162		18,111	昭 51	西小学校
677		677	10,437	10,699		21,136	昭 52	東町小学校
665		665	11,717	8,701	376	20,794	昭 52	平方北小学校
680		680	10,559	10,992		21,551	昭 54	大石北小学校
545		545	8,413	14,192		22,605	昭 54	上平北小学校
15,935	17	15,952	209,201	250,066	376	459,643		小 学 校
1,038		1,038	12,965	14,451		27,416	昭 22	上尾中学校
762		762	12,574	14,234		26,808	昭 22	太平中学校
770		770	12,081	12,993		25,074	昭 22	大石中学校
770		770	11,470	15,077		26,547	昭 22	原市中学校
762		762	9,632	21,701		31,333	昭 22	上平中学校
770		770	7,578	15,155		22,733	昭 46	西中学校
812		812	11,257	19,760		31,017	昭 51	東中学校
800		800	7,998	8,150		16,148	平 14	東中学校向原分校
788		788	14,750	13,124	900	28,774	昭 52	大石南中学校
789		789	12,614	10,847		23,461	昭 52	瓦葺中学校
840		840	10,721	16,928		27,649	昭 54	南中学校
1,060		1,060	9,880	13,120		23,000	昭 60	大谷中学校
9,961	0	9,961	133,520	175,540	900	309,960		中 学 校 計
25,896	17	25,913	342,721	425,606	1,276	769,603		総 合 計

(2) 小中学校の棟ごとの耐震性能の状況 (令和7年5月現在)

□小学校

番号	学校名	棟名称	校舎名称	建築年度	構造	階数	面積 (㎡)	診断	Is値	優先度 調査	耐震 性能	改修 年度
1	上尾小学校	1 普通・特別教室棟	北校舎	昭和43	RC	3	1,632			改修済	○	平成19
		2 普通・特別教室棟	南校舎	昭和46・48	RC	3	2,186			改修済	○	平成19
		3 管理棟	管理棟	昭和52	RC	1	746	2次	1.07		○	
		4 給食室棟	給食室	昭和48	RC	1	252			改修済	○	平成18
		5 屋内運動場棟		昭和45	RC	1	788			改修済	○	平成25
2	中央小学校	6 管理・普通教室棟	南校舎(西)	平成25	RC	4	4,396			新耐震建築物	○	
		7 普通教室・特別教室棟	北校舎	昭和41	RC	3	1,141			改修済	○	平成23
		8 管理・普通教室棟	南校舎(東)	昭和47	RC	3	1,057			改修済	○	平成25
		9 給食室棟	給食室	昭和59	RC	1	248			新耐震建築物	○	
		10 屋内運動場棟		昭和49	RC	1	524	1次	0.93		○	
3	大谷小学校	11 普通・特別教室棟	中校舎	昭和47	RC	3	1,748			改修済	○	平成24
		12 管理・普通・特別教室棟	南校舎	昭和53・55	RC	3	3,182			改修済	○	平成22
		13 普通教室棟	東校舎	平成14	S	1	213			新耐震建築物	○	
		14 屋内運動場棟		昭和51	RC	2	701	1次	0.81		○	
4	平方小学校	15 管理・普通・特別教室棟	南校舎	昭和44・46	RC	3	3,149			改修済	○	平成20
		16 普通・特別教室	北校舎	昭和52	RC	3	2,202			改修済	○	平成20
		17 屋内運動場棟		昭和51	RC	2	563	1次	0.82		○	
5	大石小学校	18 管理・特別・普通教室棟	南校舎	昭和44・46	RC	3	3,154			改修済	○	平成20
		19 管理・普通教室棟	北校舎	昭和46	RC	3	2,804			改修済	○	平成20
		20 給食室棟	給食室	平成11	RC	1	291			新耐震建築物	○	
		21 屋内運動場棟		昭和50	RC	2	687	2次	0.86		○	
6	原市小学校	22 普通・特別教室棟	南校舎	昭和47	RC	3	2,404			改修済	○	平成20
		23 普通・特別教室棟	北校舎	昭和46	RC	3	2,585			改修済	○	平成20
		24 給食室棟	給食室	昭和51	RC	1	306	2次	1.08		○	
		25 管理・普通・屋内運動場棟	管理棟	昭和51	RC	3	2,735			改修済	○	平成20
7	上平小学校	26 管理・普通・特別教室棟	南校舎	昭和54	RC	3	2,156			改修済	○	平成24
		27 普通・特別教室棟	北校舎	昭和40・43・47	RC	3	3,266			改修済	○	平成13
		28 給食室棟	給食室	昭和54	RC	1	425	1次	1.63		○	
		29 屋内運動場棟		昭和50	RC	1	687			改修済	○	平成24
8	富士見小学校	30 管理・普通・特別教室	南校舎	平成23	RC	2	3,251			新耐震建築物	○	
		31 普通・特別教室棟	北校舎	平成23	RC	4	4,960			新耐震建築物	○	
		32 特別教室棟	図書・メディア棟	平成23	S	2	752			新耐震建築物	○	
		33 屋内運動場棟	体育館・プール棟	平成23	SRC	4	1,443			新耐震建築物	○	
9	尾山台小学校	34 管理・普通・特別教室棟	北校舎	昭和41	RC	3	2,822			改修済	○	平成15
		35 普通・特別教室棟	南校舎	昭和44	RC	3	1,204			改修済	○	平成19
		36 屋内運動場棟		昭和49	RC	1	672	1次	0.90		○	
10	東小学校	37 管理・普通・特別教室棟	南校舎	昭和44・46	RC	3	3,659			改修済	○	平成23
		38 普通教室棟	北校舎	昭和49	RC	3	1,381			改修済	○	平成23
		39 屋内運動場棟		昭和50	RC	2	687			改修済	○	平成24
11	大石南小学校	40 普通・特別教室棟	南校舎	昭和48	RC	4	3,532			改修済	○	平成21
		41 普通教室棟	北校舎	昭和48	RC	3	1,364			改修済	○	平成21
		42 管理・特別・屋内運動場棟		昭和48	RC	3	2,115			改修済	○	平成23
12	平方東小学校	43 管理・普通教室棟	南校舎(東)	昭和49	RC	3	2,207			改修済	○	平成10
		44 特別・屋内運動場棟	南校舎(西)	昭和49	RC	2	1,482			改修済	○	平成10
		45 普通教室棟	北校舎(東)	昭和50	RC	4	1,013			改修済	○	平成11
		46 普通教室棟	北校舎(西)	昭和49	RC	4	2,064			改修済	○	平成11
13	原市南小学校	47 管理・屋内運動場棟		昭和49	RC	3	1,701			改修済	○	平成14
		48 普通・特別教室棟	校舎棟	昭和49	RC	4	3,695			改修済	○	平成14
14	鴨川小学校	49 普通・特別教室棟	南校舎	昭和49	RC	4	3,240			改修済	○	平成18
		50 管理・屋内運動場棟		昭和49	RC	2	1,287			改修済	○	平成18
		51 普通教室棟	北校舎	昭和59	RC	2	580			新耐震建築物	○	
15	芝川小学校	52 普通教室棟	A棟	昭和50	RC	4	1,463			改修済	○	平成16
		53 普通教室棟	B棟	昭和50	RC	4	2,050			改修済	○	平成16
		54 管理・特別教室棟	C棟	昭和50	RC	3	1,128			改修済	○	平成17
		55 普通教室棟	D棟	昭和50	RC	4	1,483			改修済	○	平成17
		56 特別・屋内運動場棟		昭和50	RC	2	1,415			改修済	○	平成18
16	瓦葺小学校	57 普通・特別教室棟	校舎棟	昭和50	RC	4	4,108			改修済	○	平成21
		58 管理・屋内運動場棟		昭和50	RC	2	1,805			改修済	○	平成23
17	今泉小学校	59 普通・特別教室棟	教室棟	昭和50	RC	4	3,275			改修済	○	平成20
		60 管理・特別教室棟	管理棟	昭和50	RC	3	2,268			改修済	○	平成20
		61 屋内運動場棟		昭和50	RC	2	687	2次	0.88		○	
18	西小学校	62 普通・特別教室棟	南校舎	昭和50	RC	4	3,405			改修済	○	平成22
		63 普通・特別教室棟	管理棟	昭和50	RC	4	2,532			改修済	○	平成23
		64 屋内運動場棟		昭和50	RC	1	905			改修済	○	平成24
19	東町小学校	65 管理・普通・特別教室棟	西校舎	昭和51・55	RC	4	2,257			改修済	○	平成21
		66 管理・普通・特別教室棟	東校舎	昭和51	RC	4	2,527			改修済	○	平成23
		67 普通教室棟	南校舎	平成12	S	1	377			新耐震建築物	○	
		68 給食室棟	給食室	昭和51	RC	1	325	1次	1.43		○	
		69 屋内運動場棟		昭和51	RC	2	677	1次	0.80		○	
20	平方北小学校	70 管理・普通・特別教室棟	南校舎	昭和51	RC	3	2,797			改修済	○	平成22
		71 普通教室棟	北校舎	昭和51	RC	4	3,546			改修済	○	平成24
		72 屋内運動場棟		昭和51	RC	1	665	1次	1.02		○	
21	大石北小学校	73 管理・普通教室棟	管理棟	昭和53	RC	4	3,373			改修済	○	平成21
		74 特別教室棟	特別教室棟	昭和53	RC	2	676	2次	1.22		○	
		75 普通・特別教室棟	西校舎	平成10	RC	4	1,493			新耐震建築物	○	
		76 普通教室棟	東校舎	平成10	S	1	373			新耐震建築物	○	
		77 給食室棟	給食室	昭和53	RC	1	321	1次	1.40		○	
		78 屋内運動場棟		昭和53	RC	2	680	1次	0.84		○	
22	上平北小学校	79 管理・普通・特別教室棟	校舎棟	昭和53	RC	4	3,567			改修済	○	平成22
		80 給食室棟	給食室	昭和53	RC	1	325	2次	1.22		○	
		81 屋内運動場棟		昭和53	RC	1	537	1次	0.92		○	

□中学校

番号	学校名	棟名称	校舎名称	建築年度	構造	階数	面積 (㎡)	診断	Is値	優先度 調査	耐震 性能	改修 年度
1	上尾中学校	1 普通教室棟	南校舎	平成27	RC	3	5,276	新耐震建築物			○	
		2 普通教室棟	北校舎(西)	昭和41	RC	3	1,845	改修済			○	平成21
		3 特別教室棟	北校舎(東)	昭和56	RC	2	1,338	新耐震建築物			○	
		4 屋内運動場棟		平成27	S	1	1,038	新耐震建築物			○	
		5 プール・格技場棟	プール・格技場棟	平成26	RC	2	1,141	新耐震建築物			○	
2	太平中学校	6 管理・普通・特別教室棟	南校舎	昭和44	RC	3	2,132	改修済			○	平成19
		7 普通・特別教室棟	北校舎	昭和49・52	RC	4	2,646	改修済			○	平成19
		8 普通教室棟	西校舎	昭和56	RC	4	1,426	新耐震建築物			○	
		9 屋内運動場棟		昭和45	RC	1	762	改修済			○	平成25
		10 渡り廊下棟	渡り廊下	昭和50・平成4	RC	1	231	2次	1.09		○	
3	大石中学校	11 格技場棟	格技場	昭和63	S	1	432	新耐震建築物			○	
		12 管理・普通・特別教室棟	中央校舎(東)	昭和43	RC	4	3,112	改修済			○	平成11
		13 普通教室棟	中央校舎(西)	昭和48	RC	4	1,115	改修済			○	平成13
		14 特別教室棟	北校舎	昭和56	RC	2	1,208	新耐震建築物			○	
		15 普通教室棟	南校舎	平成10	S	2	948	新耐震建築物			○	
		16 屋内運動場棟		昭和46	RC	1	770	改修済			○	平成25
		17 教官室兼倉庫		昭和63	S	2	35	新耐震建築物			○	
		18 部室棟	部室	平成3	S	2	141	新耐震建築物			○	
		19 給食室棟	給食室	平成4	RC	4	250	新耐震建築物			○	
		20 格技場棟	格技場	平成5	S	1	468	新耐震建築物			○	
4	原市中学校	21 特別・普通教室棟	A棟(東)	昭和41	RC	3	1,267	改修済			○	平成19
		22 特別教室棟	B棟	昭和48	RC	3	1,458	改修済			○	平成19
		23 特別教室棟	金工・木工室	昭和48	S	1	246	改修済			○	平成19
		24 管理・特別・普通教室棟	A棟(西)	昭和53	RC	3	2,913	改修済			○	平成19
		25 屋内運動場棟		昭和46	RC	1	770	2次	0.77		○	
		26 プール付風屋、管理室		昭和58	S	2	171	新耐震建築物			○	
		27 格技場棟	格技場	昭和63	S	1	422	新耐震建築物			○	
5	上平中学校	28 普通教室棟	北校舎(西)	昭和39	RC	2	687	改修済			○	平成20
		29 普通・特別教室棟	北校舎(東)	昭和47	RC	3	1,340	改修済			○	平成20
		30 管理・普通・特別教室棟	南校舎(東)	昭和52	RC	5	3,586	改修済			○	平成20
		31 普通教室棟	南校舎(西)	昭和55	RC	4	1,122	改修済			○	平成20
		32 屋内運動場棟		昭和43	RC	2	762	改修済			○	平成25
		33 管理棟(サブグラウンド)		昭和59	S	2	94	新耐震建築物			○	
		34 格技場棟	格技場	平成2	S	1	436	新耐震建築物			○	
6	西中学校	35 管理・普通・特別教室棟	北校舎	昭和46	RC	4	2,884	改修済			○	平成12
			渡り廊下部分	昭和51	S	3	52	改修済			○	平成29
		36 普通教室棟	南校舎	昭和48・50	RC	3	1,961	3次	0.74		○	
		37 渡り廊下棟	渡り廊下	昭和49	RC	3	81	2次	0.76		○	平成15
		38 特別教室棟	金工・木工室	昭和46	S	1	243	改修済			○	平成24
		39 屋内運動場棟		昭和47	RC	1	762	改修済			○	平成25
		40 格技場棟	格技場	平成4	S	1	459	新耐震建築物			○	
7	東中学校	41 管理・普通教室棟	南校舎	昭和50	RC	4	3,667	改修済			○	平成22
		42 特別教室棟	東校舎	昭和50・55	RC	4	1,298	改修済			○	平成24
		43 特別教室棟	特別教室棟	昭和50	S	1	255	改修済			○	平成24
		44 普通教室棟	北校舎	昭和55	RC	4	1,689	改修済			○	平成24
		45 屋内運動場棟		昭和50	RC	2	812	2次	1.04		○	
		46 格技場棟	格技場	平成3	S	2	629	新耐震建築物			○	
8	大石南中学校	47 管理・普通・特別教室棟	北校舎	昭和51	RC	4	4,039	改修済			○	平成22
		48 特別教室棟	金工・木工室	昭和51	RC	4	1,199	改修済			○	平成22
		49 普通教室棟	南校舎(東)	昭和52	RC	4	1,145	改修済			○	平成23
		50 普通教室棟	南校舎(西)	昭和56	RC	4	1,473	新耐震建築物			○	
		51 屋内運動場棟		昭和51	RC	1	788	改修済			○	平成25
		52 格技場棟	格技場	平成2	S	1	459	新耐震建築物			○	
9	瓦葺中学校	53 管理・特別・普通教室棟	校舎棟	昭和51	RC	4	3,961	改修済			○	平成21
		54 特別教室棟	木工・美術室	昭和51	S	1	255	改修済			○	平成24
		55 屋内運動場棟		昭和51	RC	1	789	改修済			○	平成25
		56 格技場棟	格技場	平成2	S	1	459	新耐震建築物			○	
10	南中学校	57 管理・普通教室棟	校舎棟(中)	昭和53・56	RC	4	1,752	改修済			○	平成24
		58 普通・特別教室棟	校舎棟(東)	昭和53	RC	4	2,872	改修済			○	平成24
		59 普通教室棟	校舎棟(西)	昭和56	RC	4	487	改修済			○	平成24
		60 屋内運動場棟		昭和53	RC	2	840	改修済			○	平成25
		61 格技場棟	格技場	平成2	S	2	552	新耐震建築物			○	
11	大谷中学校	62 管理・普通教室棟	南校舎	昭和59	RC	3	2,991	新耐震建築物			○	
		63 特別教室棟	西校舎	昭和59	RC	4	1,717	新耐震建築物			○	
		64 屋内運動場棟		昭和59	RC	4	1,364	新耐震建築物			○	
		65 体育舎、倉庫、部室		昭和60	RC	2	247	新耐震建築物			○	
		66 格技場棟	格技場	平成3	S	1	478	新耐震建築物			○	

□耐震化率一覧表

	棟数	耐震性能 適合棟数	耐震化率
小学校	81	81	100.0%
中学校	66	66	100.0%
計	147	147	100.0%

(3) 令和 7 年度まで過去 10 年間の主な学校整備

年度	増改築・改修等の状況
28	芝川小（通級指導教室設置工事）
29	太平中（北校舎外壁改修工事） 西中（渡り廊下棟耐震補強工事）
30	原市小・大石北小（受水槽改修工事） 西中（南校舎外壁・屋上防水改修工事）
31	原市小（体育館屋上防水改修工事） 東中（武道場屋根防水改修工事・受水槽改修工事） 瓦葺中（受水槽改修工事） 上平中（武道場屋根防水改修工事） 大石中（体育館屋根防水改修工事）
2	上平小（南校舎屋上防水改修工事） 東町小（体育館屋根防水改修工事）
3	東小・西小（受水槽改修工事） 大谷小（北校舎外壁改修工事） 体育館空調設備設置工事（上尾小・大谷小・平方小・大石小・東小・芝川小・今泉小・大石北小・上平北小・上尾中・太平中・大石中・原市中・東中・瓦葺中・大谷中）
4	上尾小（管理棟屋上防水改修工事） 中学校特別支援学級設置工事（瓦葺中） 体育館空調設備設置工事（中央小・原市小・上平小・富士見小・尾山台小・大石南小・平方東小・原市南小・鴨川小・瓦葺小・西小・東町小・平方北小・上平中・西中・大石南中・南中）
5	中央小（体育館屋根防水改修工事） 大石小（北校舎屋上防水改修工事）
6	大谷小（北校舎屋上防水改修工事） 小・中学校給食配膳室エアコン設置工事
7	中学校特別教室空調設備設置工事（上尾中、瓦葺中、大石南中、南中、原市中、東中） 小・中学校 LED 照明賃貸による照明整備（上尾小、平方東小は除く）

第3章

生涯学習・文化芸術・文化財

1 生涯学習の推進

社会の高齢化・情報化の進展に伴い、市民の学習ニーズは増大し、高度化・多様化している。市民生活の充実と向上のために、学習機会や情報提供、学習相談の充実を進め、市民の自発的な学習活動を支援するため、「第5次上尾市生涯学習振興基本計画」を策定し、「つくる・支える・つなぐ Society5.0の生涯学習」を基本理念として事業を推進している。

基本目標として、「つくる」「支える」「つなぐ」を掲げ、生涯学習に関する情報提供や学習拠点の整備、学習機会の充実などに努め、生涯学習社会を実現するための事業を展開している。

（１）生涯学習体制の充実

① 上尾市生涯学習振興基本計画の推進

令和 3 年度から令和 7 年度までを計画期間とする第 5 次上尾市生涯学習振興基本計画を推進した。

② 生涯学習グループ情報の提供

市民の生涯学習活動の推進を図るため、公民館等で活動する生涯学習グループの情報を提供。

グループ数：449 件（令和 7 年 8 月 1 日現在）

③ 上尾市まなびずと指導者バンクの運営

生涯学習活動の分野ごとに指導者（市民講師）を登録し、学習者に指導者情報を提供。

登録件数：82 件（令和 7 年 8 月現在）

④ あげお市政出前講座

市民の学習希望に応じ、関係部署の市職員が出向いて、専門知識・技術などを説明するもの。

出前講座メニュー：60 講座

⑤ 社会教育団体の支援

社会教育団体である市 PTA 連合会、ボーイスカウト上尾市連絡協議会、ガールスカウト上尾地区協議会の活動に対して支援。

利用登録団体数：64 団体（令和 7 年 8 月現在）

○平方東小学校開放教室

音楽室・図工室・理科室・多目的室(洋室)・多目的室(和室)・講座室

○芝川小学校開放教室

多目的室・和室・図工室

○富士見小学校開放教室

大会議室・第 1 音楽室・集会室・生活科教室

（３）生涯学習機会の提供

① 公民館事業の充実（別掲）

上尾・上平・平方・原市・大石・大谷の市内 6 公民館で講座事業を実施（別掲）。

② 大学等との連携事業

ア)大学公開講座

市民の専門的学習意欲に応えるため、聖学院大学、さいたま市教育委員会、上尾市教育委員会で運営委員会を組織し、聖学院大学公開講座を実施。

イ)子ども大学あげお・いな・おけがわ

聖学院大学、日本薬科大学、上尾市教育委員会、伊奈町教育委員会、桶川市教育委員会で実行委員会を組織し、各市町の小学校 5・6 年生を対象とした講座を実施。



子ども大学あげお・いな・おけがわ

ウ)あげお子ども大学

市内在住の小学校 5・6 年生を対象に、産学官民で行っている多種多様な専門的な学問や研究・開発などに触れることで、知識の向上や知的好奇心を刺激するための講座を実施。

（２）生涯学習施設の整備

① 公民館の施設管理

上尾・上平・平方・原市・大石・大谷の市内 6 公民館の管理運営（別掲）。

② 学校施設開放事業

市民の生涯学習の場の確保を図るため、学校教育に支障の生じない範囲内で学校施設を市民に開放する事業。平方東小学校・芝川小学校・富士見小学校の特別教室の一部で実施し、利用登録団体が活動を行っている。

③ 生涯学習推進事業の実施

まなびすと指導者バンク登録者の有志で組織する「まなびすと指導者バンク活動推進会議」が行う市民講座の企画・運営を支援。

④ 家庭教育講演会の実施

中学生以下の保護者を対象に実施
開催日：令和 8 年 2 月 5 日（木）

⑤ 家庭教育推進事業の実施

幼稚園等の保護者会に対し、家庭教育に関する講座等の開催を支援。

⑥ 上尾市二十歳（はたち）のつどいの実施

20 歳を迎えた、あるいは迎える若者が大人としての自覚を高められるよう式典を実施。
開催日：令和 8 年 1 月 11 日（日）
会 場：上尾市文化センター
対象者：2,045 人（令和 7 年 4 月 1 日現在）

⑦ 放課後子供教室運営事業の実施

子供の安心・安全な居場所を確保するため、地域の大人の参画を得て様々な学習や体験を実施。

開催場所：原市公民館、大石公民館



令和 7 年上尾市二十歳のつどい

2 人権教育の推進

憲法や教育基本法では、基本的人権、自由、平等、教育の機会の均等について保障している。

しかし、同和問題、女性、障害者、子ども、高齢者、外国人などに関するさまざまな人権問題が存在している。これらの問題を解消するため、人権教育集会所では憲法や「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」の趣意にのっとり、地域社会における同和問題・人権問題の解決に向けて人権尊重の精神に徹し、差別を正しく認識し、差別の解消のために意欲と実践力を持った人間を育てることを目指して事業を展開している。事業の目的は以下のとおり。

- ◎地域社会における健康で明るい人間関係を図ること
- ◎地域の人々の教養を高め、生活の合理化を図ること
- ◎人権問題の認識と理解を深めること

（1）人権教育の推進

- 市民に対する人権教育の推進
- 市附属機関、各種団体指導者に対する研修
- あらゆる学級、講座の中に人権問題を位置付ける

（2）集会所事業の充実

令和 7 年度集会所事業（予定）

	原市集会所	畔吉集会所
講 座 数	24 講座	25 講座
実施時間	96 時間	98 時間

●人権問題指導者研修会の実施

原市集会所・畔吉集会所の利用者を対象に人権研修を行っている。令和 7 年度は、「同和問題」「聴導犬」「性の多様性」をテーマとして実施。

令和 7 年度原市集会所講座内容

ちょっと破天荒なバイオリンとピアノの世界、ラ・メルヘンテープを使ってバングル作り、和み書 筆ペン講座、脳トレしながら楽しく運動しよう！～ライフキネティック体験講座～、はじめての水彩画教室、海のなかまの壁掛け時計、クリスマス JAZZ ライブ

令和 7 年度畔吉集会所講座内容

アンチエイジングコーラス～みんなで楽しく歌いましょう～、パドル体操で健康作り！！、初心者向けスマホ教室、夏休みこども歴史教室～縄文土器に触れてみよう～、キッズバランスボール、親子でクッキング～冷やし中華ははじめました～、基礎から学ぶフラダンス



令和 7 年度 畔吉集会所人権問題指導者研修会

3 文化・芸術の振興

(1) 第 57 回上尾市美術展覧会

広く市民の美術活動の普及を図り、豊かな人間性を養い、市民文化の向上に寄与することを目的として実施。

開催期間 令和 7 年 10 月 21 日(火)～26 日(日)
 会 場 上尾市コミュニティセンター
 上尾市民ギャラリー
 部 門 第 1 部＝日本画
 第 2 部＝洋画
 第 3 部＝立体造形
 第 4 部＝工芸
 第 5 部＝書
 第 6 部＝写真

(2) 第 52 回上尾市民音楽祭

市内で活動している音楽（合唱、邦楽、吹奏楽・器楽）に親しむグループが、それぞれの活動の成果を発表し、交流を深め、音楽を通じて市民文化の向上を図るとともに全市的に音楽の輪を広げることを目的として実施。

合唱祭

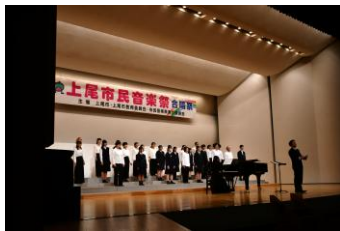
開催日：令和 7 年 11 月 9 日（日）

邦楽祭

開催日：令和 8 年 2 月 7 日（土）

吹奏楽・器楽祭

開催日：令和 8 年 2 月 15 日（日）



〔令和 7 年度上尾市民音楽祭・合唱祭〕

(3) 上尾市ギャラリーの運営

市民の美術作品などを展示・鑑賞する場を提供し芸術文化の振興、向上に寄与することを目的に、「上尾市民ギャラリー」（JR 上尾駅東口アリコペール上尾サロン館2階）、「上尾市役所ギャラリー」（上尾市役所敷地内東側）を運営。

(4) 文化・芸術団体の支援

文化団体連合会をはじめとした文化芸術団体の活動を支援。

また、文化芸術の振興と普及を図る活動を支援するため、文化芸術振興基金を運用

上尾市文化団体連合会（5 団体）

NO	団体名
1	上尾市いけばな協会
2	上尾市美術家協会
3	上尾市邦楽舞協会
4	上尾市民囲碁連盟
5	上尾市茶道協会

令和 7 年 10 月現在

第 41 回上尾市文化芸術祭

上尾市文化団体連合会が、市内の文化団体と協力して行う、さまざまな分野の文化芸術活動の総合的な展示・発表。

開催期間 令和 7 年 11 月 1 日（土）
 ～3 日（月・祝）

会 場 上尾市コミュニティセンター

上尾市文化芸術振興基金

令和 7 年 3 月 31 日現在の基金残高

3,084,060 円

4 文化財の保護・伝統文化の継承

文化財保護事業は、上尾市文化財保護審議会の開催、文化財の保存・管理、埋蔵文化財の保護、伝統文化の継承・発展、文化財資源の活用と保護啓発、歴史資料調査事業の推進、文化財保護施設の整備、文化財保護行政の基礎運営の 8 本柱で実施している。

上尾市文化財保護審議会の開催

市内に所在する文化財の調査や、市教育委員会の諮問に応じて文化財の保存と活用に関する重要事項を審議し、かつ建議する。

会議：令和 7 年 7 月 31 日(木)、令和 8 年 2 月上旬予定

文化財の保存・管理

- (ア) 市指定文化財の指定
- (イ) 市登録文化財の登録
- (ウ) 市指定・登録文化財の修理・修復
- (エ) 指定文化財維持交付金の交付
- (オ) 指定・登録文化財の状況調査
指定・登録文化財の現状の把握
- (カ) 馬蹄寺のモクコク害虫駆除
- (キ) 文化財の調査・研究
・指定・登録文化財候補調査
- (ク) 「上尾の摘田・畑作用具」保存活用事業
・指定資料の清掃・整理作業
- (ケ) 指定文化財標柱の新設

埋蔵文化財の保護

- (ア) 埋蔵文化財試掘・確認調査
- (イ) 埋蔵文化財緊急発掘調査
○尾山台遺跡 第 4 次発掘調査
期 間：令和 7 年 9 月 16 日(火)～30 日(火)
- (ウ) 発掘調査による出土遺物の整理調査
平方・石井戸遺跡、畔吉・前原遺跡

伝統文化の継承・発展

- (ア) 無形民俗文化財の公開
令和 7 年 4 月 6 日(日)畔吉の万作踊り
令和 7 年 10 月 5 日(日)藤波のささら獅子舞
令和 7 年 10 月 12 日(日)畔吉ささら獅子舞

文化財資源の活用と保護啓発

(ア) あげお歴史セミナー

○第 1 回【テーマ/あげお歴史探検ツアー】

内 容：上尾市、原市地区に関する講義。
また、原市公民館周辺を歩いて巡り、文化財を見学・解説した。

開催日：令和 7 年 6 月 13 日(金)

○第 2 回：未定

○第 3 回：未定

(イ) 上尾の文化財展

○「上尾市における遺跡調査のあゆみ」

内 容：市内の中心的な遺跡について出土遺物や写真を展示、8/31(日)に「夏休みこども考古学教室」を開催。

期 間：令和 7 年 8 月 28 日(木)～9 月 3 日(水)

会 場：市役所ギャラリー

○「上尾の昔・くらし展」～上尾の摘田・畑作用具展～

内 容：畑作と当時のくらし・文化を紹介する民具やパネルの展示

期 間：令和 7 年 10 月 4 日(土)～19 日(日)

会 場：上尾市自然学習館

(ウ) 出前講座（学校や自治会、文化活動団体等）

(エ) 総合的学習、教職員研修等

歴史資料調査事業の推進

市史編さん事業を進める中で収集・寄託された文書資料等を、市民の学習・研究活動に広く活用できるように、整理・分類し、公開を目的とした目録化を進める。

① 歴史的資料の整理・保存

(ア) 歴史的資料の収集

上尾市文書管理条例に基づき廃棄が決定された行政文書収集の協力。

- ・第1種保存文書（11 年以上）の保存年限見直し作業及び10年・5年保存文書の選定。

(イ) 文書目録の整備

新たに受け入れた資料の点検整理、文書表題の一覧表（目録）の作成

- ・八枝神社文書目録

(ウ) 諸家文書の調査・整理・分類

- ・岡田家文書

②保管のための資料室・分室の維持管理

自治体等から寄贈された調査報告書等の保管（資料室）、市史編さん事業で収集した古文書・旧役場文書や公文書及び記録写真の保管。

③資料の活用

- ・市民の学習・研究活動のための資料提供。

④研修・会議

- ・埼玉県地域史料保存連絡協議会

〔県内58市町村及び県立文書館で構成〕

文化財保護施設の整備

(ア) 文化財収蔵庫害虫防除

(イ) 原市資料室害虫駆除

(ウ) 整理室・市史分室の空調・消火器点検

文化財保護行政の基礎運営

(ア) 県文化財保護協会（県内63市町村で構成）

- ・評議員会・研修会

(イ) 担当者会議



あげお歴史セミナー
「あげお歴史探検ツアー」



市指定無形民俗文化財「畔吉の万作踊り」



尾山台遺跡第4次発掘調査



「夏休みこども考古学教室」

【文化財関係資料】 上尾市所在の指定・登録文化財一覧

「種別」欄（ ）は件数

「指定文化財名」欄[]は所有者・管理者・保持者・保持団体

国指定文化財：1件

種 別	指定文化財名
重要有形民俗文化財（1）	上尾の摘田・畑作用具 [上尾市教育委員会]

県指定文化財：5件

種 別	指定文化財名
有形文化財	工芸品（1） 永楽通宝紋鞍 付 鐙一双 [妙巖寺]
	考古資料（1） 殿山遺跡出土旧石器 [上尾市教育委員会]
記念物	天然記念物（2） 徳星寺の大カヤ及び暖帯林 [徳星寺] 馬蹄寺のモクコク [馬蹄寺]
民俗文化財	無形民俗文化財（1） 平方祇園祭のどろいんぎょ行事 [平方のどろいんぎょ保存会]



上尾の摘田・畑作用具



馬蹄寺のモクコク

永楽通宝紋鞍
(付鐙一双)

殿山遺跡出土旧石器



平方のどろいんぎょ



徳星寺の大カヤ

市指定文化財：84 件

種 別	指定文化財名
有形文化財 (51)	建造物 (3) 愛宕神社 (本殿) [愛宕神社] 少林寺山門 [少林寺] 神山家煉瓦蔵・煉瓦塀 付 棟札一枚 [個人所有]
	絵画 (2) 紙本着色釈迦三尊像図 [馬蹄寺] 絹本着色不動明王図 [個人所有]
	彫刻 (17) 十一面観世音菩薩坐像 付 胎内仏 [清真寺] 相頓寺三仏 [相頓寺] 日光・月光菩薩立像 [密蔵院] 十一面観世音菩薩立像 [日乗院] 十二神将立像 [密蔵院] 銅造阿弥陀如来及び両脇侍立像 [小林寺] 氷川神社本殿彫刻 [氷川神社] 木造阿弥陀如来立像 [相頓寺] 木造阿弥陀三尊立像 [西光寺] 向山不動堂彫刻 [向山不動堂] 原市山車彫刻 [原市第1・2・4・5区・原市仲町山車保存会] 木彫十一面観音立像 [谷津観音堂] 木彫釈迦三尊坐像 [龍眞寺] 木造宝冠阿弥陀坐像 [放光院] 木造十一面観音坐像 [観蔵院] 木造阿弥陀如来立像 [畔吉東部共同墓地内堂] 木造達磨大師坐像・招宝七郎大権修利菩薩倚像 [龍眞寺]
	書跡・典籍・古文書 (10) 慶安の禁札 [十連寺] 家康朱印状等古文書 [徳星寺] 矢部家文書 [上尾市教育委員会] 小川家文書 [個人所有 (上尾市教育委員会寄託)] 須田家文書 [上尾市教育委員会] 神田家文書 [上尾市教育委員会] 南村須田家文書 [上尾市教育委員会] 上尾宿助郷関係 (壱丁目村) 文書 [上尾市教育委員会] 平方村石倉家文書 [上尾市教育委員会] 山崎家文書 [上尾市教育委員会]
	考古資料 (14) 月待供養塔 [大悲庵] 月待供養塔 [個人所有] 弘長板碑 [楞嚴寺] 古墳出土銅鏡 [個人所有] 地蔵像板石塔婆 [畔吉東部共同墓地] 後山遺跡出土関山式土器 [上尾市教育委員会] 薬師耕地前遺跡出土品 [上尾市教育委員会] 相頓寺六字名号板石塔婆 [相頓寺] 私年号板石塔婆 [個人所有] 正平七年銘板石塔婆 [個人所有 (上尾市教育委員会寄託)] 十連寺板石塔婆 [十連寺] 西通1遺跡出土灰釉草葉文瓶 [上尾市教育委員会] 坂上遺跡方形周溝墓出土品 [上尾市教育委員会] 伝どんどん山出土海獣葡萄鏡 [上尾市教育委員会]

種 別		指定文化財名
	歴史資料 (5)	五榜の高札 〔個人所有（上尾市教育委員会寄託）〕 瓦葺懸渡井官費宮繕之真景図 〔上尾市教育委員会〕 私年号延徳元年銘板石塔婆 〔個人所有〕 平方村河岸出入商人衆奉納の石祠 〔橋神社〕 鈴木荘丹俳諧歌碑 〔馬蹄寺〕
民俗文化財 (18)	有形民俗文化財 (11)	車地蔵 〔愛宕神社（堤崎地区）〕 万治二年銘庚申塔 〔個人所有〕 相頓寺絵馬群 〔相頓寺〕 戸崎の浅間塚 〔個人所有〕 小塚浅間塚 〔個人所有〕 須田家の神楽師用具 〔上尾市教育委員会〕 馬蹄寺徳本行者六字名号供養塔 〔馬蹄寺〕 十連寺徳本行者六字名号供養塔 〔十連寺〕 相頓寺徳本行者六字名号供養塔 〔相頓寺〕 畔吉諏訪神社大山石灯籠 〔畔吉諏訪神社〕 領家大山石灯籠 〔領家農村センター〕
	無形民俗文化財 (7)	藤波のささら獅子舞 〔藤波のささら獅子舞保存会〕 畔吉ささら獅子舞 〔畔吉ささら獅子舞保存会〕 藤波の餅つき踊り 〔藤波の餅つき踊り保存会〕 川の大じめ 〔川の大じめ保存会〕 畔吉の万作踊り 〔畔吉源太踊万作踊保存会〕 堤崎の祭りばやし 〔堤崎はやし連〕 武州平方箕輪囃子 〔武州平方箕輪囃子連〕
記念物 (15)	史跡 (9)	上尾郷二賢堂跡 〔氷川鋤神社〕 山崎武平治碩茂の墓 〔遍照院〕 松下豊前守房利の供養塔 〔放光院〕 森朴斎碑と墓 〔観音堂〕 西尾隠岐守一族累代の墓 〔妙厳寺〕 伊藤由哉碑と墓 〔妙厳寺〕 柴田七九郎父子の墓 〔今泉共同墓地〕 正覚寺寺子屋遺跡 〔観音堂〕 殿山古墳 付 出土品四点 〔個人所有／付は上尾市教育委員会〕
	天然記念物 (6)	もちの木 〔個人所有〕 大けやき 〔橋神社〕 らかんまき 〔宝蔵寺〕 むくの木 〔東町共同墓地〕 むくろじ 〔龍山院〕 八枝神社の境内ケヤキ・エノキ群 〔八枝神社〕



車地蔵



藤波の餅つき踊り

坂上遺跡方形周溝臺
出土品

鈴木荘丹俳諧歌碑





畔吉の万作踊り



畔吉ささら獅子舞

上尾市登録文化財：39 件

種 別	登録文化財名
民俗文化財 (38)	有形民俗文化財 (8) 井戸木の延宝三年銘庚申塔 [井戸木共同墓地] 馬喰新田の寛政十二年銘庚申塔 [個人所有] 徳星寺の正徳四年銘庚申塔 [徳星寺] 柏座の享保十三年銘庚申塔 [日乗院] 向山の宝暦三年銘庚申塔 [神明神社] 原市の正徳二年銘庚申塔 [稻荷神社] 原市船橋の文化二年銘庚申塔 [個人所有] 弁財の浅間塚 [弁財浅間神社氏子会]
	無形民俗文化財 (30) 本町の祭りばやし [本町はやし連] 愛宕の祭りばやし [愛宕囃子連] 上町の祭りばやし [上町囃子連保存会] 仲町の祭りばやし [仲町町会] 平方下宿の祭りばやし [下町はやし連] 小泉の祭りばやし [小泉囃子連] 浅間台の祭りばやし [浅間台囃子保存会] 小敷谷の祭りばやし [小敷谷囃子連] 菅谷の祭りばやし [菅谷囃子連] 向山の祭りばやし [向山囃子保存会] 西宮下の祭りばやし [西宮下一区町内会] 中平塚の祭りばやし [中平塚囃子連] 二ツ宮の大山灯籠行事 [二ツ宮農家組合] 柏座の大山灯籠行事 [柏座石尊講] 谷津の大山灯籠行事 [谷津町内会] 藤波の大山灯籠行事 [天神・氷川・八幡合社] 浅間台の大山灯籠行事 [浅間台自治会] 弁財の大山灯籠行事 [弁財浅間神社氏子会] 町谷の大山灯籠行事 [町谷町内会] 箕の木の大山灯籠行事 [箕の木区] 上新梨子の大山灯籠行事 [上新梨子区農家組合] 西門前の大山灯籠行事 [西門前大山灯籠保存会] 菅谷の大山灯籠行事 [菅谷地区夏祭り祭典委員会] 須ヶ谷の大山灯籠行事 [第六天神社] 向山本村の大山灯籠行事 [向山氏子会 (本村地区)] 向山新田の大山灯籠行事 [向山氏子会 (新田地区)] 堤崎の大山灯籠行事 [堤崎愛宕神社] 地頭方の大山灯籠行事 [氷川神社] 中分の大山灯籠行事 [中分中組講社] 平方新田の祭りばやし [平方新田はやし連]
記念物 (1)	史跡 (1) 瓦葺掛樋跡 [見沼代用水土地改良区]

5 公民館事業の充実

公民館は各事業を企画・実施するほか、生涯学習グループの活動の場として利用されている。現在上尾市には、上尾公民館、上平公民館、平方公民館、原市公民館、大石公民館、大谷公民館がある。令和 7 年 9 月現在の利用登録団体数は 912 団体。

各公民館の所在地

公民館名	所在地	電話番号	公民館名	所在地	電話番号
上尾公民館	二ツ宮 750	775-0185	原市公民館	大字原市 3499	721-4948
上平公民館	上平中央 3-31-5	775-9308	大石公民館	小泉 9-28-1	726-6615
平方公民館	大字平方 905-1	726-3446	大谷公民館	大字大谷本郷 949-1	781-0892

(1) 上尾公民館

上尾公民館は上尾市文化センターの 4・5 階にあり（事務室は 1 階）、現在 214 団体が活動の場として利用している。本年度は、21 の公民館事業を計画し、多様な学習機会の提供を行っている。



① 利用時間・休館日

- 利用時間： 午前 9 時から午後 9 時まで
- 休 館 日： 年末年始・その他臨時休館日

② 使用料 (単位:円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 401	900	1,000	1,000	2,900
講座室 402	750	900	850	2,500
講座室 403	350	450	350	1,150

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 501	750	900	900	2,550
講座室 502	350	450	350	1,150
講座室 503	750	900	900	2,550
和 室	400	550	400	1,350
調理室	800	1,000	800	2,600

③ 令和 7 年度 上尾公民館事業計画

No.	事業名	時期	定員	内 容
世代別講座（子供）				
1	夏休み子ども教室～プラモデルを作ろう～	8 月	20 人	プラモデルの部品を一つ一つ組み立てていき、自分の手で完成品を作り上げることを通し楽しく学習する。
2	親子でマカロンソープを作ろう	8 月	10 組	親子でマカロンソープの手づくりを楽しみながら、せっけんとは何か、せっけんの仕組みなどを学ぶ。
3	ハーバリウムで作るクリスマスツリー	11 月	16 人	モミの木型のボトルを使い、クリスマスツリーをイメージしたハーバリウムを作る。
4	ダムのみみつ ～洪水を防ぐしくみを学ぼう～	8 月	30 人	埼玉県で管理しているダムの洪水調節などの仕組みを学ぶ。(県政出前講座)
世代別講座（高齢者）				
1	シニアヨガ～生活全般を活性化しよう～	1～2 月	15 人	高齢者でも無理なくできるヨガやストレッチ。シニアヨガを取り入れて生活全般を活性化する。
一般教養に関する講座				
1	郷土の歴史を知る講座～上尾の街道の時代をゆく～	4 月	40 人	郷土の歴史を深く理解し、街道の成り立ちや発展を学ぶ。座学で得た知識を現地で体感し、街道の魅力を再発見することを目指す。
2	和菓子の歴史と文化	1 月	30 人	和菓子の老舗「虎屋」の資料室「虎屋文庫」を通じて、和菓子文化の伝承と創造の歴史を知り、和菓子の魅力を再発見する。

No.	事業名	時期	定員	内 容
3	声磨きで介護予防	2 月	40 人	喉を鍛え、発声発語機能向上・脳を活性化・コミュニケーション能力を向上させ、介護予防に役立てる。
芸術・文化・文化財に関する講座				
1	生け花で迎えるお正月	12 月	15 人	お正月を自分で生けた花で迎える事で、長く引き継がれてきた日本の文化の良さを再確認する。
2	こころの歌～童謡からクラシックまで楽しい歌のコンサート 懐かしの歌と一緒に歌いませんか？	10 月	40 人	オペラ歌手の歌を聞き、懐かしい歌と一緒に歌う。
3	春を彩る水引細工	3 月	15 人	彩の紐を色々な形に結んで、伝統工芸に触れるとともに、水引細工を生活の一部に取り入れ、春の季節を感じる。
健康・スポーツに関する講座				
1	最先端脳科学トレーニング！～ライフキネティックを体験しよう～	6 月	20 人	中高齢者の注意力を向上させ、記憶力の低下予防を目的に実施する。
2	健康ポールウォーキング教室	10 月	25 人	正しい姿勢と速度、歩き方を身に付けて日常生活に取り入れる。
家庭生活に関する講座				
1	“好き”をもっと素敵に！色使いの魔法～発見とひらめきで、創作を自由に～	7 月	20 人	趣味の創作に活かせる、色彩の調和を学ぶ。配色の基礎を学び、色彩コラージュワークに挑戦する。
2	アロマワックスサシェ～夏の疲れを癒す香り～	8 月	16 人	ろうそく素材に香りを付けてドライフラワーなどで装飾した飾り「アロマワックスサシェ」を作り、部屋に華やかさと憩いを取り入れる。
人権教育に関する講座				
1	「相続にまつわる権利」及び「遺品整理」について	10 月	30 人	被相続人や相続人が認知症であった場合に当人の願い(保証されるべき人権)が叶えられない事例等や「遺品整理」について解説する。
大学等との連携による講座				
1	薬と健康講座	12 月	40 人	日本薬科大学と提携し、薬や健康についての専門家を招き、健康維持に役立つ講座を行う。
2	自律神経～こころとからだの調整系～	2 月	40 人	人間総合科学大学と連携し、私たちの健康の維持に自律神経が大切な働きをしていることやその仕組みを学ぶ。
政策・施策に関する講座				
1	食改との連携	11 月	24 人	食生活改善推進員協議会上尾地区との共催で実施し、食への関心を高め、料理を味わい楽しむ。
2	シニア向けスマートフォン教室～基本操作プラス災害対策	9 月	20 人	アンドロイドスマートフォンの基本操作を学び、災害時アプリの使用方法を簡単に楽しく体験する。
成果の活用				
1	第 48 回上尾公民館まつり	6 月	654 人	公民館利用サークルの活動成果の発表と地域住民との交流を図る。

④ 令和 6 年度 上尾公民館利用状況

月別	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
件数	271	337	342	308	205	294	323	321	284	285	320	285
人数	3,269	3,798	4,983	4,003	2,604	3,649	4,613	4,480	3,669	3,650	3,770	3,554



上尾公民館まつり



プラモデルを作ろう



アロマワックスサシェ

【利用合計】
3,575 件
46,042 人

(2) 上平公民館

現在 192 団体が活動の場として利用している。本年度は 24 の公民館事業を計画し、多様な学習機会の提供を行っている。

① 利用時間・休館日

- 利用時間：午前 9 時から午後 10 時まで
- 休 館 日：年末年始・その他臨時休館日

② 使用料

(単位:円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	250	350	350	950
講座室 2	250	350	350	950
会議室	250	350	350	950
和室 1	400	550	550	1,500
和室 2	300	400	400	1,100
調理室	500	700	700	1,900
陶芸窯	1 回 (3 日間)			2,700



利用単位 利用区分	午前	午後 1	午後 2	夜間	全日
集会室兼体育室	2,400	2,400	2,400	3,100	10,300

③ 令和 7 年度 上平公民館事業計画

No.	事業名	時期	定員	内 容
世代別講座 (子供)				
1	キラキラ宝石せっけんを作ろう	7 月	10 人	小学生を対象に自分だけの宝石せっけんを作り、手作りの楽しさを体験する。
2	夏休みキッズ木工体験	7 月	10 組 20 人	木工のプロの指導の下で、自分だけのミニチュア筏を製作し、実際に水に浮かべて楽しむ。
3	夏の星空散歩の楽しみ方	7 月	15 人	天体学習への関心を高め、専門的な資料・機材を用いて宇宙・天体に関する知識を深める。
4	えいごであそぼう	8 月	10 組 20 人	未就学児と保護者を対象に、英語の歌やゲーム絵本の読み聞かせを体験し、英語に親しむ。
5	ネット手芸でペン立てを作ろう！	8 月	15 人	小学生を対象に自分だけのペン立てを作り、手作りの楽しさを体験する。
世代別講座 (高齢者)				
1	楽しく脳活	9 月	20 人	60 歳以上を対象に楽しく体を動かしながら脳を活性化させる。
一般教養に関する講座				
1	埼玉の希少動植物	10 月	20 人	埼玉県にみられる絶滅危惧種などについて、現状や取り組みを学ぶ。
2	『枕草子』の一条天皇と中宮定子、藤原伊周～〈漢〉と〈和〉のジェンダー	11 月	20 人	清少納言が『枕草子』において描き出した、一条天皇と中宮定子、藤原伊周の関係を〈漢〉と〈和〉、〈男〉と〈女〉の視点から読み解く。
3	ウクレレ教室	1 月	10 人	手軽に始められるウクレレを学び、奥の深い音楽の楽しさを体験する。
芸術・文化・文化財に関する講座				
1	お勤め帰りにフラワーアレンジメン	4 月	10 人	平日の夜間に、主として勤労者対象のフラワーアレンジメントの講座

No.	事業名	時期	定員	内 容
2	民俗学講座 埼玉の妖怪	10 月	20 人	天狗や河童をはじめ袖引き小僧やオイテケ堀など埼玉県内で伝えられてきた民話に登場する妖怪について学ぶ。
3	山田恭弘&チョコモカ オカリナコンサート	1 月	30 人	オカリナ奏者・山田恭弘さんのコンサート。公民館登録団体も共演
4	ゴスペル講座	2 月	25 人	基本的な発声・呼吸法を学び、脳を活性化させストレス解消・健康づくりに役立てる。
健康・スポーツに関する講座				
1	初めてのフラダンス	10 月	20 人	ハワイの心地よい音楽にあわせてフラダンスをすることで、体幹を鍛え脳を活性化させ心も身体も元気にする。
2	3B 体操～より健康に幸せに～	2 月	20 人	用具を使って、体に無理なく楽しみながら運動し、健康づくりに役立てる。公民館登録団体と共催
家庭生活に関する講座				
1	多肉植物寄せ植え講座	6 月	15 人	多肉植物の種類、育て方、増やし方を学び、寄せ植えを作る。
2	整理整頓講座～今日から始めるお片付け～	11 月	20 人	整理収納の基本、具体的な方法、収納方法などを学び、整理収納を習慣化する。
3	新年を彩る水引飾り	12 月	15 人	伝統工芸の水引細工で、お正月飾りと箸袋を作る。公民館登録団体と共催
人権教育に関する講座				
1	ドキュメンタリー映画「ツチノコ騒動記」を観る ～目撃譚と情報リテラシー～	2 月	20 人	ビール瓶を呑んだような体型、素早く飛ぶ・転がるといった目撃譚のある謎の生物・ツチノコ。遭遇した人はその存在を疑わないが、未確認生物として知られている。本作品観覧後、監督の今井友樹さんと共に情報とは何かを考える。
大学等との連携による講座				
1	シニア世代が知っておきたいお金の話	6 月	20 人	シニア世代が知っておきたいお金の知識を習得し、不安・疑問の解消を図る。
2	ヨーグルトのひみつ～伝統の知恵をみらいのチカラへ～	10 月	30 人	ヨーグルトの栄養や乳酸菌の働きを学び、健康管理に役立てる。(株)明治との連携事業
政策・施策に関する講座				
1	上尾周辺地域の歴史を学ぶ～氷川神社の二ツ宮とは～	10 月	20 人	地域の歴史や文化財とかかわりの深い「氷川神社」とその歴史について学ぶ。
成果の活用				
1	作品展示発表会	11 月	—	上平公民館で活動する利用団体による作品展示発表会。
2	音楽グループコンサート	11 月	100 人	上平公民館で活動する利用団体による音楽サークルの発表会。

④ 令和 6 年度 上平公民館利用状況

月別	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
件数	306	314	315	320	272	307	342	338	307	290	291	336
人数	3,487	2,914	3,089	3,487	2,589	2,957	4,499	3,339	2,978	2,861	2,750	3,391



キラキラ宝石せっけんを作ろう



ネット手芸でペン立てを作ろう

【利用合計】

3,738 件

38,341 人

(3) 平方公民館

現在 89 団体が活動の場として利用している。本年度は主催事業として、23 の公民館事業を計画し、多様な学習機会の提供を行っている。

① 利用時間・休館日

- 利用時間：午前 9 時から午後 10 時まで
- 休 館 日：年末年始・その他臨時休館日

② 使 用 料

(単位：円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	600	750	900	2,250
講座室 2	350	450	450	1,250
和室 1	400	550	550	1,500
和室 2	250	300	300	850



利用単位 利用区分	午前	午後 1	午後 2	夜間	全日
集会室兼体育室	1,600	1,600	1,600	2,100	6,900

③ 令和 7 年度 平方公民館事業計画

No.	事業名	時期	定員	内 容
世代別講座（子供）				
1	英語でクッキング	8 月	12 人	英語でコミュニケーションをとりながら、楽しくスコーン作りをする。
2	トランポリン体操	8 月	20 人	トランポリンを使って体を動かす楽しさを知る。
3	アート教室	7 月	15 人	絵をかくことや制作の楽しさを知り、アート作品を完成させて達成感を得る。
世代別講座（高齢者）				
1	脳トレ健康麻雀	9 月	20 人	基本的なルールを学びなおして、健康的に麻雀を楽しむ。
一般教養に関する講座				
1	歴史講座（平方河岸）	10 月	15 人	平方河岸周辺の歴史について学び、古地図に残る古い街並みと史跡を巡り、歴史と文化への理解を深める。
2	ブルーベリーを知ろう	7 月	12 人	ブルーベリーの特性や効用などを学んだあとで、果樹園の見学と摘み取り体験を通して知識を深める。
3	古典・文学講座（源氏物語）	6～7 月	25 人	源氏物語の中の女君たちに焦点をあてながら、華やかな平安宮中で繰り広げられる大ロマンを紐解く。
4	お正月の寄せ植え	12 月	16 人	季節の植物を寄せ植えし、お正月を迎える一鉢を作る。
芸術・文化・文化財に関する講座				
1	はじめての水墨画	1～2 月	12 人	墨画の基本の技法を学び、草花や風景を描く。
2	脳トレ歌の力	4～5 月	25 人	大きな声で楽しく歌って脳を活性化させ、心と身体をリフレッシュする。

No.	事業名	時期	定員	内容
3	落語講座	2月	80人	日本の伝統的な話芸である古典落語の魅力を学び、楽しむことにより心を豊かにする。
4	コンサート	12月	70人	昭和100年の今年、懐かしのフォークソングを生演奏で楽しむ。
健康・スポーツに関する講座				
1	サルセーション	5月	20人	音楽に合わせて楽しみながら、気持ちよく基礎体力を上げる。
2	スポーツチャンバラ	6月	20人	昔懐かしいチャンバラを健康的かつ安全に、年代を超えて楽しむ。
家庭生活に関する講座				
1	そば打ち	11月	12人	日本の伝統食文化の一つである「そば」を自分で打つ。
2	着物リメイク教室	9～10月	10人	筆筒に眠っている着物をリメイクする方法を学び、新たな作品を自分で生み出す。
3	お金の話	2月	20人	シニアのためのお金の話を学び日々の暮らしに生かす。
人権教育に関する講座				
1	映像から学ぶ人権講座	11月	20人	映像作品を通して人権を学ぶ。
大学等との連携による講座				
1	防災講座【風水害24】	9月	36人	風水害発生時の適切な判断や行動を学ぶ。
学校・家庭・地域が連携した講座				
1	ドローン教室	8月	10人	ドローンを使用するための規則や注意点を学び、実際に飛行操作を体験することで、特徴を生かした活用を考える。
政策・施策に関する講座				
1	食改コラボ教室	12月	12人	平方地区食生活改善推進員協議会（平方ヘルスメイト）と連携して、食育に関する意識の向上をはかる。
2	脳トレつるしびな	11～12月	16人	柔らかな正絹生地や和布を使って縁起物の小物を作り、つるして飾る。
グループ交流事業				
1	平方公民館サークル発表会・展示会	11月	500人	公民館利用サークルの活動と成果を発表する。

④ 令和6年度 平方公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	200	205	194	204	170	185	229	223	221	157	205	216
人数	1,856	1,570	1,551	1,670	1,460	1,698	1,865	2,713	1,530	1,128	1,776	1,778

【利用合計】 2,409件 20,595人



チャンバラごっこ



アート教室



ドローン操縦体験教室

(4) 原市公民館

現在 108 団体が活動の場として利用している。本年度は 25 の公民館事業を計画し、多様な学習機会の提供を行っている。

① 利用時間・休館日

○利用時間：午前 9 時から午後 10 時まで

○休 館 日：年末年始・その他臨時休館日

② 使用料

(単位:円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	600	750	900	2,250
講座室 2	350	450	450	1,250
和室 1	400	550	550	1,500
和室 2	250	300	300	850
調理室	500	700	700	1,900



利用単位 利用区分	午前	午後 1	午後 2	夜間	全日
集会室兼体育室	1,600	1,600	1,600	2,100	6,900

③ 令和 7 年度 原市公民館事業計画

No.	事業名	時期	定員	内 容
世代別講座（子供）				
1	かがやキッズ DAY・ベースボール 5 をやってみよう	6 月	30 人	かがやキッズ day に、バットなしで男女問わず楽しめるベースボール 5 を体験してみよう。
2	天然石を使って万華鏡をつくろう！	7 月	20 人	世界各地で産出した十数種類の天然石（鉱物）を使用して万華鏡を作成する。
3	親子うちわ手作り教室	8 月	10 組	越生うちわの歴史を知り、世界に一つだけのオリジナルのうちわを作る。
4	ゆび編みのスヌード作り教室	12 月	10 人	道具を使わずゆびで編む、スヌード（ネックウォーマー）を作る。
世代別講座（高齢者）				
1	原市シニア学級	6～7 月	30 人	高齢者が楽しみながら健康で潤いのある充実した生活ができるようレクリエーションや身近な問題を学習する。①上尾の無形民俗文化財②熱中症対策講座③ウォーキングエクササイズ④拉致問題（シニア学級公開講座）⑤映画鑑賞（若草物語）
一般教養に関する講座				
1	さあ芸術の秋「近代美術を巡る旅に出かけよう」	10 月	25 人	埼玉県立近代美術館にて学芸員から展示作品の見どころを聞き、実際に観覧し、近代美術の魅力を学ぶ。
2	文学講座 蔦屋重三郎ゆかりの古典を読む	10 月	30 人	蔦屋重三郎の作品を声に出しながら楽しむ。
3	詩を味わう 谷川俊太郎の世界	12 月	30 人	詩人で翻訳、そして絵本の作者として長きに亘って活躍した谷川俊太郎を取り上げ、子どもから大人まで親しみ楽しまれている作品の数々を味わう。
4	和菓子の魅力	1 月	30 人	菓子資料室 虎屋文庫の講師を招き、「和菓子」の歴史を学ぶ。
芸術・文化・文化財に関する講座				
1	木目込み人形体験 福を呼ぶふくろう作り	10 月	20 人	人形のまち岩槻の講師から、伝統的工芸品 江戸木目込人形の技法を学び、縁起物とされるふくろうの置物を製作する。
2	私だけの和紙本作り～細川紙の歴史を感じて～	9 月	30 人	1200 年以上の歴史を持ちユネスコ無形文化遺産である細川紙の歴史を学び、世界に一つだけの和紙本を作る。

No.	事業名	時期	定員	内 容
3	落語講座 「はらいち寄席」	11月	60人	落語家（真打）三遊亭(さんゆうてい)楽(らく)生(しょう)さんの独演会。日本の伝統的な話芸である落語の魅力を堪能する。
4	彫紙アートでクリスマス	12月	12人	専用のナイフで何重にも重ねた色紙を彫り、季節のカードを作る。
5	はらいち冬の邦楽祭～お箏の音色に癒されて～	1月	60人	新春や冬にちなんだ曲等をお箏で演奏し、その美しい音色や旋律を聴き、邦楽の素晴らしさを体感する。
健康・スポーツに関する講座				
1	初心者向け卓球教室	8月	20人	サーブやレシーブなどの基本的な技術やルールを学び、ラリーを楽しみながら健康維持を図る。
2	Let's 脳活！ライフキネティック	11月	20人	「運動と脳トレを組み合わせたエクササイズ」で、中高齢者の注意力と理解力を向上させ、記憶力の低下を予防する。
家庭生活に関する講座				
1	多肉植物でつくる mini キャンバスリース	10月	20人	ぶっくりと愛らしくカラフルな多肉植物を使って、年末から新年に映える立てかけ型リースを完成させる。
2	ドイツのクリスマスの家庭料理	12月	8人	ドイツのクリスマスの家庭料理を作る。
人権教育に関する講座				
1	人権講座～ともに拉致問題を考える～	6月	20人	北朝鮮による拉致問題の歴史や現状を知り、ともに拉致問題を考える。
大学等との連携による講座				
1	薬・トクホ・機能性表示と健康食品の違い	9月	30人	薬、特定保健用食品、機能性表示食品、健康食品などさまざまな健康をサポートするものがあるが、どのような違いがあるのか学び、健康管理に役立てる。【東洋大学講師派遣事業との共催】
2	日本薬科大学連携講座「今こそ学ぶワクチンの歴史と基礎」	10月	40人	E.ジェンナー医師が一人の少年に牛痘を接種してから200年余り。ワクチンの歴史と基礎について。
学校・家庭・地域が連携した講座				
1	原市日本語教室	通年	—	外国籍市民を対象とした実践的な日本語学習教室。（原市日本語ボランティアサークルへの委託事業）
政策・施策に関する講座				
1	初めてでも大丈夫！作って楽しい男の料理教室	1月	16人	旬の食材を使い、料理が初めてでも楽しく出来る家庭料理を作る。
2	郷土の歴史講座～身近な神社に親しむ～	2月	30人	原市地区を中心に、日々の生活の中で気軽に訪れることの出来る場所にある神社の、由緒や言い伝えについて学ぶ。
グループ交流事業				
1	原市公民館活動サークル作品展・発表会	3月	—	公民館利用サークルの活動成果の発表と地域住民との交流を図る。

④ 令和6年度 原市公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	203	200	214	215	167	211	231	219	185	186	251	221
人数	1,725	1,748	1,843	1,683	1,417	2,049	1,922	1,952	1,560	1,520	1,906	1,939



天然石を使って万華鏡を作ろう



初心者向け卓球教室



親子うちわ手作り教室

【利用合計】

2,503 件

21,264 人

(5) 大石公民館

現在 162 団体が活動の場として利用している。本年度は主催事業として、24 事業を計画し多様な学習機会の提供を行っている。

① 利用時間・休館日

- 利用時間： 午前 9 時から午後 10 時まで
- 休 館 日： 年末年始・その他臨時休館日

② 使用料 (単位:円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	600	750	900	2,250
講座室 2	350	450	450	1,250
和室 1	400	550	550	1,500
和室 2	300	450	450	1,200
調理室	750	900	1,000	2,650
多目的室	750	900	1,000	2,650
陶芸窯	1 回 (3 日間)			2,700



利用単位 利用区分	午前	午後 1	午後 2	夜間	全日
集会室兼体育室	2,400	2,400	2,400	3,100	10,300

③ 令和 7 年度 大石公民館事業計画

No.	事業名	時期	定員	内 容
世代別講座 (子供)				
1	振動で動くロボットを作ろう	8 月	15 人	振動で動く物「ビープ君」を作る。
2	ホリデートレイン	8 月	80 人	鉄道模型サークルの協力で電車に関係した子供向けの講座。
3	夏休みこども絵画教室	7~8 月	16 人	写真や動画が当たり前になった現在の子どもたちに、絵を描くことを学ぶ機会をつくる。
4	親子料理教室	2 月	8 人	親子で楽しく料理を作る。
世代別講座 (高齢者)				
1	大石若返り学級	9~10 月	40 人	高齢者が地域の中で充実した生活ができるよう学習する場を提供する。
一般教養に関する講座				
1	自然観察会	6 月	30 人	緑地 (藤波・中分ふるさとの緑の景観地) の様々な機能について学ぶ。
2	描いて考える「天文と宇宙」の講座	9 月	20 人	惑星の軌道を描いてみる。
3	文学講座	2 月	30 人	文学に親しみきっかけをつくる。
芸術・文化・文化財に関する講座				
1	大石ふれあいコンサート	6 月	150 人	大石公民館まつりのイベントとして、市民吹奏楽団の演奏を楽しむ。
2	草木染め体験	3 月	16 人	伝統文化である藍染を、2 種類の方法で (トートバッグとハンカチ) 体験する。
3	文化財ウォーク	4 月	30 人	まちを歩きながら地域の歴史と文化財を学ぶ。

No.	事業名	時期	定員	内 容
4	フォークギターを弾く	10月	15人	初心者を対象に楽しみながらギターで1曲奏でられるようする。
健康・スポーツに関する講座				
1	人生を柔軟に考える気学	7月	20人	人間関係で悩んだ時に、心の持ちようを変えて対処できる術である気学を学び生活に役立てる。
2	ラジオ体操で健康に！	10月	50人	しっかりやると汗をかくラジオ体操を基本から学び、体力維持に役立てる。
3	健康体操講座	1月	30人	自宅でも気軽にできるストレッチを学ぶ。
家庭生活に関する講座				
1	クリスタルなクリスマスツリー作り	12月	20人	ひとつの物を作り上げる達成感、物づくりの楽しさを味わう。
2	消えないチョークアート教室	10月	12人	オーストラリア発祥のオイルパステルを使って、絵の苦手な人も楽しめるチョークアートを体験する。
3	意外と使える生成 AI をスマートフォンで	11月	20人	初心者を対象にしたスマホ教室。
人権教育に関する講座				
1	コミュニティ人権講座	2月	50人	人権について学ぶ。
学校・家庭・地域が連携した講座				
1	介護予防教室	5～3月	50人	エルサ上尾と連携し、主に大石地区在住の高齢者を対象に介護いらずの軽体操を実施する。
2	法話とイス座禅	10月	25人	法話とイス座禅を体験し、地域の寺院を身近に感じる機会を得る。
政策・施策に関する講座				
1	野菜たっぷりおいしく減塩（食改コラボ）	10月	16人	野菜たっぷりで塩分控えめの調理方法を学び生活習慣病を予防する知識を得る。
2	環境政策（環境政策課と連携）	2月	50人	マイクロプラスチック汚染を考える。
成果の発表				
1	第35回大石公民館まつり	5～6月	1,100人	大石公民館サークル・地域団体などによる作品展示、実技発表、模擬店、体験。

④ 令和6年度 大石公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	259	254	291	247	231	255	252	263	227	238	268	292
人数	2,724	2,708	4,520	2,678	2,560	2,764	2,762	2,837	2,551	2,570	3,291	3,130

【利用合計】 3,077件 35,095人



大石公民館まつり



振動で動くロボットを作ろう



自然観察会

(6) 大谷公民館

現在 147 団体が活動の場として利用している。本年度は主催事業として、21 の公民館事業を計画し、多様な学習機会の提供を行っている。

① 利用時間・休館日

- 利用時間： 午前 9 時から午後 10 時まで
- 休 館 日： 年末年始・その他臨時休館日

② 使用料 (単位：円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	600	750	900	2,250
講座室 2	350	450	450	1,250
和室 1	400	550	550	1,500
和室 2	400	550	550	1,500
調理室	750	900	1,000	2,650
工作室	400	500	500	1,400



利用単位 利用区分	午前	午後 1	午後 2	夜間	全日
集会室兼体育室	2,400	2,400	2,400	3,100	10,300
陶芸窯	1 回 (3 日間)			2,700	

※陶芸窯は使用停止中

③ 令和 7 年度 大谷公民館事業計画

No.	事業名	時期	定員	内 容
世代別講座 (子供)				
1	夏休み！UDトラックで見て乗って体験しよう♪	8 月	40 人	市内企業の魅力を知り地元愛をはぐくむため、UDトラックを見学する。トラックの見学、運転席乗降体験、テストコース走行体験。
2	夏休みダンボールクラフト教室	8 月	16 人	ダンボールと接着剤でクルマなどを作り、ものづくりの楽しさを体験する。
3	県民の日企画！親子とんぼ玉教室	11 月	10 組	ガラスを溶かしてオリジナルとんぼ玉を制作することにより、創作の喜びと楽しさを親子で体験する。
4	子ども練り切りアート教室 ～クリスマスを楽しもう～	12 月	16 人	クリスマスにちなんだ練り切りアート (和菓子) を作る喜びを味わうとともに季節を感じる。
一般教養に関する講座				
1	将棋の魅力再発見！プロ棋士の指導対局と観戦	11 月	7 人	キラリ☆あげおPR大使の金井恒太棋士による多面指し指導対局とその観戦を通して将棋の魅力を知る。
2	地球の鼓動を聴く ～足元に広がる、未知の世界へ～	2 月	30 人	地球の誕生から現在までの進化、プレート運動やマントル対流が果たす役割について最新の研究成果を交えてわかりやすく解説する。
3	浮世絵の世界～誕生と終焉～	5 月	20 人	浮世絵の基本知識や歴史的な背景について学び、その芸術的価値と魅力について理解を深める。
4	羽柴 (豊臣) 秀長 補佐役の真実	10 月	40 人	2026 年の大河ドラマ「豊臣兄弟！」にちなみ豊臣秀長の果たした役割を学ぶ。
芸術・文化・文化財に関する講座				
1	初めてでも楽しめる 歌舞伎鑑賞教室	11～12 月	30 人	日本の伝統芸能を理解するため、歌舞伎の歴史や演目の種類、名優の所作などを学び、実際に歌舞伎座で観劇する。
2	はじめての津軽三味線 ～和の音色を奏でる第一歩～	12 月	15 人	楽譜も五線譜よりやさしく、誰でも気軽に楽しめる楽器「三味線」の基本を学び、演奏を楽しむ。

No.	事業名	時期	定員	内容
3	新春の饗宴 ～津軽三味線と和楽器の調べ～	1月	80人	津軽三味線をはじめとする和楽器の魅力に触れる場を提供し、その特徴や歴史について紹介することで、和楽器をより身近に感じ演奏を楽しむ。
健康・スポーツに関する講座				
1	楽に体を動かす方法～古武術の動きを体験～	6～7月	20人	腕力・筋力に頼らない動きを体験し普段の生活で楽に体を動かす方法を知る。
2	ナイト・ヨーガ～心と体を癒やす夜のひととき～	7月	40人	ヨーガの基本を学び、呼吸や姿勢を整え、日常では動かせない身体の可動域を広げる。オンライン（Zoom）及び夜間に講座を設定し、参加機会を提供する。
家庭生活に関する講座				
1	写真入門～プロの写真家に学ぶ～	9～10月	10人	自分の思い描く写真が撮れるようデジタルカメラの機能や撮影技術を学ぶ。
2	苔盆栽講座～苔庭を楽しむ～	9月	20人	日本の伝統文化を感じながら、苔の種類や育て方を学び、苔盆栽を作る。
人権教育に関する講座				
1	人権講座 拉致問題講演会	2月	20人	人権男女共同参画課と共催で拉致問題を学び、解決のためにできることを考える。
大学等との連携による講座				
1	イギリス文化講座～イギリス映画に描かれる階級社会～	10月	30人	聖学院大学と連携し、大学の研究内容を学ぶ。イギリスの文化と伝統的な階級制度について映画での描かれ方を通して学ぶ。
学校・家庭・地域が連携した講座				
1	アマゾン物流センターの見学ツアー	6月	40人	市内事業所で最先端物流技術を学ぶ。企業の概要と取り組みのレクチャーと配送システムの見学。
政策・施策に関する講座				
1	道からみる上尾の今昔	3月	20人	江戸時代から残る市内の道を訪ね、沿道の文化財を紹介して、上尾の今と昔を知る。
2	韓国料理教室	2月	16人	お隣韓国の家庭料理の実習を通して韓国の文化や生活について理解を深める。
グループ交流事業				
1	大谷公民館サークル活動発表会・展示会	10～11月	—	登録団体の発表の機会の創出と来場者の生涯学習へのきっかけを作るため、展示、発表、体験の3部門を開催する。

④ 令和6年度 大谷公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	234	219	210	218	179	216	229	220	198	203	224	249
人数	2,320	2,133	2,503	2,321	1,877	2,337	2,717	3,371	2,305	2,371	2,573	2,935

利用合計 2,599件 29,763人



苔盆栽講座



ナイトヨーガ



夏休みダンボールクラフト教室

6 図書館事業の充実

市民の知の拠点として、多様化・専門化する市民ニーズに応えるため、幅広い分野の資料の収集に努めている。所蔵した図書、雑誌、視聴覚資料については、本館、分館・公民館図書室のどこでも予約・貸出・返却ができるようネットワーク化し、パソコンやスマートフォンからの検索や予約、電話予約が可能である。また、「歴史的音源」「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」「デジタル化資料送信サービス」などデジタル化資料の提供のほか、団体向けには視聴覚機材の貸出も行っている。

障害があるなどの理由で図書館の利用が困難な人へ、録音資料の貸出や資料の宅配サービスなどを実施している。また、昨年度の上尾駅前分館に続き、「上尾市図書館りんごの棚」を大石分館に設置した。「りんごの棚」は目が見えない、または文字を読むのが苦手である、など特別な配慮を必要とする子供を対象としたアクセシブルな本のコーナーであるが、上尾市では、子供だけではなく大人も含めたすべての人に読書の機会を提供することを理念として展開している。

非来館型サービスの強化のため、令和 3 年 9 月から開始した上尾市電子図書館サービスについては、資料の充実及び周知に努めている。また、令和 5 年度からは、本の朗読を録音したオーディオブックも利用できるようにし、視覚的な読書が難しい人に対して読書環境を整備した。

主催事業としては、おはなし会、映画会、図書館まつりなどを開催するほか、4 か月児健診時に乳児に読み聞かせと絵本の配布を行い、本に親しむ礎を築く「ブックスタート事業」、自分で本を読むようになる小学校 1 年生に「読書パスポート」の配布やおはなし会を通じて、自ら読書に親しむ習慣を身に付けてもらうための「セカンドブック事業」を実施している。

また、建築後 40 年を超えた本館の老朽化対策として、令和 6 年 8 月に策定した「上尾市図書館本館更新方針」に基づき、大規模改修工事に向けた基本計画・基本設計を進めている。同時に、改修工事期間中も本館機能を維持するため、まるひろ上尾 SC 内に仮本館を設置し、図書館サービス継続のための整備に取り組んでいる。

子どもの読書活動支援センターでは、上尾のすべての子供を本好きにするために、家庭・地域・学校に向けた支援を行っている。家庭に対しては、保護者からの絵本に関する相談にこたえる「おやこでえほんサロン」や読書イベントの開催、地域に対しては、読書普及活動の担い手となる読み聞かせボランティアの育成や派遣、学校に対しては、司書教諭等への読み聞かせや図書館づくりのアドバイス、学校図書館支援員への助言、研修会への講師派遣を行い、学校図書館支援のために「あっぱいぶっくる本」事業や「学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット」事業を行っている。



(1) 名称と所在地

名 称	所在地	電話番号
上尾市図書館（本館）	上町 1-7-1	773-8521
上尾市図書館上尾駅前分館	柏座 1-1-15 プラザ館 1・2 階	778-4111
上尾市図書館大石分館	中分 1-232	726-6059
上尾市図書館瓦葺分館	瓦葺 2528-3	723-1070
上尾市図書館平方分館	平方 4354-2 (平方東小学校内)	781-6800
上尾市図書館たちばな分館	平方 1713-1	782-1919
原市公民館図書室	原市 3499	721-4946
上平公民館図書室	上平中央 3-31-5	775-9308
大谷公民館図書室	大谷本郷 949-1	781-0892

(2) 開館時間と休館日

名 称	開館時間	休館日
上尾市図書館（本館）	火～日曜日・祝日 ： 午前 9 時～午後 7 時 (1 階児童室は午後 5 時まで)	月曜日（祝日を除く） 年末年始・図書整理期間
上尾駅前分館	火～金曜日 ： 午前 10 時～午後 8 時 土・日・祝日 ： 午前 10 時～午後 5 時	
その他の分館及び 公民館図書室	火～日曜日・祝日 ： 午前 10 時～午後 5 時	

(3) 利用状況（令和 6 年度）

施設名	開館日数（※）	年間利用者数	年間貸出点数	1 日平均貸出点数
上尾市図書館（本館）	304	206,604	540,894	1,779
上尾駅前分館	304	45,224	101,682	334
大石分館	304	37,310	146,984	484
瓦葺分館	304	22,399	69,746	229
平方分館	304	8,797	24,644	81
たちばな分館	304	8,534	29,580	97
上平公民館図書室	304	17,048	55,721	183
原市公民館図書室	304	10,380	33,597	111
大谷公民館図書室	304	13,515	48,097	158
全館合計		369,811 人	1,050,945 点	

(4) 各館の種類別資料の状況 (令和 7 年 3 月 31 日現在)

	一般書	児童書	紙芝居	郷土資料	洋書	雑誌	AV 資料	計
上尾市図書館 (本館)	238,449	77,188	963	8,659	952	11,473	9,715	347,399
上尾駅前分館	22,231	2,479	0	81	0	272	0	25,063
大石分館	34,892	16,082	539	171	0	369	5,932	57,985
瓦葺分館	16,745	11,005	167	136	0	244	0	28,297
平方分館	18,899	15,094	163	186	0	203	0	34,545
たちばな分館	22,015	9,849	139	119	0	220	0	32,342
上平公民館 図書室	11,315	12,051	233	139	0	153	0	23,891
原市公民館 図書室	11,317	9,082	183	135	4	159	0	20,880
大谷公民館 図書室	18,005	10,384	269	82	3	168	0	28,911
合 計	393,868	163,214	2,656	9,708	959	13,261	15,647	599,313

(5) 年齢別利用登録者数 (令和 7 年 3 月 31 日現在)

年齢 性別	0~6	7~12	13~15	16~19	20~24	25~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~	合計
男性	290	5,013	1,459	1,061	954	732	1,910	2,625	2,691	2,246	5,051	24,032
女性	301	4,983	1,701	1,419	1,696	1,496	4,480	5,813	4,862	3,118	5,165	35,034
合計	591	9,996	3,160	2,480	2,650	2,228	6,390	8,438	7,553	5,364	10,216	59,066

(6) 団体向け視聴覚機材・教具利用状況 (令和 6 年度)

項 目	所蔵数	利用数	項 目	所蔵数	利用数
16 ミリ映画フィルム	143 本	2 本	16 ミリ映写機	3 台	1 回
ビデオテープ	485 本	4 本	プロジェクター	4 台	13 回
D V D	193 枚	33 枚	O H C (資料提示装置)	2 台	0 回

(7) 令和 7 年度事業計画

事業名	期日	講師等	内容
◎おはなし会 ○本館	毎週土曜日	上尾おはなしの会	昔話・童話の語りなど
○大谷公民館図書室	毎月第 1・3 土曜日	おはなしの会よむよむ	
◎あかちゃんおはなしかい	毎月第 3 火曜日	図書館職員・読み聞かせボランティアほか	絵本の読み聞かせなど

事業名	期日	講師等	内容
◎えほんのじかん ○本館	毎月第 1・2・4・5 火曜日	絵本と手あそびの会 ぼけっと 図書館職員	絵本の読み聞かせ・ パネルシアターなど
○たちばな分館	毎月第3土曜日	絵本の森 もこもこ	
○大石分館	毎月第2土曜日		
◎ブックスタート事業	毎月2回 4か月児健康診査時	図書館職員・ ブックスタート支援員	乳児への絵本の読み聞かせと、本の手渡し
◎セカンドブック事業	5月22日（木） ～6月26日（木）	図書館職員ほか・ 学校図書館支援員	市内小学校の新1年生を対象に「読書パスポート」の配布とおはなし会を行う
◎夏休み体験図書館員	7月31日（木）、 8月1日（金）	図書館職員	小学校5・6年生の図書館員体験
◎図書館まつり ○書評合戦 等	10月～11月	図書館職員・図書館ボランティア 他	読書推進のための啓発事業としてイベント等実施
◎図書のリサイクル	随時（個人対象） 2月下旬（団体対象）	図書館職員	除籍資料のうち、再利用可能な資料の提供
◎子ども読書活動支援事業	随時	図書館職員ほか	家庭・地域・学校と連携の上、乳幼児から青少年までを対象に、本や図書館への興味を持ってもらえるよう事業を実施
◎子ども映画会	5月11日（日） 8月17日（日） 12月14日（日）	図書館職員	子ども向け映画会
◎日曜映画会（大人向け）	11月9日（日） 3月8日（日）	図書館職員	大人向け映画会
◎分館活性化事業	随時	図書館職員	公民館事業と連携し、図書リストの作成や提供
◎レファレンスサービス機能強化	随時	図書館職員	レファレンスサービスなどの情報機能の強化・充実
◎青少年サービス強化事業	随時	図書館職員	青少年世代へ本への興味を高める各種事業の展開 青少年向け電子書籍の収集

（８）子どもの読書活動支援センター

所在地 上尾市柏座 4-3-8（富士見小学校内）

電話番号 773-3711

利用時間 月～金曜日 午前10時～午後4時30分

（土曜日・日曜日・祝日・学校行事日・年末年始・図書整理期間は休館）

(ア) 令和 7 年度事業 (実施分)

事業名	期日	講師等	内容
◎家庭・地域向け支援 ○読書パスポート えほんのきろく	通年	支援センター職員	「読書パスポート」、「えほんのきろく」の活用活性化
○読書相談	通年	支援センター職員	子供の年齢や成長にあった本の紹介
○おやこでえほんサロン	毎月第 2 木曜日	支援センター職員 読み聞かせボランティア	絵本の紹介、ボランティアのおはなし会、読書相談
○「かんちょうさん えほんよんで」	4 月 20 日 (日)	図書館長 支援センター職員	「子ども読書の日」関連事業として開催
○大人も絵本を楽しもう 「大人のための絵本セラピー」	5 月 29 日 (木)	支援センター職員	読み聞かせボランティアや一般の人に絵本の楽しさや魅力を知ってもらう
○「図書館で本をさがそう！ 本を使って調べてみよう！～謎に挑戦～」	6 月 22 日 (日)	支援センター職員	図書館資料を使ってさまざまな問題の答えを導き出し、図書館資料の利用の仕方を学ぶ
○埼玉県立上尾かしの木 特別支援学校へのおはなし会への講師派遣	9 月 3 日 (水)	支援センター職員	学校の地域等との協働的な取り組みの一環としてのおはなし会に協力
○「敬老の日体験イベント ～読み聞かせをしてみよう！ &リーディングトラッカーを作ろう！」	9 月 23 日 (火)	支援センター職員	リーディングトラッカーを作成、本への興味関心のきっかけ作り。
○「紙芝居を知ろう ～その魅力と演じ方～」	11 月 27 日 (木)	永瀬比奈 (翻訳家・紙芝居文化の会運営委員)	紙芝居をおはなし会などでもっと活用できるように、演じ方、選び方など、紙芝居の魅力について学ぶ。
○子育て支援センター事業 「みんなのおはなし」への協力	11 月 12 日 (水) 12 月 10 日 (水) 1 月 14 日 (水)	支援センター職員	乳幼児に絵本や手遊び、紙芝居等の楽しさを伝え、親子で本に親しむきっかけをつくる「みんなのおはなし」への協力
◎学校・保育所向け支援 ○あっぱいぶつくるセット本	通年	支援センター職員	学校や保育所向け巡回貸出本の管理・活用
○朝読書支援	月 1 回	支援センター職員 A Y Y レンジャー	小学校の朝読書の支援 (1・3・5 年と 2・4・6 年を隔月で実施)
○学校図書館支援員研修	通年(4 回)	支援センター職員 指導課職員	支援センター職員が講師となり、本の展示のしかた、調べ学習の本の選び方、ブックトークなどを指導
○講師派遣 おはなし会の指導	通年	支援センター職員	学校応援団を対象とした読み聞かせ入門への講師派遣
○学校の授業をきっかけに 読書が広がる本のセット	通年	支援センター職員	子供が自発的に読書を進めていくための本のセットの管理・活用

(イ) 家庭・地域・学校をつなぐ取組み

子どもの読書活動支援センターは、「読書パスポート」の活用を働きかけることで、図書館と家庭・地域・学校の連携を進めている。「読書パスポート」は、子供が読書の記録をすることで家庭や学校で読書活動を進める励みになっており、おはなし会など地域の事業に参加するきっかけにもなっている。

また、市立保育所・小学校・中学校に「えほんあっぴいぶっくる」「あっぴいぶっくる本」を定期的に巡回配送し、普段、図書館まで足を運びにくい子供たちに対しても、学校図書室を通じて幅広いジャンルの本に親しめる環境を整備している。

令和4年度から、学校との連携の一環として、学校の授業カリキュラムにあわせ、「学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット」を希望するのべ30校に配布し、利用校にアンケートを実施している。また、同時期に図書館本館・分館で同本のセットを展示している。（令和6年度、拡充して継続）

利用状況（令和6年度）及び種類別資料の状況（令和7年3月31日現在）

子どもの読書活動支援センター所蔵本					年間貸出点数
あっぴいぶっくる本	児童書 (学校の授業をきっかけに読書が 広がる本 1,229 点を含む)	紙芝居	雑誌	計	
4,202	3,869	13	0	8,084	965 点



えほんあっぴいぶっくる
(保育所向け)



学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット（小学校向け）





第4章

生涯スポーツ・レクリエーション活動

1 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進

近年、少子高齢化などによる人口構造の急激な変化や情報化の進展、環境問題の深刻化などにより社会全体が大きく変化し続けている中で、「共生社会の実現」、「青少年の健全な育成」、「健康長寿社会の実現」、「地域の活性化」といったスポーツがもたらす効果に対して、その重要性が改めて認識されている。第 2 期上尾市スポーツ推進計画では、「健康で活力に満ちたスポーツ活動の推進」を基本理念に掲げ、誰もがスポーツに親しめる環境づくりを目指し、スポーツの新たな在り方を考えながら、市民のスポーツ活動の推進に取り組んでいる。さらに、上尾市スポーツ健康都市宣言では、スポーツを従来からの「する」だけでなく、「みる」、「ささえる」ことを広くスポーツとの関わり方とし、市民が生涯にわたってスポーツ・レクリエーションに親しみ、健康意識の向上に向けた宣言としている。こうしたことから、あらゆる機会を通じ個々の体力や適性に応じてスポーツ・レクリエーション活動ができるよう、施設や設備の整備・充実をはじめ、スポーツ関係団体の指導・育成のほか、健康・体力づくりのためのスポーツ大会やスポーツ教室（講座）を開催している。また、スポーツ・レクリエーション指導者の発掘と養成（育成）など、生涯スポーツ・レクリエーションの向上を目指した環境整備を推進している。市民誰もが気軽にスポーツ・レクリエーション活動に参加できるよう、ライフステージに合わせた活動機会の拡充を図る。

（1）スポーツ健康都市宣言の実績

市民一人ひとりの健康意識の醸成を図り、心身ともに健康で元気な健康長寿社会の実現に向け、スポーツ関連情報の提供充実をはじめ、スポーツ環境の整備拡充を推進する。

あげお de からだ元気フェスタの実施

・令和 7 年 6 月 28 日（土） 市民体育館

スポーツ健康都市宣言記念大会用賞状の提供

スポーツ関連情報の提供

- ・スポーツ・レクリエーション行事予定表の作成
- ・市ホームページや SNS でスポーツ情報を発信

（2）スポーツクラブの育成

地域のスポーツ愛好者のクラブ結成を促進するため、各種スポーツ大会の開催やスポーツ施設利用者の組織化を推進するとともに、指導者の紹介などにも力を入れていく。

また、市民の健康・体力づくりのための機会を提供するとともに地域スポーツ活動の活性化を図るため、スポーツ協会をはじめ各種スポーツ関係団体等との連携により、シティハーフマラソンや市民体育祭などのスポーツイベントを開催する。

スポーツ大会

事業名	会場	開催日	対象
第 67 回上尾市民体育祭	上尾運動公園体育館	令和 7 年 10 月 12 日（日）	市内在住・ 在勤・在学者
第 38 回 2025 上尾シティハーフマラソン	公道（川越上尾線）スタート・フィニッシュ	令和 7 年 11 月 16 日（日）	15 歳以上（中学生を除く）
第 44 回上尾市民駅伝競走大会	上尾運動公園周辺コース	令和 8 年 2 月 8 日（日）	市内在住・ 在勤・在学者



スポーツ教室

事業名	会場	開催日	対象
夏休みスケート教室	埼玉アイスアリーナ	令和 7 年 7 月 28 日 (月)、7 月 29 日 (火)	3 歳から大人
親子でスポ健 Day In 大谷公民館	大谷公民館	令和 7 年 7 月 13 日 (日)	市内在住の小学生とその保護者
親子でスポ健 Day In 平方公民館	平方公民館	令和 7 年 9 月 21 日 (日)	市内在住の小学 3 年生～6 年生とその保護者
親子でスポ健 Day In 上平公民館	上平公民館	令和 8 年 1 月開催予定	市内在住の小学 4 年生～6 年生とその保護者
親子とシニアのスポ健 Day In 原市公民館	原市公民館	令和 8 年 2 月開催予定	市内在住・在勤・在学者 (全年齢)
スポ健 Day In 大石公民館	大石公民館	令和 8 年 3 月開催予定	市内在住・在勤・在学者 (小学 4 年生以上)

(3) スポーツ・レクリエーション指導者と関係団体の育成

スポーツ協会の各種スポーツ・レクリエーション団体の指導、育成に努めている。

○スポーツ・レクリエーション関係団体の育成

【上尾市スポーツ協会】

- ・設 立：昭和 33 年 10 月
- ・構成団体：47 団体
(支部…10、スポーツ・レクリエーション団体…33、学校体育連盟〈小・中・高校〉…3、指導育成団体…1)
- ・内部組織：常任理事会、理事会、部会
- ・主な事業：市民体育祭、市民駅伝、シティハーフマラソン、スポーツ体験会、レクリエーション大会、スポーツ振興基金の管理運営ほか
- ・事務局：スポーツ振興課内

(4) スポーツ推進委員

スポーツ推進委員は、教育委員会から委嘱された 50 人が連絡協議会を組織し、市が実施するスポーツ事業の運営協力にあたるほか、委員相互の連絡協調と指導力、資質の向上を図るための研修に積極的に取り組むとともに、関係機関・団体との連携を深め、地域に根差した生涯スポーツの一層の推進を図るため活動をしている。

○スポーツ推進委員

- ・定員：50 名
- ・任期：2 年

○スポーツ推進委員連絡協議会

【活動方針】

- ・地域におけるスポーツ・レクリエーションリーダー及び団体（組織）の育成
- ・地域スポーツ・レクリエーション、生涯スポーツ・障がい者スポーツの推進
- ・専門委員会活動の充実
- ・スポーツ推進委員相互の連絡協調の推進
- ・研修会、講習会への積極的な参加

【組 織】

- ・ 内部組織：常任委員会、専門委員会
- ・ 専門委員会：総務委員会、研修委員会、地域振興委員会、広報委員会、調査研究委員会、実行委員会

【主な事業】

- ・ 市民を対象としたニュースポーツ体験教室の開催（ディスクドッジ、フロアボールなど）
- ・ ミニバレー大会
- ・ 健康スポレクひろば
- ・ スポーツ協会支部への出前講座、巡回スポーツ指導
- ・ 研修会・・・ミニバレー、ディスクドッジ等の実技及び審判講習会
- ・ 県内研修会等
- ・ 広報活動・・・「スポーツ推進委員活動の記録」発刊(隔年)
「さわやかあげお」の発行（年 1 回）
- ・ その他・・・県と各種団体等が実施する事業に対する運営協力、各種研修会・講習会への参加、親睦事業等

2 スポーツ・レクリエーション施設の整備

市民が安全で安心にスポーツ・レクリエーション活動が行えるよう、各運動施設を整備していくとともに学校体育施設の有効活用と市民体育館の円滑な運営を推進し、スポーツに親しめる環境の充実を図る。

（１）学校施設開放事業

市民のスポーツ活動の場として市内小・中学校の校庭や体育館を開放し、地域スポーツの振興とコミュニティづくりの推進に努めている。開放にあたっては、各学校単位に学校施設開放運営委員会を設置し円滑な運営を図っている。

屋外運動場・屋内運動場（体育館）

〔開放日時〕

区 分	利用施設	利 用 時 間	利 用 者
土曜日	校 庭	午後 1 時～午後 6 時 30 分	利用に当たっては、教育委員会への団体登録が必要（市内在住・在勤・在学の者で構成する 10 人以上の団体）
	体育館	午前 8 時～午後 9 時（小学校） 正午～午後 9 時まで（中学校）	
日曜日及び休日	校 庭	午前 8 時～午後 6 時 30 分	
	体育館	午前 8 時～午後 9 時	
平日（月～金曜日）	体育館	午後 7 時～午後 9 時	

※利用できる運動種目

- ・ 屋外運動場 …ソフトボール、少年サッカー、少年野球、その他軽スポーツ及びレクリエーション的なスポーツ
- ・ 屋内運動場 …バレーボール、バスケットボール、バドミントン、卓球、武道、その他の軽スポーツ及びレクリエーション的なスポーツ
- ・ 上記以外は教育委員会が特に許可した種目

令和 6 年度学校開放施設利用状況

(単位：人)

小学校名	校庭	体育館	合計
上尾小	799	3,753	4,552
中央小	2,576	3,608	6,184
大谷小	9,406	9,450	18,856
平方小	1,919	4,246	6,165
大石小	4,595	6,790	11,385
原市小	2,408	4,108	6,516
上平小	4,184	7,539	11,723
富士見小	15,669	24,994	40,663
尾山台小	3,958	3,231	7,189
東小	6,933	5,383	12,316
大石南小	4,403	5,060	9,463
平方東小	2,382	6,423	8,805
原市南小	3,984	6,790	10,774
鴨川小	2,958	11,067	14,025
芝川小	6,319	10,677	16,996
瓦葺小	4,603	7,163	11,766
今泉小	3,439	4,063	7,502
西小	3,620	2,927	6,547
東町小	5,282	6,747	12,029
平方北小	2,118	4,802	6,920
大石北小	4,979	8,633	13,612
上平北小	3,563	3,014	6,577
小学校合計	100,097	150,468	250,565

中学校名	校庭	体育館	武道館	合計
上尾中	0	390	242	632
太平中	380	2,867	1,324	4,571
大石中	583	2,239	950	3,772
原市中	300	4,018	0	4,318
上平中	222	7,172	0	7,394
西中	4,204	631	408	5,243
東中	2,242	2,669	0	4,911
大石南中	0	991	597	1,588
瓦葺中	829	1,740	0	2,569
南中	0	1,987	2,081	4,068
大谷中	2,786	5,490	2,707	10,983
中学校合計	11,546	30,194	8,309	50,049

総計	111,643	180,662	8,309	300,614
----	---------	---------	-------	---------



（２）スポーツ施設整備

近年、人々の健康・体力づくりに対する関心やスポーツ・レクリエーション活動の需要はますます多様化している。

そんな中、市民自ら健康・体力を維持増進し、明るく豊かで活力に満ちた生活を送るためには、日常生活にスポーツを取り入れ、スポーツ活動に積極的に参加しながら、生涯を通じてスポーツ・レクリエーションに親しめるよう、行政と地域、スポーツ関係団体が協力して総合的なスポーツ振興施策を実施していくことが求められている。

多様な市民のニーズに対応していくとともに生涯にわたりスポーツに親しめるよう、スポーツ施設の整備や効率的な管理運営など、スポーツを継続的に行うための環境づくりを行っていく。

平方スポーツ広場・平方野球場の利用区分と利用単位

【利用区分】

「児童・生徒」：中学生以下の人が利用する場合、または主に中学生以下の人が利用する場合

「一般・学生」：上記以外の人利用する場合

【利用単位】

「早 朝」：午前 6 時～8 時

「午前 1」：午前 8 時～11 時

「午前 2」：午前 11 時～午後 2 時

「午 後」：午後 2 時～5 時

「夜間 1」：午後 5 時～7 時

「夜間 2」：午後 7 時～9 時

○平方スポーツ広場

平方スポーツ広場は、平方小学校西側の敷地に、野球場、多目的広場、ソフトボール場（Ａ・Ｂ）、グラウンドゴルフ（ゲートボール場）、駐車場を完備した施設です。

- ・所在地：上尾市大字平方 1185 番
- ・使用料は下表のとおり
- ・申し込み方法など詳しくはスポーツ振興課へ

〔利用できる運動種目〕

多目的広場	野球場	ソフトボール場（Ａ・Ｂ）	グラウンドゴルフ場 ゲートボール場
野球、サッカー、ソフトボール、軽スポーツと教育委員会が認めた運動種目	野球、ソフトボール、軽スポーツと教育委員会が認めた運動種目	少年野球、ソフトボール、軽スポーツと教育委員会が認めた運動種目	グラウンドゴルフ、ゲートボール、軽スポーツと教育委員会が認めた運動種目

〔使用料の額〕

利用区分／利用単位		午前 1	午前 2	午 後
野球場 多目的広場	一般・学生	1,500 円	1,500 円	1,500 円
	児童・生徒	750 円	750 円	750 円
ソフトボール場 A ソフトボール場 B	一般・学生	900 円	900 円	900 円
	児童・生徒	450 円	450 円	450 円
グラウンドゴルフ場 ゲートボール場	一般・学生	600 円	600 円	600 円
	児童・生徒	300 円	300 円	300 円

○平方野球場

平方野球場は、平方公民館西側の敷地に、野球場 1 面（両翼 90m、中堅 115m）、駐車場を完備した野球専用施設です。

- ・所在地：上尾市大字平方 793 番
- ・使用料は下表のとおり
- ・申し込み方法など詳しくはスポーツ振興課へ

〔使用料の額〕

利用区分／利用単位	午前 1	午前 2	午後
一般・学生	1,500 円	1,500 円	1,500 円
児童・生徒	750 円	750 円	750 円

（３）市民体育館及び平塚サッカー場の整備と管理運営

市民の健康・体力の保持増進とスポーツ・レクリエーションの拠点として、市民体育館及び平塚サッカー場の施設・設備整備を推進するとともに、市民体育館は平成 25 年 4 月 1 日から、平塚サッカー場は令和 5 年 4 月 1 日から指定管理者制度を導入し、民間事業者等の創意工夫に基づいたスポーツ施設の運営の質的向上と効率化を図り、更なる利用者サービスの向上を目的として管理運営を行っている。

○運営方針

市民スポーツ活動拠点

市民の健康と体力の保持増進のための身体的活動と、スポーツ愛好者の自発的・自主的スポーツ活動の拠点として、市民スポーツの普及・振興を図る。

施設の効率的利用の促進

市民に開かれたスポーツ・レクリエーション施設として、誰でも手軽に利用できるよう、施設利用の効率化を図る。

施設・設備の充実

市民の多様化するスポーツ活動が、その能力・適性に応じて効果的に行えるよう、施設・設備の充実を図る。

安全管理の徹底

市民の身体的活動が安全に行えるよう、施設・設備と競技用具等の点検、利用者の規律やマナーについての指導を徹底し、安全の確保に努める。



市民体育館

○施設の概要

- ・ 所 在 地：上尾市向山四丁目 3 番地 10
- ・ 電話番号：781-8111
- ・ 利用時間：午前 9 時～午後 9 時
- ・ 休 館 日：年末年始（12 月 31 日～1 月 2 日）・臨時休館日 年 6 日（施設点検）

施 設 名	面 積	備 考
アリーナ	フロア (1,856 m ²)	バレーボールコート 3 面 バスケットボールコート 2 面 バドミントンコート 12 面 卓球台 32 台
卓球室 (サブアリーナ)	フロア (308 m ²)	卓球台 8 台
体力相談室兼トレーニング室	フロア (301 m ²)	トレーニング器具を利用して健康・体力の維持・増進
柔道場	フロア (333 m ²)	
剣道場	フロア (333 m ²)	
弓道場	118.41 m ²	弓道(三人立)
庭球場	4,066 m ²	全天候型 2 面 クレー4 面
会議室兼スタジオ	フロア (129 m ²)	全面利用 90 人

○種目別個人開放

市民の自主的スポーツ活動の促進と技術水準の向上を図り、市民スポーツの普及振興に寄与することを目的として実施している。

〔種目別個人開放〕

種 目	期 日	時 間
バドミントン	毎週火曜日	18:00～21:00
バスケットボール	毎週金曜日	18:00～21:00
卓球	毎週金曜日	18:00～21:00
	毎週土曜日	9:00～18:00
	毎月第 4 月曜日	
	毎週日曜日・祝日	9:00～21:00
バレーボール	毎週土曜日	18:00～21:00



○トレーニング室初心者講習会

初めて利用する人は、器具の安全な使用方法などの講習が必要。

期 日	時 間	対 象	備 考
毎日（休館日を除く）	受 付 時 間 10:40～・18:40～ 講習開始時間 11:00～・19:00～	トレーニング室を初めて利用する人（高校生以上）	受講者に「トレーニング室使用許可証」を交付

○各種スポーツ教室

日頃運動する機会が少ない市民や高齢者などに運動する機会を提供し、健康づくりに役立てる事を目的に実施する。

教室名	実施頻度	教室名	実施頻度	教室名	実施頻度
バランスボール エクササイズ教室	週 1 回	ボディメイクエクササイズ (ダンス) 教室	週 1 回	弓道教室	全 8 回
ソフトエアロビ教室	週 1 回	リフレッシュヨガ教室	週 1 回	やさしいパワーヨガ教室	週 1 回
骨盤ストレッチ教室	週 1 回	かんたんシャイブ ボクシング教室	全 34 回	ザ・サーキット教室	全 25 回
ソードフィットネス 教室	週 1 回	サルセーション教室	全 41 回	生活筋力向上 ゆっくりプログラム	週 1 回
太極拳教室	週 1 回	大人のためのやさしい ヒップホップダンス教室	週 1 回	キッズチアダンス教室 (小学生)	週 1 回
かんたんピラティス 教室	週 1 回	ZUMBA (ズンバ) 教室	全 116 回	キッズチアダンス教室 (未就学児)	週 1 回

○施設の利用状況

〔年度別・月別施設利用人数の推移〕

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
4 月	27,673	28,272	25,936	0	16,819	19,463	21,109	22,724
5 月	31,070	32,337	32,282	0	19,025	24,924	25,768	24,173
6 月	31,891	31,876	34,377	8,742	19,406	23,695	25,816	32,580
7 月	31,355	27,685	25,713	13,177	19,969	17,529	24,356	25,406
8 月	31,376	33,059	34,077	14,167	14,883	20,277	21,381	22,350
9 月	36,575	33,611	34,346	18,120	16,760	22,788	29,223	33,731
10 月	54,503	32,705	24,183	17,208	15,649	27,020	29,610	24,320
11 月	23,150	30,237	23,093	16,959	20,715	16,058	18,715	31,844
12 月	30,335	28,700	28,870	16,955	20,454	22,563	21,266	29,903
1 月	25,696	29,031	29,473	11,783	17,013	18,590	24,034	31,545
2 月	27,636	29,040	23,996	11,604	13,796	18,794	26,520	46,684
3 月	36,754	40,422	3,373	21,441	26,507	30,497	30,538	50,413
合計	388,014	376,975	319,719	150,156	220,996	262,198	298,336	375,673

上尾市平塚サッカー場

総合福祉センター南側の敷地に、人工芝サッカーコート 1 面（105m×68m）、夜間照明灯、駐車場を完備した施設です。

○施設の概要

- ・所在地：上尾市大字平塚 536 番 1
- ・電話番号：781-8111（上尾市民体育館へ）
- ・利用時間：午前 6 時～午後 9 時

施設名	面積	備 考
サッカー場	7,140 m ² (105m×68m)	・人工芝 ・フルピッチのコートは FIFA 推奨サイズ ・フットサルコート（2 面）としても利用可能 ・夜間利用可

○施設の利用区分

利用区分／利用単位			早朝	午前 1	午前 2	午後	夜間 1	夜間 2
サッカー場	一般	全面	4,800 円	7,200 円	7,200 円	7,200 円	4,800 円	4,800 円
		半面	2,400 円	3,600 円	3,600 円	3,600 円	2,400 円	2,400 円
	学生	全面	2,400 円	3,600 円	3,600 円	3,600 円	2,400 円	2,400 円
		半面	1,200 円	1,800 円	1,800 円	1,800 円	1,200 円	1,200 円
夜間照明設備	全点灯		1 時間につき 1,600 円					
	1/2 点灯		1 時間につき 800 円					

○施設の利用状況

	令和 5 年度	令和 6 年度
4 月	6,622	5,036
5 月	8,529	6,614
6 月	6,115	5,389
7 月	6,653	6,148
8 月	6,574	7,186
9 月	6,897	5,302
10 月	6,275	5,797
11 月	7,175	4,771
12 月	5,359	4,912
1 月	4,684	4,446
2 月	4,205	5,301
3 月	4,308	4,912
合計	73,396	65,814

〔年度別・月別施設利用人数の推移〕



上尾市平塚サッカー場

〔 統計等資料 〕

市内学校一覧

(1) 小学校

〔 教職員数・児童数・学級数は、令和 7 年 5 月 1 日現在 〕

学校名	校 長	教 頭	教職員数	児童数	学級数	所 在 地	電話番号
上尾小学校	島宗 央	千野 智久	35	529	22	上尾市仲町 1 - 11 - 46	771-0067
中央小学校	太田 光登	住吉 俊哲	35	608	22	上尾市上町 1 - 15 - 4	771-0256
大谷小学校	田崎 守	池田 千世	35	575	22	上尾市大字大谷本郷 528	781-0120
平方小学校	大野 和孝	芳川 りえ	28	241	12	上尾市大字平方 1346 - 1	725-2070
大石小学校	加藤 雅教	山田 絵美 稲永 博	49	844	30	上尾市小泉 9 - 28 - 2	781-0342
原市小学校	日詰 恵美子	永井 基生	34	531	21	上尾市大字原市 3508 - 1	721-1536
上平小学校	中島 晴美	岸井 幸一	32	460	19	上尾市大字南 102	771-1751
富士見小学校	吉田 充	田野 順子	33	539	20	上尾市柏座 4 - 3 - 8	771-0505
尾山台小学校	赤羽 洋治	清水 諭	19	149	8	上尾市大字瓦葺 509 - 1	721-3400
東小学校 (向原分教室含む)	松澤 歩	田川 勝	50	750	29	上尾市大字上尾村 1171 - 2	773-2490
大石南小学校	根本 純江	森田 直樹	25	235	11	上尾市大字畔吉 1333	726-2655
平方東小学校	熊坂 由美子	小笠原 裕司	28	387	15	上尾市大字平方 4354 - 2	725-2623
原市南小学校	小高 達也	馬場 志保	32	473	20	上尾市大字原市 3990	722-2100
鴨川小学校	浅沼 正義	荻野 原太	28	436	16	上尾市西宮下 4 - 400	775-6562
芝川小学校	野本 恭子	尾見 拓哉	36	567	20	上尾市上平中央 1 - 8 - 1	773-2560
瓦葺小学校	半谷 忠彦	伊藤 高広	30	436	18	上尾市大字瓦葺 2260	721-4618
今泉小学校	小木曽 久美子	大島 順一	37	618	23	上尾市今泉 3 - 17 - 1	781-4318
西小学校	帆玉 敬一	角田 和美	33	544	20	上尾市今泉 1 - 7 - 2	781-6567
東町小学校	黒木 康文	浅見 朋宏	44	769	27	上尾市東町 3 - 1947	775-6569
平方北小学校	三日月 桂子	齋藤 光	18	112	8	上尾市大字平方 3657	726-2120
大石北小学校	瀧沢 葉子	大津 浩一	42	673	24	上尾市井戸木 4 - 23	775-4428
上平北小学校	興野 邦孝	刀根 理恵子	21	229	11	上尾市大字南 287	775-4427

(2) 中学校

〔教職員数・生徒数・学級数は、令和7年5月1日現在〕

学校名	校 長	教 頭	教職員数	生徒数	学級数	所 在 地	電話番号
上尾中学校	井浦 博史	吉澤 仁	43	677	21	上尾市愛宕3-23-34	771-0129
太平中学校	宮田 純生	島村 孝一	28	289	11	上尾市大字小敷谷2-3	725-2026
大石中学校	萩谷 健	小松 正義 熊田 大樹	50	782	24	上尾市中妻4-19	772-2660
原市中学校	洞派 英樹	山本 幸年	35	566	17	上尾市大字原市3479	721-0636
上平中学校	林 孝安	深田 耕平	33	476	14	上尾市大字菅谷121	771-1555
西中学校	根本 和彦	高柳 隆寿	34	529	17	上尾市東今泉5-1	781-1541
東中学校	石田 賢一	橋本 佳子	45	635	21	上尾市大字上尾村479	775-6566
東中学校 向原分校	石田 賢一	西口 剛	14	23	6	上尾市大字上尾宿2096	771-0064
大石南中学校	大木まみこ	根井 直樹	21	163	8	上尾市大字小敷谷1105	726-0511
瓦葺中学校	加藤 俊一	藤井 亜紀子	26	286	11	上尾市大字瓦葺163	722-2101
南中学校	廣 美穂	須田 誠	32	424	14	上尾市大字大谷本郷124	781-2299
大谷中学校	山田 正浩	宮田 直弥	26	368	12	上尾市向山4-10	781-9080

(3) 高等学校

学 校 名	学 科	校長氏名	所 在 地	電話番号
県立上尾高等学校	普通科 商業科	恵賀 正治	上尾市浅間台 1 - 6 - 1	772-3322
県立上尾南高等学校	普通科	小茂田 佳郁	上尾市大字中新井 585	781-3355
県立上尾鷹の台高等学校	普通科	青木 俊憲	上尾市大字原市 2800	722-1246
県立上尾橘高等学校	普通科	大村 勝幸	上尾市大字平方 2187 - 1	725-3725
県立上尾高等学校（定時制）	普通科	恵賀 正治	上尾市浅間台 1 - 6 - 1	772-3322
秀明英光高等学校	普通科	近藤 昌之	上尾市大字上野 1012	781-8821

(4) 特別支援学校

学 校 名	学 部	校長氏名	所 在 地	電話番号
県立上尾特別支援学校	小学部 中学部 高等部	藤原 卓也	上尾市東町 3 - 2009 - 3	774-9331
県立上尾かしの木 特別支援学校	小学部 中学部 高等部	三原 和弘	上尾市平塚 1281 - 1	776-4601

(5) 大学

学 校 名	学部・学科		学長氏名	所 在 地	電話番号
聖学院大学	政治経済学部	政治経済学科	小池 茂子	上尾市大字 戸崎 1 - 1	781-0925 (総務課)
	人文学部	国際文化学科 日本文化学科 子ども教育学科			
	心理福祉学部	心理福祉学科			

〔令和 7 年 5 月 1 日現在〕

学校別在籍児童生徒数・学級数

(令和7年5月1日現在)

上段：児童生徒数
下段：学級数

(1) 小学校

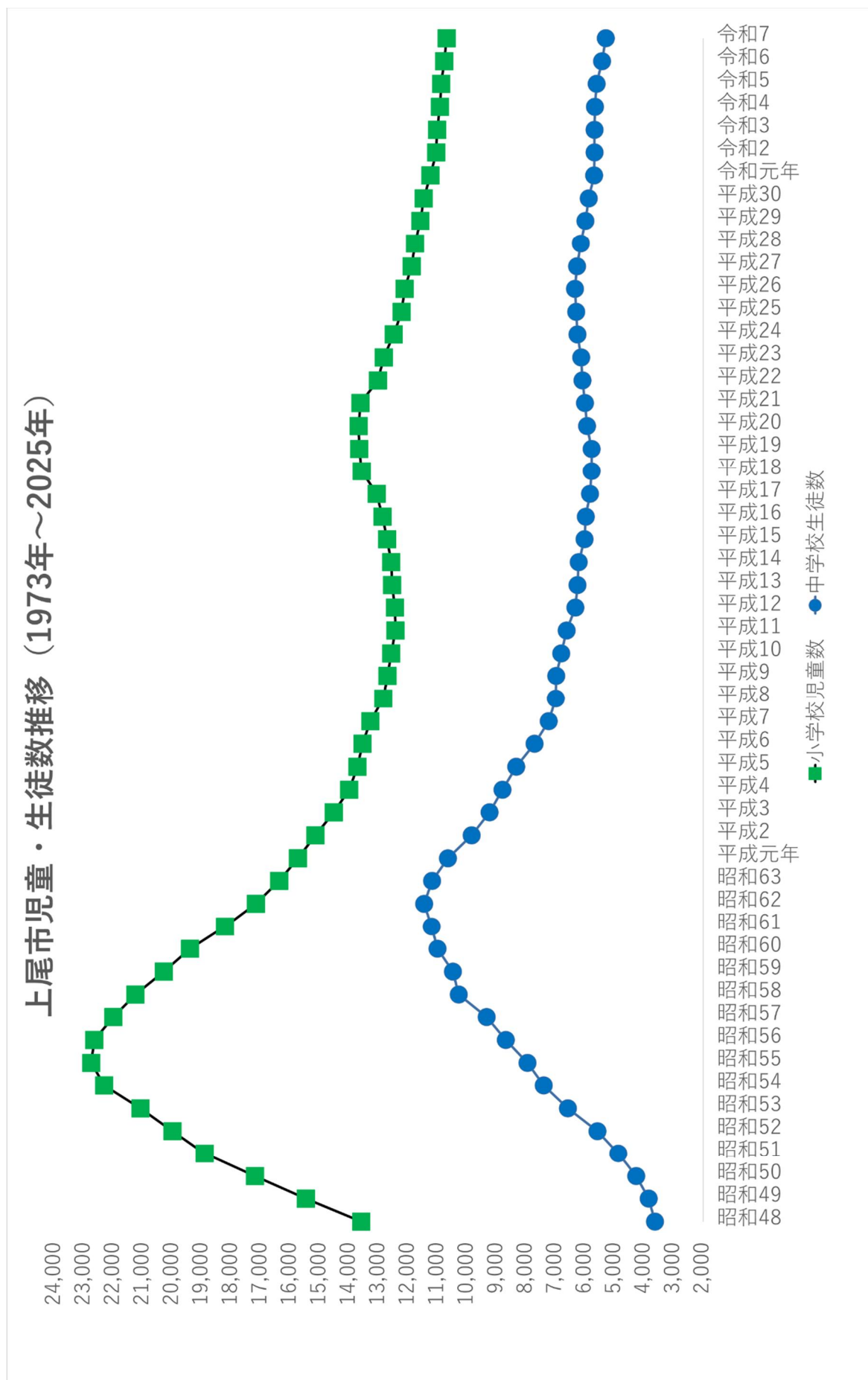
学 校 名	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	特別支援 学 級	学校計
上尾小学校	72 人 3 クラス	84 人 3 クラス	87 人 3 クラス	88 人 3 クラス	93 人 3 クラス	85 人 3 クラス	20 人 4 クラス	529 人 22 クラス
中央小学校	108 人 4 クラス	100 人 3 クラス	102 人 3 クラス	97 人 3 クラス	105 人 3 クラス	82 人 3 クラス	14 人 3 クラス	608 人 22 クラス
大谷小学校	82 人 3 クラス	83 人 3 クラス	89 人 3 クラス	89 人 3 クラス	102 人 3 クラス	109 人 4 クラス	21 人 3 クラス	575 人 22 クラス
平方小学校	34 人 1 クラス	29 人 1 クラス	36 人 2 クラス	44 人 2 クラス	48 人 2 クラス	39 人 2 クラス	11 人 2 クラス	241 人 12 クラス
大石小学校	111 人 4 クラス	129 人 4 クラス	142 人 5 クラス	135 人 4 クラス	159 人 5 クラス	151 人 5 クラス	17 人 3 クラス	844 人 30 クラス
原市小学校	84 人 3 クラス	71 人 3 クラス	74 人 3 クラス	96 人 3 クラス	90 人 3 クラス	99 人 3 クラス	17 人 3 クラス	531 人 21 クラス
上平小学校	71 人 3 クラス	62 人 2 クラス	71 人 3 クラス	83 人 3 クラス	76 人 3 クラス	83 人 3 クラス	14 人 2 クラス	460 人 19 クラス
富士見小学校	82 人 3 クラス	74 人 3 クラス	85 人 3 クラス	87 人 3 クラス	99 人 3 クラス	100 人 3 クラス	12 人 2 クラス	539 人 20 クラス
尾山台小学校	24 人 1 クラス	21 人 1 クラス	25 人 1 クラス	27 人 1 クラス	21 人 1 クラス	24 人 1 クラス	7 人 2 クラス	149 人 8 クラス
東 小 学 校 (向原分教室含む)	101 人 3 クラス	120 人 4 クラス	99 人 4 クラス	131 人 4 クラス	131 人 5 クラス	139 人 4 クラス	29 人 5 クラス	750 人 29 クラス
大石南小学校	34 人 1 クラス	38 人 2 クラス	33 人 1 クラス	26 人 1 クラス	43 人 2 クラス	47 人 2 クラス	14 人 2 クラス	235 人 11 クラス
平方東小学校	68 人 2 クラス	49 人 2 クラス	70 人 2 クラス	69 人 2 クラス	57 人 2 クラス	60 人 2 クラス	14 人 3 クラス	387 人 15 クラス
原市南小学校	74 人 3 クラス	82 人 3 クラス	78 人 3 クラス	62 人 2 クラス	77 人 3 クラス	86 人 3 クラス	14 人 3 クラス	473 人 20 クラス
鴨川小学校	59 人 2 クラス	61 人 2 クラス	84 人 3 クラス	69 人 2 クラス	70 人 2 クラス	81 人 3 クラス	12 人 2 クラス	436 人 16 クラス
芝川小学校	86 人 3 クラス	87 人 3 クラス	103 人 3 クラス	92 人 3 クラス	103 人 3 クラス	86 人 3 クラス	10 人 2 クラス	567 人 20 クラス
瓦葺小学校	70 人 2 クラス	73 人 3 クラス	75 人 3 クラス	71 人 3 クラス	72 人 3 クラス	69 人 2 クラス	6 人 2 クラス	436 人 18 クラス
今泉小学校	99 人 3 クラス	97 人 3 クラス	119 人 4 クラス	89 人 3 クラス	94 人 3 クラス	99 人 3 クラス	21 人 4 クラス	618 人 23 クラス
西 小 学 校	103 人 3 クラス	76 人 3 クラス	96 人 3 クラス	84 人 3 クラス	89 人 3 クラス	85 人 3 クラス	11 人 2 クラス	544 人 20 クラス
東町小学校	112 人 4 クラス	137 人 4 クラス	137 人 4 クラス	133 人 4 クラス	117 人 4 クラス	117 人 4 クラス	16 人 3 クラス	769 人 27 クラス
平方北小学校	18 人 1 クラス	19 人 1 クラス	10 人 1 クラス	22 人 1 クラス	18 人 1 クラス	19 人 1 クラス	6 人 2 クラス	112 人 8 クラス
大石北小学校	98 人 3 クラス	106 人 3 クラス	100 人 3 クラス	108 人 4 クラス	128 人 4 クラス	116 人 4 クラス	17 人 3 クラス	673 人 24 クラス
上平北小学校	32 人 1 クラス	42 人 2 クラス	32 人 1 クラス	37 人 2 クラス	32 人 1 クラス	41 人 2 クラス	13 人 2 クラス	229 人 11 クラス
総 合 計	1,622 人 56 クラス	1,640 人 58 クラス	1,747 人 61 クラス	1,739 人 59 クラス	1,824 人 62 クラス	1,817 人 63 クラス	316 人 59 クラス	10,705 人 418 クラス

(2) 中学校

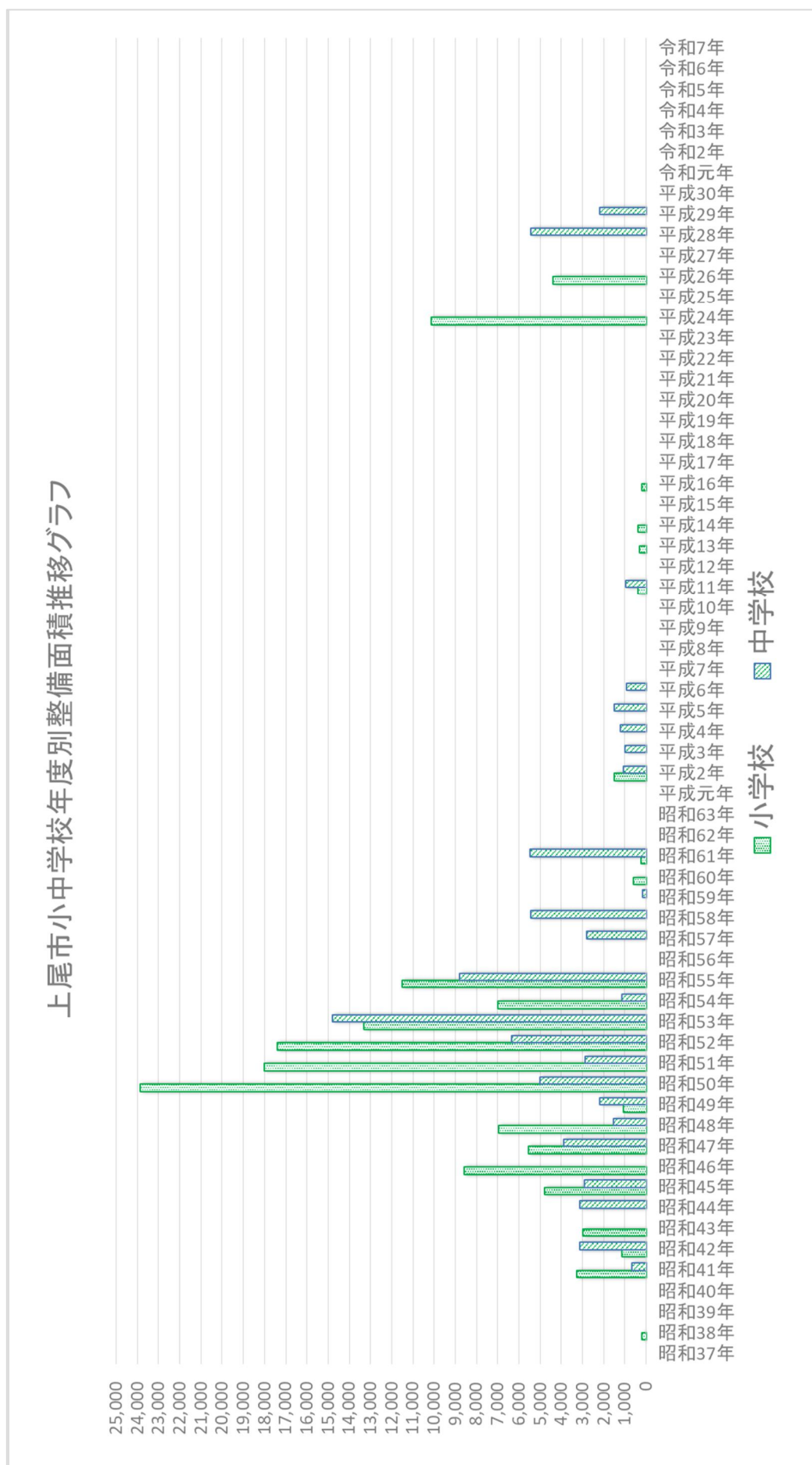
〔 上段：児童生徒数
下段：学級数 〕

学 校 名	第1学年	第2学年	第3学年	特別支援 学 級	学校計
上 尾 中 学 校	229 人	192 人	239 人	17 人	677 人
	6 クラス	5 クラス	6 クラス	4 クラス	21 クラス
太 平 中 学 校	85 人	99 人	93 人	12 人	289 人
	3 クラス	3 クラス	3 クラス	2 クラス	11 クラス
大 石 中 学 校	241 人	257 人	264 人	20 人	782 人
	7 クラス	7 クラス	7 クラス	3 クラス	24 クラス
原 市 中 学 校	166 人	193 人	196 人	11 人	566 人
	5 クラス	5 クラス	5 クラス	2 クラス	17 クラス
上 平 中 学 校	158 人	159 人	152 人	7 人	476 人
	4 クラス	4 クラス	4 クラス	2 クラス	14 クラス
西 中 学 校	175 人	163 人	181 人	10 人	529 人
	5 クラス	5 クラス	5 クラス	2 クラス	17 クラス
東 中 学 校	191 人	216 人	205 人	23 人	635 人
	5 クラス	6 クラス	6 クラス	4 クラス	21 クラス
東 中 学 校 向 原 分 校	2 人	8 人	13 人		23 人
	1 クラス	2 クラス	3 クラス		6 クラス
大 石 南 中 学 校	55 人	41 人	59 人	8 人	163 人
	2 クラス	2 クラス	2 クラス	2 クラス	8 クラス
瓦 葺 中 学 校	91 人	87 人	100 人	8 人	286 人
	3 クラス	3 クラス	3 クラス	2 クラス	11 クラス
南 中 学 校	144 人	140 人	137 人	3	424 人
	4 クラス	4 クラス	4 クラス	2	14 クラス
大 谷 中 学 校	114 人	135 人	113 人	6 人	368 人
	3 クラス	4 クラス	3 クラス	2 クラス	12 クラス
総 合 計	1,651 人	1,690 人	1,752 人	125 人	5,218 人
	48 クラス	50 クラス	51 クラス	27 クラス	176 クラス

上尾市児童・生徒数推移（昭和48年～令和7年度）



上尾市小中学校年度別整備面積推移グラフ



学校別在籍児童生徒数・学級数推計（学年進行による推計 令和7年5月1日現在）

（１）小学校

〔上段：児童生徒数〕
〔下段：学級数〕

学 校 名	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
上 尾 小 学 校	529 人 普通18・特別支援4	531 人 22 クラス	533 人 22 クラス	534 人 22 クラス	557 人 23 クラス	560 人 23 クラス
中 央 小 学 校	608 人 普通19・特別支援3	644 人 23 クラス	656 人 24 クラス	662 人 24 クラス	658 人 24 クラス	649 人 24 クラス
大 谷 小 学 校	575 人 普通19・特別支援3	566 人 21 クラス	545 人 21 クラス	539 人 21 クラス	527 人 21 クラス	517 人 21 クラス
平 方 小 学 校	241 人 普通10・特別支援2	234 人 11 クラス	218 人 10 クラス	202 人 9 クラス	191 人 8 クラス	196 人 8 クラス
大 石 小 学 校	844 人 普通27・特別支援3	809 人 29 クラス	744 人 27 クラス	741 人 27 クラス	699 人 25 クラス	664 人 24 クラス
原 市 小 学 校	531 人 普通18・特別支援3	514 人 21 クラス	505 人 21 クラス	478 人 20 クラス	470 人 19 クラス	462 人 18 クラス
上 平 小 学 校	460 人 普通17・特別支援2	453 人 19 クラス	447 人 19 クラス	451 人 19 クラス	444 人 18 クラス	455 人 19 クラス
富 士 見 小 学 校	539 人 普通18・特別支援2	516 人 20 クラス	495 人 20 クラス	486 人 20 クラス	484 人 20 クラス	478 人 19 クラス
尾 山 台 小 学 校	149 人 普通6・特別支援2	149 人 8 クラス	149 人 8 クラス	146 人 8 クラス	142 人 8 クラス	151 人 8 クラス
東 小 学 校 (向原分教室含む)	750 人 普通24・特別支援5	730 人 27 クラス	718 人 27 クラス	704 人 27 クラス	728 人 28 クラス	723 人 28 クラス
大 石 南 小 学 校	235 人 普通9・特別支援2	216 人 10 クラス	192 人 9 クラス	196 人 9 クラス	183 人 9 クラス	166 人 8 クラス
平 方 東 小 学 校	387 人 普通12・特別支援3	381 人 15 クラス	372 人 15 クラス	363 人 15 クラス	342 人 15 クラス	332 人 15 クラス
原 市 南 小 学 校	473 人 普通17・特別支援3	450 人 19 クラス	447 人 19 クラス	448 人 19 クラス	433 人 18 クラス	395 人 17 クラス
鴨 川 小 学 校	436 人 普通14・特別支援2	438 人 16 クラス	449 人 17 クラス	449 人 17 クラス	456 人 17 クラス	480 人 18 クラス
芝 川 小 学 校	567 人 普通18・特別支援2	549 人 19 クラス	516 人 18 クラス	497 人 18 クラス	456 人 17 クラス	418 人 16 クラス
瓦 葺 小 学 校	436 人 普通16・特別支援2	439 人 19 クラス	423 人 18 クラス	416 人 17 クラス	409 人 16 クラス	400 人 15 クラス
今 泉 小 学 校	618 人 普通19・特別支援4	634 人 24 クラス	627 人 24 クラス	628 人 24 クラス	598 人 23 クラス	577 人 23 クラス
西 小 学 校	544 人 普通18・特別支援2	543 人 20 クラス	533 人 20 クラス	523 人 20 クラス	491 人 19 クラス	481 人 18 クラス
東 町 小 学 校	769 人 普通24・特別支援3	771 人 27 クラス	756 人 26 クラス	742 人 26 クラス	702 人 25 クラス	639 人 24 クラス
平 方 北 小 学 校	112 人 普通6・特別支援2	110 人 8 クラス	116 人 8 クラス	108 人 8 クラス	112 人 8 クラス	111 人 8 クラス
大 石 北 小 学 校	673 人 普通21・特別支援3	669 人 25 クラス	654 人 25 クラス	657 人 25 クラス	674 人 26 クラス	668 人 25 クラス
上 平 北 小 学 校	229 人 普通9・特別支援2	222 人 10 クラス	222 人 10 クラス	219 人 9 クラス	218 人 9 クラス	211 人 8 クラス
総 合 計	10,705 人 普通359・特別支援59	10,568 人 413 クラス	10,317 人 408 クラス	10,189 人 404 クラス	9,974 人 396 クラス	9,733 人 387 クラス

(2) 中学校

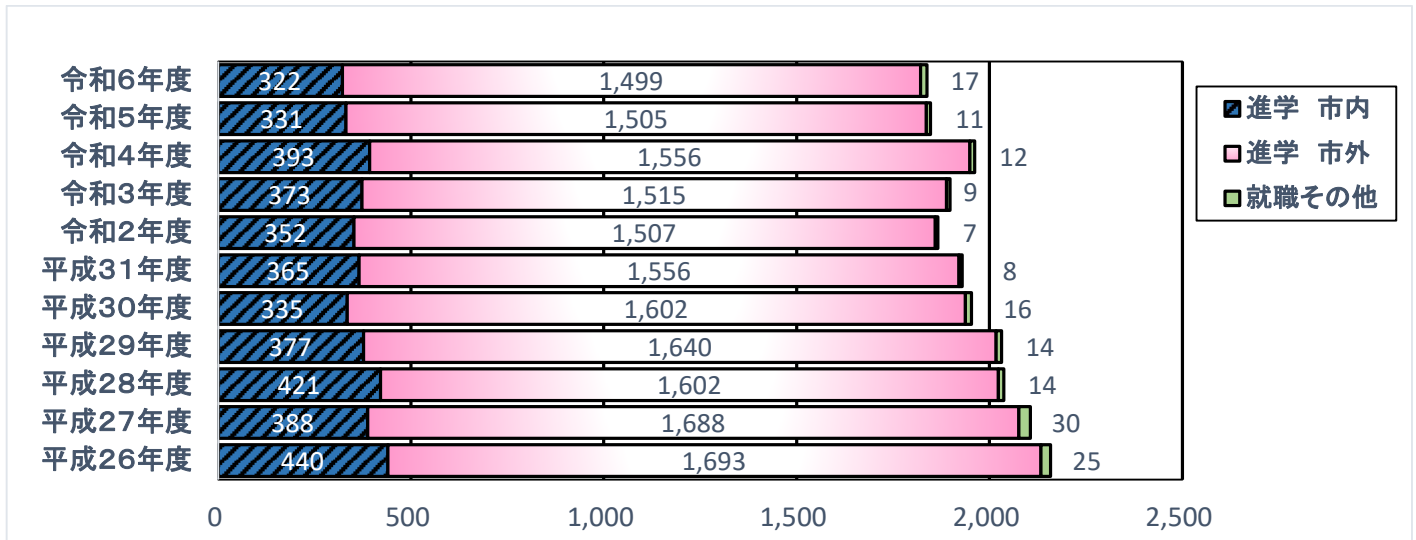
〔 上段：児童生徒数
下段：学級数 〕

学 校 名	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
上 尾 中 学 校	677 人	675 人	742 人	771 人	802 人	816 人
	普通17・特別支援4	21 クラス	23 クラス	24 クラス	25 クラス	25 クラス
太 平 中 学 校	289 人	314 人	325 人	358 人	349 人	321 人
	普通9・特別支援2	11 クラス	11 クラス	11 クラス	11 クラス	11 クラス
大 石 中 学 校	782 人	773 人	791 人	784 人	768 人	731 人
	普通21・特別支援3	24 クラス	24 クラス	23 クラス	22 クラス	21 クラス
原 市 中 学 校	566 人	545 人	513 人	499 人	469 人	461 人
	普通15・特別支援2	17 クラス	16 クラス	15 クラス	14 クラス	14 クラス
上 平 中 学 校	476 人	485 人	483 人	492 人	482 人	464 人
	普通12・特別支援2	15 クラス	15 クラス	16 クラス	15 クラス	15 クラス
西 中 学 校	529 人	528 人	546 人	535 人	522 人	479 人
	普通15・特別支援2	17 クラス	17 クラス	17 クラス	17 クラス	16 クラス
東 中 学 校	635 人	646 人	652 人	680 人	676 人	654 人
	普通17・特別支援4	21 クラス	21 クラス	22 クラス	22 クラス	22 クラス
東 中 学 校 向 原 分 校	23 人					
	6 クラス					
大石南中学校	163 人	163 人	176 人	160 人	140 人	139 人
	普通6・特別支援2	8 クラス	8 クラス	7 クラス	7 クラス	7 クラス
瓦 葺 中 学 校	286 人	275 人	281 人	284 人	293 人	296 人
	普通9・特別支援2	11 クラス	11 クラス	11 クラス	11 クラス	11 クラス
南 中 学 校	424 人	426 人	424 人	412 人	420 人	398 人
	普通12・特別支援2	14 クラス	14 クラス	14 クラス	14 クラス	13 クラス
大 谷 中 学 校	368 人	396 人	385 人	392 人	390 人	391 人
	普通10・特別支援2	13 クラス	13 クラス	13 クラス	13 クラス	13 クラス
総 合 計	5,218 人	5,226 人	5,318 人	5,367 人	5,311 人	5,150 人
	普通149・特別支援27	172 クラス	173 クラス	173 クラス	171 クラス	168 クラス

備考1 令和8年度以降の推計について、東小学校向原分教室と東中学校向原分校は推計不能のため除く。

備考2 令和7年度に小学校は全学年35人学級となるように1年ずつ引き下げ、学級数を算出。

中学校卒業後の進路



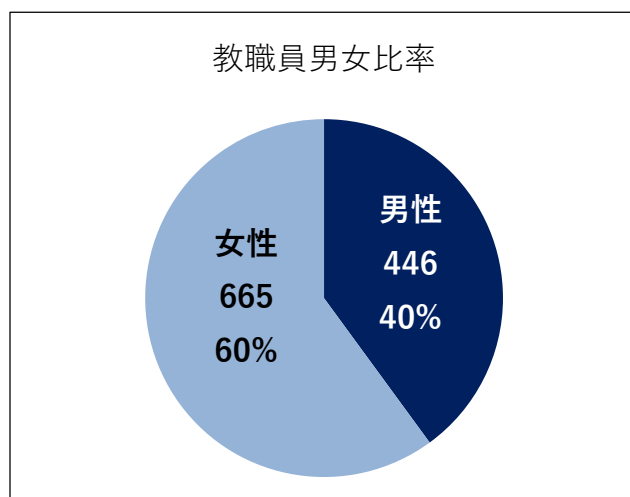
教職員の状況

男女別職員数（令和7年5月1日現在）

職 名	性別	小学校	中学校	計
校長	男性	13	9	22
	女性	9	2	11
	合計	22	11	33
教頭	男性	16	11	27
	女性	7	2	9
	合計	23	13	36
教諭	男性	180	179	359
	女性	345	137	482
	合計	525	316	841
助教諭	男性	4	0	4
	女性	1	0	1
	合計	5	0	5
養護教諭	男性	0	0	0
	女性	24	13	37
	合計	24	13	37
栄養教諭	男性	0	0	0
	女性	10	2	12
	合計	10	2	12
拠点校指導員 非常勤講師等	男性	11	8	19
	女性	31	8	39
	合計	42	16	58
事務職員	男性	10	4	14
	女性	15	11	26
	合計	25	15	40
学校栄養 職員	男性	0	0	0
	女性	2	0	2
	合計	2	0	2
県費負担 教職員 合計	男性	234	211	445
	女性	444	175	619
	合計	678	386	1064

職 名	性別	小学校	中学校	計
用務員	男性	0	1	1
	女性	0	0	0
	合計	0	1	1
給食 調理員	男性	0	0	0
	女性	46	0	46
	合計	46	0	46
市費負担 教職員 合計	男性	0	1	1
	女性	46	0	46
	合計	46	1	47

		小学校	中学校	合計
教職員 総合計	男性	234	212	446
	女性	490	175	665
	合計	724	387	1111



令和7年度 上尾の教育

発 行 上尾市教育委員会
〒362-8501
埼玉県上尾市本町三丁目1-1
TEL 048-775-5111（代表）
令和7年12月

編 集 上尾市教育委員会事務局
教育総務部 教育総務課
TEL 048-775-9469
FAX 048-776-2250
E-mail s721000@city.ageo.lg.jp

夢を育み 未来を創る 上尾の教育

